

第 1 章

公共用水域の水質測定結果

第1章 公共用水域の水質測定結果

本章は、水質汚濁防止法第16条により神奈川県知事が作成した平成19年度公共用水域水質測定計画に基づき、神奈川県、国土交通省、及び水質汚濁防止法に規定されている政令10市（横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市、相模原市、小田原市、大和市、平塚市、厚木市及び茅ヶ崎市）がそれぞれ実施した河川、湖沼、海域の水質測定結果を取りまとめたものである。

1 測定の概要

(1) 実施期間

平成19年4月～平成20年3月

(2) 測定地点数

	区分	水域数	測定地点数		
			環境基準点	補助地点	合計
公共用水域 148地点	河川	35	38	49	87
	湖沼	5	8	11	19
	海域	13	29	13	42
	計	53	75	73	148

※環境基準点とは、類型指定された水域について、環境基準の達成状況を把握するための地点である。また、補助地点とは環境基準点以外で、補助的に水質の常時監視を行っている地点をいう。

(3) 測定項目

環境基準項目		特殊項目	その他の項目	観測項目	計
健康項目	生活環境項目				
26	10	7	8	13	64

環境基準項目……水質汚濁に係る環境基準には、「人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）」と「生活環境の保全に関する環境基準（生活環境項目）」が定められている。

- ・健康項目 : カドミウム、全シアン等の26項目
- ・生活環境項目 : BOD、COD等の10項目

特殊項目……フェノール類、銅等の法・条例で規制された7項目

その他の項目……アンモニア性窒素、磷酸態磷等の8項目

観測項目……水温、流量等の13項目

(4) 測定頻度

測定頻度は、原則として、次のとおりである。

河川 : 毎月、1日6時間間隔で4回

湖沼、海域 : 毎月、1日1回（地点毎に、上層と下層をそれぞれ測定する）

(5) 測定方法

公共用水域水質測定計画に定める測定方法

2 測定結果の評価方法

(1) 健康項目の評価

ア 健康項目の達成状況

- ・全シアン…同一測定地点における年間総検体の測定値の最高値が、環境基準値以下の場合に環境基準を達成していると評価する。
- ・全シアンを除く25項目…同一測定地点における年間総検体の測定値の平均値（年間平均値）が環境基準値以下の場合に環境基準を達成していると評価する。

イ 健康項目の適合状況

各検体の測定値が環境基準値以下の場合に、その検体は当該測定項目に関して環境基準に適合していると評価する。

(2) 生活環境項目（BOD又はCOD）の評価

ア 類型指定水域における達成状況の評価

（ア）水域類型が指定されている環境基準点において、「75%水質値」が類型の環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成していると評価する。

〔 ※75%水質値とは、公共用水域における、通常の状態（低水流量以上の状態）に相当する水質レベルとして、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの $0.75 \times n$ 番目（ n は日間平均値のデータ数）のデータ値をいう。〕

（イ）複数の環境基準点を持つ水域については、当該水域内のすべての環境基準点において、環境基準に適合している場合に、その水域は環境基準を達成していると評価する。

（ウ）県際水域（隣接都県にまたがる水域）については、県内の環境基準点で評価する。

イ 測定地点（環境基準点、補助地点）における適合状況の評価

測定地点における75%水質値が類型の環境基準を満たしている場合に、その地点は環境基準に適合していると評価する。

ウ 経年変化による評価

経年変化については、年間平均値（年間の日間平均値の全データの平均値）により評価する。

(3) 生活環境項目（全亜鉛）の評価

水域類型が指定されている環境基準点において、年間平均値が類型の環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成していると評価する。

(4) 東京湾の全窒素及び全リンの評価

ア 水域類型が指定されている環境基準点における上層（表層）の年間平均値が類型の環境基準を満たしている場合に、環境基準を達成していると評価する。

イ 複数の環境基準点を持つ水域については、水域内の各環境基準点における上層（表層）の年間平均値を、当該水域内のすべての環境基準点について平均した値が類型の環境基準を満たしている場合に、その水域は環境基準を達成していると評価する。

ウ 県際水域については、東京都及び千葉県が測定している環境基準点を含めて評価する。

3 測定結果の総括

公共用水域の水質汚濁状況を監視するため、県内の河川、湖沼、海域の合計148地点（53水域）で健康項目、生活環境項目等について測定したところ、その結果は次のとおりである。

(1) 健康項目の測定結果

ア 測定地点数（148地点）における環境基準の達成状況

砒素^{ひそ}は、火山地帯の自然的要因に由来し、「早川の会館橋」で年間平均値が環境基準値を超過しており、環境基準を達成していない。このほかの地点では、すべての項目が環境基準を達成していた。

イ 調査総検体数（のべ15,042検体）における環境基準の適合状況

健康項目のうち、1回でも環境基準を超過したのは砒素^{ひそ}のみであり、このほかの項目はすべて環境基準に適合していた。

健康項目の調査結果

水域区分	健康項目	測定地点数	環境基準達成地点数	達成率(%)	調査総検体数	環境基準適合検体数	適合率(%)
河川・湖沼・海域	1 カドミウム	134	134	100	684	684	100
	2 全シアン	134	134	100	894	894	100
	3 鉛	134	134	100	905	905	100
	4 六価クロム	134	134	100	684	684	100
	5 ^{ひそ} 砒素	134	133	99.3	904	892	98.7
	6 総水銀	134	134	100	1,064	1,064	100
	7 アルキル水銀	0	-	-	0	-	-
	8 PCB	84	84	100	161	161	100
	9 ジクロロメタン	134	134	100	282	282	100
	10 四塩化炭素	134	134	100	700	700	100
	11 1,2-ジクロロエタン	134	134	100	268	268	100
	12 1,1-ジクロロエチレン	134	134	100	268	268	100
	13 シス-1,2-ジクロロエチレン	134	134	100	270	270	100
	14 1,1,1-トリクロロエタン	134	134	100	700	700	100
	15 1,1,2-トリクロロエタン	134	134	100	268	268	100
	16 トリクロロエチレン	134	134	100	1,064	1,064	100
	17 テトラクロロエチレン	134	134	100	1,068	1,068	100
	18 1,3-ジクロロプロペン	134	134	100	268	268	100
	19 チウラム	134	134	100	268	268	100
	20 シマジン	134	134	100	274	274	100
	21 チオベンカルブ	134	134	100	268	268	100
	22 ベンゼン	134	134	100	268	268	100
	23 セレン	134	134	100	268	268	100
	24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	148	148	100	2,508	2,508	100
	25 ふっ素	83	83	100	368	368	100
	26 ほう素	83	83	100	368 (362)	362	※ 100
	計	148	147	99.3	15,042 (15,036)	15,024	※ 99.9

注：各記号の意味は次のとおり。

※ ほう素については、環境基準を超える検体があったが、すべて海水の影響と判定されたため、その検体については適合率の母数から除外した。

() 内は、評価対象から除外した検体を含まない検体数を示す。

[環境基準適合率とは、環境基準に適合した検体数を総検体数で除した値（以下「適合率」という。）のことである。]

(2) 生活環境項目の測定結果

ア 公共用水域におけるBOD又はCODの環境基準の達成状況

水域類型が指定されている53水域中47水域（88.7%）で環境基準を達成しており、前年度より3.8ポイント増加した。

これを河川、湖沼、海域別にみると、河川は35水域中34水域（97.1%）、湖沼は5水域中4水域（80.0%）、海域は13水域中9水域（69.2%）が達成しており、前年度から河川と海域がともに1水域ずつ増加した。湖沼は前年度と同数だった。

BOD又はCODの環境基準の達成水域数の推移（全水域）

水域	類型	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
		あてはめ 水域数	達成 水域数	あてはめ 水域数	達成 水域数	あてはめ 水域数	達成 水域数	あてはめ 水域数	達成 水域数	あてはめ 水域数	達成 水域数
河川	A	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7
	B	15	14	15	15	15	12	15	15	15	15
	C	5	3	5	4	5	4	5	4	5	4
	D	4	3	4	3	4	3	4	3	4	4
	E	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	計	34	30	34	32	35	30	35	33	35	34
		(88.2%)		(94.1%)		(85.7%)		(94.3%)		(97.1%)	
湖沼	河川A※	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	湖沼AA, A	2	1	2	1	3	2	3	2	3	2
	計	4	3	4	3	5	4	5	4	5	4
		(75.0%)		(75.0%)		(80.0%)		(80.0%)		(80.0%)	
海域	東京湾A	2	1	2	1	2	1	2	0	2	0
	東京湾B	6	4	6	5	6	4	6	4	6	4
	東京湾C	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	相模湾A	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2
	計	13	10	13	11	13	10	13	8	13	9
		(76.9%)		(84.6%)		(76.9%)		(61.5%)		(69.2%)	
合計	計	51	43	51	46	53	44	53	45	53	47
			(84.3%)		(90.2%)		(83.0%)		(84.9%)		(88.7%)

注1：表中の（ ）は、達成率を示す。

注2：河川A※は、河川として類型指定されている相模湖及び津久井湖を示す。

注3：河川の水域類型指定数については、平成15年度に3水域（多摩川水系の三沢川、二ヶ領本川、平瀬川）、平成16年度に1水域（相模川水系の中津川）が追加指定されたことにより、現在35水域となっている。

イ 測定地点における適合状況

測定地点ごとの適合状況をみると、148地点中131地点(88.5%)が適合しており、前年度と比較すると、適合地点は河川が2地点増加し、湖沼が2地点減少し、海域が4地点増加した。

BOD又はCODの環境基準値に適合した測定地点数の推移(75%値による)

区 分		15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
河川	測定地点数	84	86	87	87	87
	適合地点数	74	76	77	82	84
	適合地点数の割合	88.1%	88.4%	88.5%	94.3%	96.6%
湖沼	測定地点数	17	17	19	19	19
	適合地点数	12	12	11	14	12
	適合地点数の割合	70.6%	70.6%	57.9%	73.7%	63.2%
海域	測定地点数	43	43	42	42	42
	適合地点数	36	39	35	31	35
	適合地点数の割合	83.7%	90.7%	83.3%	73.8%	83.3%
計	測定地点数	144	146	148	148	148
	適合地点数	122	127	123	127	131
	適合地点数の割合	84.7%	87.0%	83.1%	85.8%	88.5%

ウ 東京湾における全窒素及び全リンの環境基準の達成状況

東京湾について、県際水域である東京都及び千葉県の実地測定地点を含めた全窒素、全リンの環境基準の達成状況をみると、全窒素、全リンともに4水域中2水域で達成していた。

東京湾においては、環境基準の暫定目標が定められていたが、この暫定目標は全水域で達成したことから、平成16年度で終了した。

全窒素及び全リンの環境基準達成水域数の推移

水域	類型	あてはめ 水域数	環 境 基 準 達 成 水 域 数									
			15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
			全窒素	全リン	全窒素	全リン	全窒素	全リン	全窒素	全リン	全窒素	全リン
東京湾	Ⅱ	1【1】	0(1)	1	0(1)	1	0	0	0	0	0	0
	Ⅲ	1【1】	0(1)	0(1)	0(1)	0(1)	0	0	0	0	0	0
	Ⅳ	2【1】	1(1)	2	1(1)	2	2	2	2	2	2	2
計		4【3】	1(3)	3(1)	1(3)	3(1)	2	2	2	2	2	2

注：あてはめ水域数の【 】内は、13年度から16年度に暫定目標が定められていた水域数を示し、達成水域数の()内は、その期間に暫定目標のみを達成していた水域数を示す。

エ 総検体数における環境基準の適合状況

生活環境項目の環境基準適合率は、河川で94.8%、湖沼で83.1%、海域で82.5%であり、前年度の河川94.5%、湖沼82.1%、海域85.5%と比較すると、河川は0.3ポイント上昇し、湖沼は1.0ポイント上昇し、海域は3.0ポイント低下した。

生活環境項目の調査結果

水域 区分	生活環境項目	総検体数※	環境基準 適合検体数	適合率 (%)	
河川	1	水素イオン濃度 (pH)	2,881	2,841	98.6%
	2	生物化学的酸素要求量 (BOD)	2,877	2,709	94.2%
	3	浮遊物質 (SS)	2,877	2,835	98.5%
	4	溶存酸素量 (DO)	2,881	2,835	98.4%
	5	大腸菌群数	492	162	32.9%
	計		12,008	11,382	94.8%
湖沼	1	水素イオン濃度 (pH)	456	439	96.3%
	2	生物化学的酸素要求量 (BOD)	216	186	86.1%
	3	化学的酸素要求量 (COD)	240	124	51.7%
	4	浮遊物質 (SS)	456	420	92.1%
	5	溶存酸素量 (DO)	456	386	84.6%
	6	大腸菌群数	252	171	67.9%
計		2,076	1,726	83.1%	
海域	1	水素イオン濃度 (pH)	1,008	842	83.5%
	2	化学的酸素要求量 (COD)	1,008	883	87.6%
	3	溶存酸素量 (DO)	1,008	719	71.3%
	4	大腸菌群数	150	132	88.0%
	5	n-ヘキサン抽出物質	246	246	100.0%
計		3,420	2,822	82.5%	
合計		17,504	15,930	91.0%	

※ 総検体数には、環境基準が設定されていない項目・水域の検体数を含まない。

4 測定結果の概要

(1) 河川の測定結果

- 健康項目については、87地点、延べ9,692検体について測定した。このうち、砒素が1地点12検体で環境基準を超過しており、1地点（早川の会館橋）で環境基準を達成していなかった。なお、砒素は火山地帯の自然的要因に由来するものである。
- 生活環境項目については、87地点、延べ20,247検体について測定した。このうち、環境基準が定められている延べ12,008検体で評価すると、環境基準に適合したものは、延べ11,382検体であり、適合率は、94.8 (94.5) %で前年度から0.3ポイント上昇した。
 (注：() 内の数値は、前年度の数値を示す。以下同じ。)
 項目別に適合率をみると、pHは98.6(98.5) %、BODは94.2 (92.9) %、SSは98.5 (99.1) %、DOは98.4 (97.2) %、大腸菌群数は32.9 (36.8) %となっていた。
 BODの環境基準の達成水域は、27河川の35水域中34(33)水域で、達成率は97.1(94.3) %となっていた。
- 法令等により排水基準が定められているフェノール類、銅等の特殊項目については、75地点、延べ1,487検体について測定したところ、すべての検体の値が判定値（360ページ参照）以下となっていた。

主たる、河川別のBODの環境基準の達成状況は、次のとおりである。

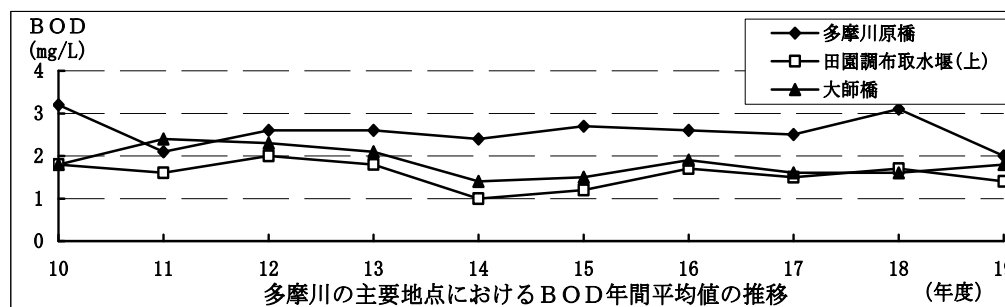
ア 多摩川（中・下流B類型、二ヶ領本川及び平瀬川B類型、三沢川C類型）

- BODの環境基準はいずれの水域でも達成していた。
- BODの年間平均値は、中流から下流の6地点は、1.4～2.0 (1.6～3.1) mg/Lであり、前年度とほぼ同様又は低くなっていた。

中流から下流にかけての水質変化をみると、多摩川原橋は2.0 (3.1) mg/L、田園調布取水堰（上）は1.4 (1.7) mg/Lと下流に向けて低くなり、潮汐の影響を受ける六郷橋は1.7 (2.0) mg/L、河口部に近い大師橋は1.8 (1.6) mg/Lとなっていた。

BODの環境基準の達成状況

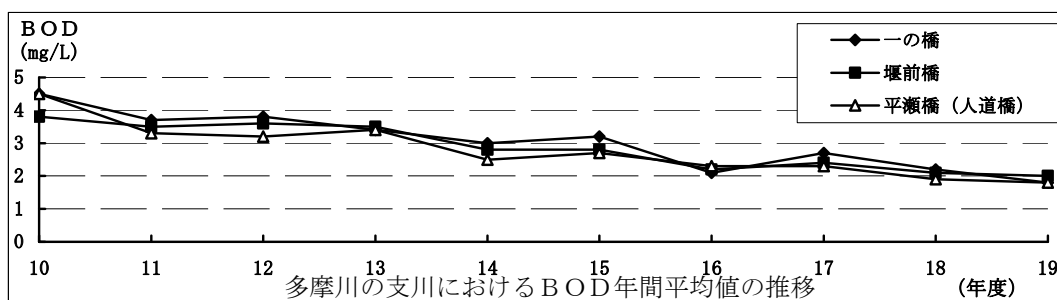
水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
多摩川中・下流	多摩川原橋	B	3	2.8		2.9		2.9		2.1		2.1	
	田園調布取水堰（上）			1.5	○	1.9	○	1.8	○	2.1	○	1.7	○
	大師橋			1.6		2.2		1.9		2.0		1.9	



支川の三沢川（C類型）、二ヶ領本川、平瀬川（ともにB類型）の3河川は、平成15年10月に類型指定した。三沢川は1.8 (2.2) mg/L、二ヶ領本川は2.0 (2.1) mg/L、平瀬川は1.8 (1.9) mg/Lでいずれも前年度とほぼ同様となっていた。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
三沢川	一の橋	C	5	3.9	○	2.5	○	2.8	○	3.0	○	2.2	○
二ヶ領本川	堰前橋	B	3	3.3	×	2.4	○	2.9	○	2.3	○	2.4	○
平瀬川	平瀬橋（人道橋）	B	3	2.9	○	2.4	○	3.1	×	2.1	○	2.1	○

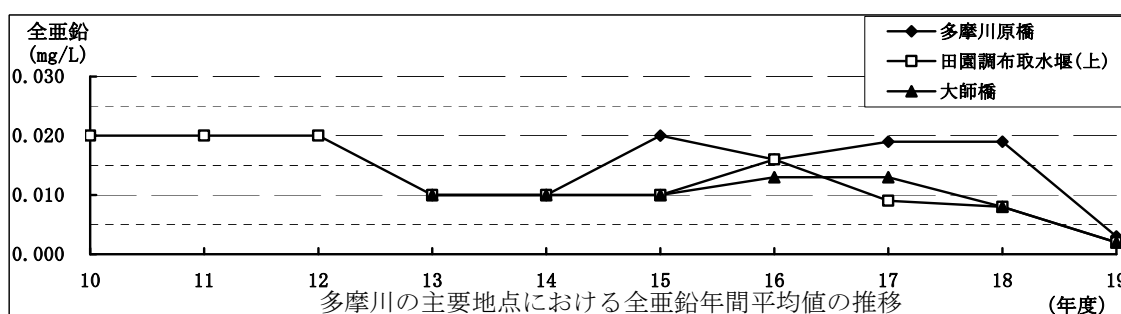


- 多摩川中・下流では全亜鉛の環境基準は達成していた。
- 多摩川中・下流については、平成18年6月30日に水生生物の保全に係る水質環境基準の類型指定がなされ、生物B類型に当てはめられた。環境基準の評価は19年度のデータから行われることになった。環境基準点である多摩川原橋、田園調布取水堰（上）及び大師橋における全亜鉛の年間平均値（それぞれ0.003 mg/L、0.002 mg/L、0.002 mg/L）はいずれも生物B類型の環境基準値（0.03mg/L）以下となった。

多摩川的全亜鉛の環境基準の達成状況（年間平均値により判断）

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				平均値	達成	平均値	達成	平均値	達成	平均値	達成	平均値	達成
多摩川中・下流	多摩川原橋	生物B	0.03	0.02	-	0.016	-	0.019	-	0.019	○	0.003	○
	田園調布取水堰（上）			<0.01		0.016		0.009		0.008		0.002	
	大師橋			0.01		0.013		0.013		0.008		0.002	

※ 全亜鉛の報告下限値は、15年度までは0.01mg/L、16年度以降は0.001mg/L



イ 鶴見川（上流D類型、下流E類型）

○ BODの環境基準は、上流では18年度まで継続して達成していなかったが、19年度には上流、下流ともに達成していた。

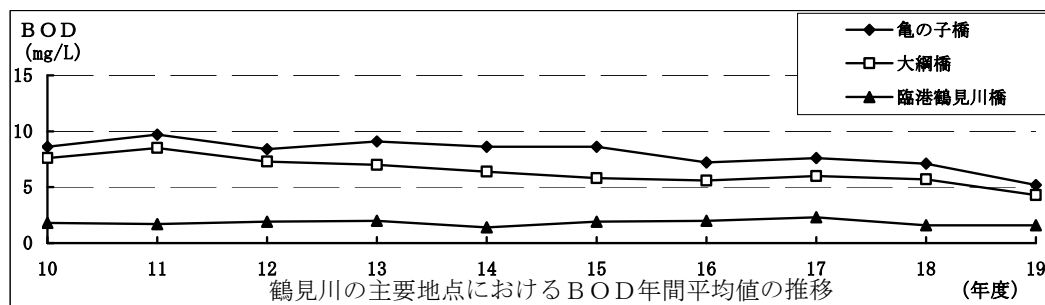
○ BODの年間平均値は、上流から下流の5地点は、1.6～5.2(1.6～7.1)mg/Lであり、上流部は前年度に比べてやや低い又は低い値となった。下流部では前年度と同様又は低い値となった。

上流から下流にかけての水質変化をみると、千代橋は4.1 (4.8) mg/L、亀の子橋は5.2 (7.1) mg/L、大綱橋は4.3 (5.7) mg/L、潮汐の影響を受ける末吉橋は2.2 (2.2) mg/L、臨港鶴見川橋は1.6 (1.6) mg/Lと上流部で高く、下流部で低い傾向が見られる。

支川では、恩田川は8.5 (10) mg/L、大熊川は1.6 (1.7) mg/L、鳥山川は1.7 (1.2) mg/L、早淵川は1.6 (1.7) mg/L、矢上川は3.1 (2.5) mg/L、麻生川は2.9 (3.9) mg/L、真福寺川は1.9 (2.4) mg/Lであり、恩田川と麻生川は前年度に比べて低く、真福寺川はやや低くなった。鳥山川と矢上川は前年度に比べてやや高く、大熊川と早淵川はほぼ同様であった。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
鶴見川上流	亀の子橋	D	8	11	×	8.3	×	9.4	×	8.2	×	7.6	○
鶴見川下流	大綱橋	E	10	8.2	○	5.8	○	8.2	○	7.2	○	5.6	○
	臨港鶴見川橋			1.9		2.2		2.5		1.5		1.6	



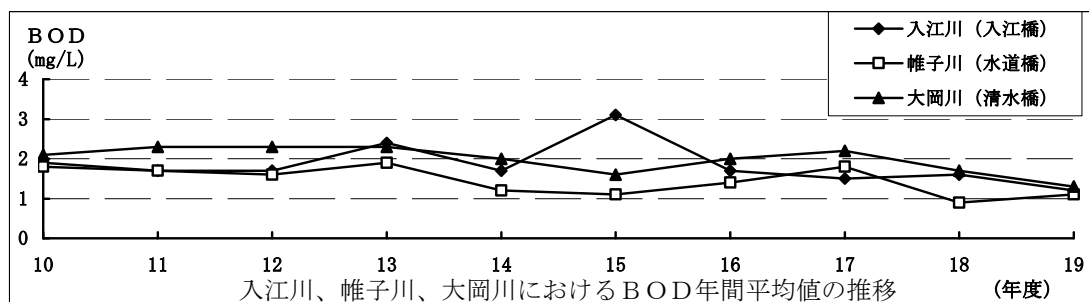
ウ 横浜市内河川<入江川、帷子川、大岡川、宮川、侍従川（いずれもB類型）>

○ BODの環境基準は、上記5河川とも達成していた。経年的にみると、いずれの河川も昭和50年代後半から60年代前半にかけて達成している。

○ BODの年間平均値は、入江川は1.2 (1.6) mg/L、帷子川は1.1(0.9)mg/L、大岡川は1.3(1.7)mg/L、宮川は1.2 (1.4) mg/L、侍従川は1.2 (2.5) mg/Lであり、侍従川は前年度に比べて低く、その他の河川は前年度とほぼ同様であった。

BODの環境基準の達成状況

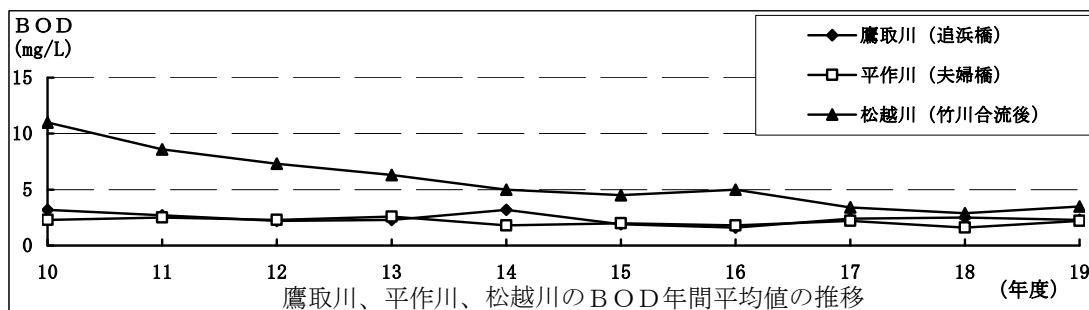
水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
入江川	入江橋	B	3	2.5	○	2.2	○	1.4	○	1.6	○	1.5	○
帷子川	水道橋	B	3	1.2	○	1.4	○	1.6	○	1.1	○	1.0	○
大岡川	清水橋	B	3	2.0	○	2.1	○	2.4	○	1.5	○	1.6	○
宮川	瀬戸橋	B	3	2.3	○	1.7	○	1.5	○	1.3	○	1.2	○
侍従川	平潟橋	B	3	2.4	○	1.6	○	1.9	○	2.6	○	1.0	○



- エ 横須賀市内河川たかとりがわ＜鷹取川、平作川（いずれもB類型）、松越川（E類型）＞
- BODの環境基準は、全ての河川で達成していた。経年的にみると、平作川は昭和57年度から、松越川は平成11年度から達成している。
 - BODの年間平均値でみると、鷹取川は2.3(2.5)mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様、平作川は2.2(1.6)mg/Lであり、前年度に比べてやや高くなっていった。
松越川は3.5(2.9)mg/Lであり、前年度に比べてやや高くなったが、経年的には大幅な改善傾向がみられる。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
鷹取川	追浜橋	B	3	2.0	○	1.7	○	3.2	×	2.3	○	2.5	○
平作川	夫婦橋	B	3	2.3	○	2.3	○	2.5	○	1.6	○	2.3	○
松越川	竹川合流後	E	10	5.5	○	7.3	○	4.2	○	3.5	○	3.9	○



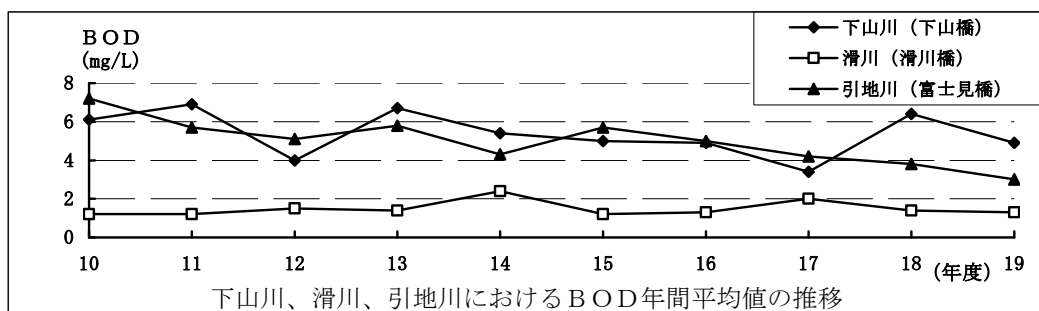
オ 湘南河川<下山川、森戸川（いずれもE類型）、^{たごえがわ}田越川、^{なめりかわ}滑川、^{ごうどがわ}神戸川（いずれもB類型）、引地川（D類型）>

- BODの環境基準は、いずれの河川でも達成していた。
- BODの年間平均値は、下山川は4.9 (6.4) mg/Lであり、前年度に比べて低くなっていた。森戸川は3.7 (3.9) mg/Lであり前年度とほぼ同様、田越川は1.1 (1.1) mg/Lであり前年度と同様、滑川は1.3 (1.4) mg/L、神戸川は1.5 (1.6) mg/Lであり、前年度とほぼ同様となっていた。

引地川は、最上流の福田橋は2.6(1.4)mg/Lであり前年度に比べて高く、上流の下土棚大橋は3.8 (4.8) mg/Lであり前年度に比べて低く、下流の石川橋は3.8 (4.6) mg/L、最下流の富士見橋は3.0 (3.8) mg/Lであり、いずれも前年度に比べてやや低くなっていた。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
下山川	下山橋	E	10	5.7	○	6.1	○	3.7	○	5.6	○	4.9	○
森戸川	森戸橋	E	10	4.9	○	5.8	○	3.7	○	4.8	○	4.1	○
田越川	渚橋	B	3	1.1	○	1.1	○	1.4	○	1.1	○	1.2	○
滑川	滑川橋	B	3	1.5	○	1.4	○	2.7	○	1.5	○	1.6	○
神戸川	神戸橋	B	3	2.0	○	2.2	○	3.5	×	1.6	○	1.6	○
引地川	富士見橋	D	8	6.6	○	7.6	○	5.7	○	4.5	○	3.5	○



カ 境川（D類型）

- BODの環境基準は達成していた。経年的にみると平成10年度から達成しており、大幅な改善傾向が見られる。
- BODの年間平均値は、本川6地点は2.4~7.3 (1.7~5.3) mg/Lであった。

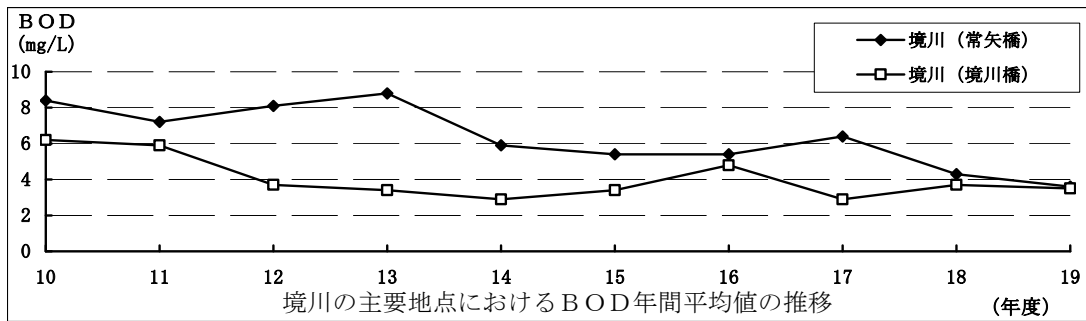
上流から下流にかけての水質変化をみると、^{ときやばし}常矢橋は3.6 (4.3) mg/Lで前年度に比べてやや低く、鶴間橋は2.4(1.7)mg/Lで、前年度に比べてやや高くなっていた。新道大橋は5.8(3.2)mg/Lで、前年度に比べて高く、高鎌橋では3.9(3.0)mg/Lで前年度に比べてやや高くなっていた。大道橋は7.3(5.3)mg/Lで前年度に比べて高く、境川橋は3.5(3.7)mg/Lで前年度とほぼ同様となっていた。

支川は、柏尾川では吉倉橋は1.4(1.3)mg/L、鷹匠橋は2.7(2.5)mg/L、川名橋は2.9(3.1)mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様となっていた。

いたち川では、いたち川橋は1.6(3.9)mg/Lであり、前年度に比べて低くなっていた。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
境川	境川橋	D	8	4.2	○	5.4	○	3.3	○	4.2	○	3.9	○



キ 相模川（中流A類型、下流C類型）

○ BODの環境基準は、中流、下流とも達成していた。経年的にみると中流は昭和58年度から達成している。

○ BODの年間平均値は、本川5地点の年間平均値は0.7～1.6（1.0～1.6）mg/Lであり、前年度に比べて同様又はほぼ同様となっていた。

中流から下流にかけての水質変化をみると、小倉橋は1.2（1.1）mg/L、昭和橋は1.5（1.3）mg/L、相模大橋は0.7（1.1）mg/Lでいずれも前年度とほぼ同様、寒川取水堰（上）は1.0（1.0）mg/L、馬入橋では1.6（1.6）mg/Lでいずれも前年度と同様となっていた。

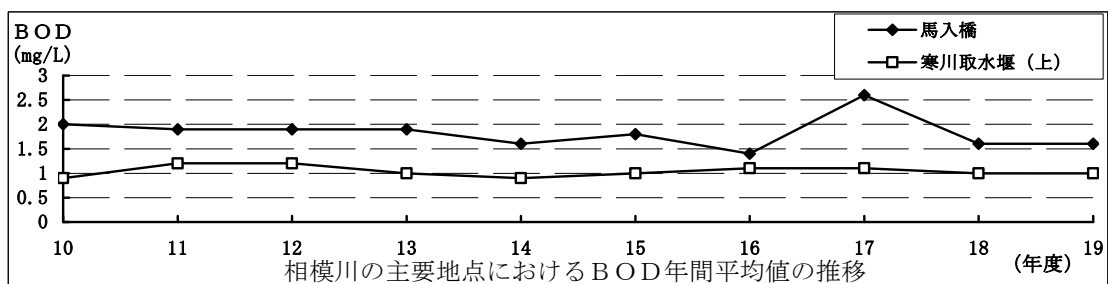
支川は、道志川では、両国橋は0.8（0.6）mg/L、弁天橋は0.9（0.8）mg/Lでいずれも前年度とほぼ同様となっていた。

また、鳩川は0.9（1.6）mg/Lで前年度に比べてやや低く、小鮎川は1.2（1.5）mg/Lで前年度とほぼ同様、玉川は1.6（2.2）mg/L、永池川は1.5（2.1）mg/Lで前年度に比べてやや低くなっていた。

寒川取水堰の下流で本川に流入する目久尻川は、1.9（2.0）mg/L、小出川は2.7（2.6）mg/Lであり前年度とほぼ同様となっていた。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
相模川中流	寒川取水堰（上）	A	2	1.3	○	1.3	○	1.3	○	1.2	○	1.0	○
相模川下流	馬入橋	C	5	1.9	○	1.5	○	2.9	○	1.7	○	1.8	○

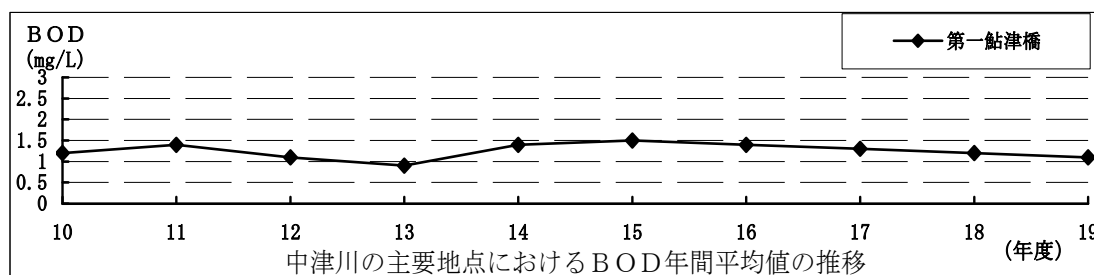


ク 中津川（A類型）

- 17年3月に新たに類型指定され、BODの環境基準は達成していた。
- BODの年間平均値は、第一鮎津橋で1.1（1.2）mg/Lであり前年度とほぼ同様となっていた。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
中津川	第一鮎津橋	A	2	1.6	—	1.4	—	1.5	○	1.4	○	1.2	○



ケ 県西河川<金目川（上流A類型、下流C類型）、葛川、中村川（いずれもC類型）、森戸川（D類型）、山王川（B類型）、早川、新崎川、千歳川（いずれもA類型）>

- BODの環境基準は、金目川上流、下流、中村川、森戸川、山王川、早川、新崎川及び千歳川は環境基準を達成しており、葛川は達成していなかった。
- BODの年間平均値は、金目川本川2地点は、上流の小田急鉄橋は0.9（1.1）mg/L、下流の花水橋は2.1（2.3）mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様であった。

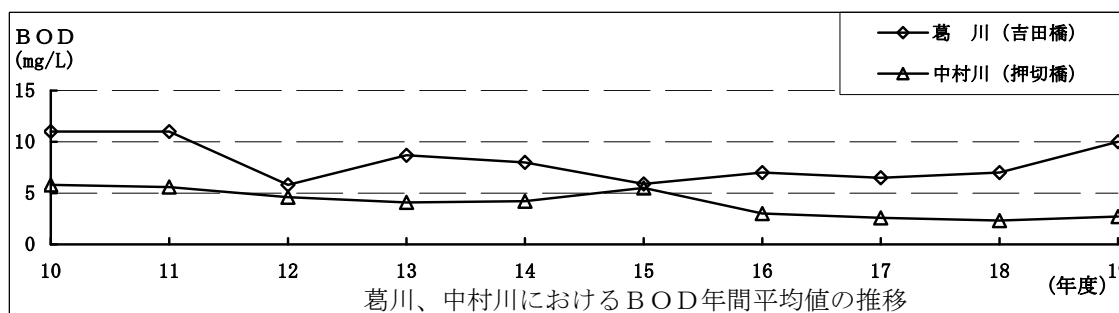
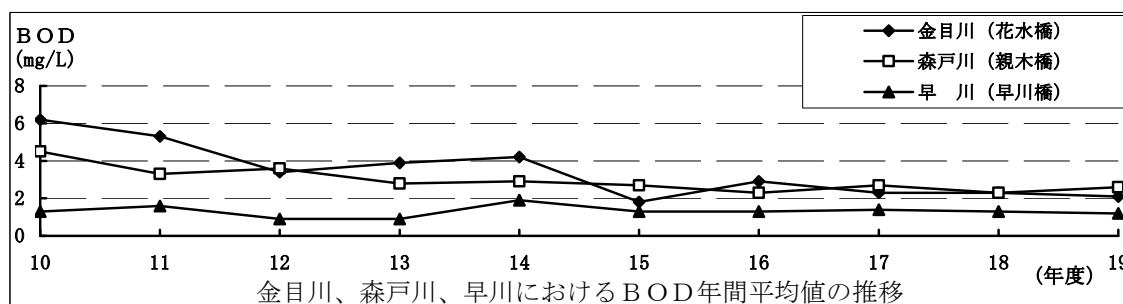
葛川は10(7.0)mg/Lであり、前年度に比べて高く、中村川は2.7（2.3）mg/Lであり前年度とほぼ同様であった。

森戸川の2地点は、上流の万石橋は1.5（1.5）mg/Lであり前年度と同様、下流の親木橋は2.6（2.3）mg/Lであり前年度とほぼ同様であった。

早川の2地点は、上流の会館橋は0.9（0.6）mg/L、下流の早川橋は1.2（1.3）mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様であった。山王川は1.3（1.4）mg/L、新崎川は1.0（0.9）mg/L、千歳川は1.0（0.7）mg/Lでいずれも前年度とほぼ同様であった。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
金目川上流	小田急鉄橋	A	2	1.1	○	1.8	○	1.2	○	1.2	○	1.1	○
金目川下流	花水橋	C	5	2.1	○	4.2	○	3.2	○	2.9	○	2.8	○
森戸川	親木橋	D	8	3.2	○	2.2	○	2.9	○	2.4	○	3.3	○
早川	早川橋	A	2	1.5	○	1.5	○	1.7	○	1.5	○	1.3	○
葛川	吉田橋	C	5	7.5	×	9.5	×	7.3	×	7.8	×	8.4	×
中村川	押切橋	C	5	7.2	×	3.4	○	3.0	○	3.0	○	3.3	○
山王川	山王橋	B	3	1.7	○	1.8	○	1.7	○	1.5	○	1.3	○
新崎川	吉浜橋	A	2	1.2	○	1.3	○	1.1	○	1.0	○	1.2	○
千歳川	千歳橋	A	2	1.4	○	1.2	○	1.1	○	0.7	○	1.1	○



コ 酒匂川<上流A類型、下流B類型>

○ BODの環境基準は、上流、下流とも達成していた。経年的にみると、上流は平成7年度から環境基準を達成している。

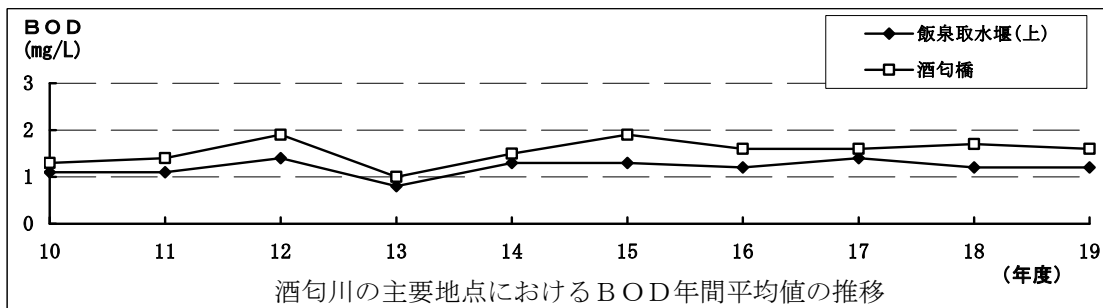
○ BODの年間平均値は、本川6地点の年間平均値は0.9~1.6 (0.8~1.7) mg/Lであり、前年度とほぼ同様であった。

上流から下流にかけての水質変化をみると、県境は1.0 (0.8) mg/L、峰下橋は0.9 (0.9) mg/L、十文字橋は1.1 (0.8) mg/L、報徳橋は1.1 (1.2) mg/L、飯泉取水堰(上)は1.2 (1.2) mg/L、酒匂橋は1.6 (1.7) mg/Lでいずれも前年度と同様又はほぼ同様であった。

支川は、川音川は0.9 (0.7) mg/L、狩川は1.5 (1.6) mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様であった。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
酒匂川上流	飯泉取水堰(上)	A	2	1.5	○	1.6	○	1.6	○	1.2	○	1.4	○
酒匂川下流	酒匂橋	B	3	1.8	○	1.8	○	1.8	○	1.7	○	1.6	○



(2) 湖沼の測定結果

- 健康項目については、19地点、延べ1,950検体について測定したところ、すべての検体の値が環境基準に適合していた。
- 生活環境項目については、19地点、延べ3,738検体について測定した。このうち環境基準が定められているのは延べ2,076検体で、環境基準に適合したものは、1,726検体、適合率は83.1(82.1)%で前年度から1.0ポイント上昇した。
項目別に適合率をみると、pHは96.3(99.6)%、BODは86.1(86.1)%、CODは51.7(55.0)%、SSは92.1(93.4)%、DOは84.6(83.8)%、大腸菌群数は67.9(64.0)%となっていた。
BOD又はCODの環境基準達成水域は、5水域中4水域(相模湖、津久井湖、丹沢湖、宮ヶ瀬湖)となっていた。
また、相模湖及び津久井湖について、全窒素及び全燐の経年変化を全測定点の平均値と比較すると、両湖沼のいずれも19年度は18年度とほぼ同様となった。両湖沼間の比較では、全窒素、全燐とも津久井湖の方が低い傾向が見られた。
- 特殊項目については、7地点、延べ98検体について測定したところ、すべての検体の値が判定値以下となっていた。

湖沼別のCOD又はBODの環境基準の達成状況は、次のとおりである。

ア 相模湖(河川A類型)

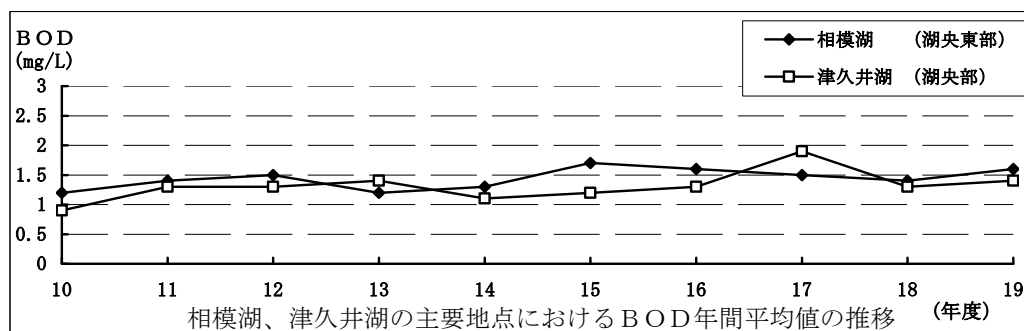
- BODの環境基準は達成していた。経年的にみると、昭和60年度から環境基準を達成しているが、値はほぼ横ばいで推移している。
- 湖内5地点のBODの年間平均値は1.2~1.6(1.1~1.8)mg/Lであり、前年度に比べて同様又はほぼ同様となっていた。
湖沼の水質を示す代表的指標であるCODの年間平均値は、湖内5地点で1.8~2.3(1.9~2.2)mg/Lであり、前年度に比べて同様又はほぼ同様となっていた。
富栄養化の原因物質である全窒素、全燐の年間平均値(上層)は、湖内5地点で全窒素は1.4~1.5(1.4~1.5)mg/L、全燐は0.085~0.11(0.087~0.11)mg/Lであり、全窒素は前年度に比べて同様又はほぼ同様、全燐は境川橋、湖央東部は前年度と同様又はほぼ同様、湖央西部、相模湖大橋は前年度に比べてやや低く、日連大橋は前年度に比べてやや高くなっていた。

イ 津久井湖(河川A類型)

- BODの環境基準は、平成15年度から達成している。経年的に見ると、数値はほぼ横ばいで推移している。
- 湖内4地点のBODの年間平均値は1.1~2.4(1.1~1.6)mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様又はやや高くなっていた。
また、湖内4地点のCODの年間平均値は1.7~3.1(1.8~2.5)mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様又はやや高くなっていた。
全窒素、全燐についてみると、全窒素の年間平均値(上層)は0.96~1.5(1.2~1.4)mg/Lで前年度に比べてほぼ同様又は低く、全燐の年間平均値(上層)は0.018~0.10(0.027~0.082)mg/Lであり、沼本ダム、湖央部は前年度とほぼ同様、名手橋は前年度に比べてやや高く、道志橋は前年度に比べてやや低くなっていた。

BODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
相模川上流(2)	境川橋(相模湖)	河川A	2	1.2	○	1.9	○	1.2	○	1.4	○	1.3	○
相模川上流(3)	沼本ダム(津久井湖)	河川A	2	1.2	○	1.4	○	1.7	○	1.4	○	1.8	○



ウ 芦ノ湖 (湖沼AA類型)

- CODの環境基準は達成していなかった。芦ノ湖は、自然環境保全の目的から自然探勝等の利用上好ましい水質を維持していくための最も厳しい環境基準(AA類型)が適用されており、経年的にも達成していない状態が続いている。
- 湖内4地点のCODの年間平均値は2.3~2.6 (2.3~2.3) mg/Lであり前年度と同様又はほぼ同様であった。
全窒素、全リンについてみると、全窒素の年間平均値(上層)は0.16~0.20 (0.18~0.20) mg/L、全リンの年間平均値(上層)は0.004~0.007 (0.005~0.008) mg/Lであり、いずれも前年度と同様又はほぼ同様であった。

エ 丹沢湖 (湖沼A類型)

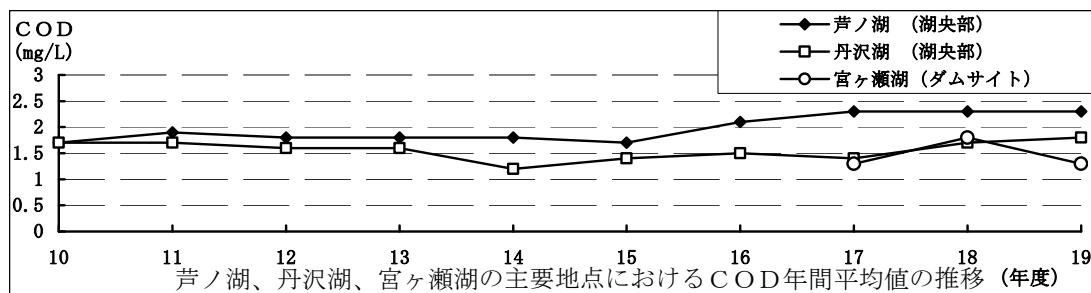
- CODの環境基準は達成していた。経年的にみると、測定を開始した昭和55年度以降、環境基準を達成している。
- 湖内4地点のCODの年間平均値は1.8~2.9 (1.7~3.4) mg/Lであり、湖中央部、湖東部は前年度とほぼ同様、大仏大橋は前年度に比べてやや高く、湖西部は前年度に比べてやや低くなっていた。
全窒素、全リンについてみると、全窒素の年間平均値(上層)は0.70~0.95 (0.75~0.96) mg/Lであり、湖中央部、湖東部、湖西部は前年度に比べてやや低く、大仏大橋は前年度に比べて高くなっていた。全リンの年間平均値(上層)は0.011~0.027 (0.009~0.028) mg/Lであり、湖中央部、湖東部、湖西部は前年度とほぼ同様、大仏大橋は前年度に比べて高くなっていた。
支川の玄倉川、河内川等のBODの年間平均値は、0.1~0.2 (0.1~0.2) mg/Lであり前年度と同様又はほぼ同様であった。

オ 宮ヶ瀬湖 (湖沼A類型)

- 平成17年3月に新たに類型指定され、CODの環境基準は達成していた。
- 湖内2地点のCODの年間平均値は1.2~1.3 (1.7~1.8) mg/Lとなっており、前年度に比べてやや低くなっていた。
全窒素、全リンについてみると、全窒素の年間平均値(上層)は0.69~0.69 (0.68~0.74) mg/Lであり、前年度に比べてほぼ同様又はやや低くなっていた。全リンの年間平均値(上層)は0.007~0.007 (0.007~0.010) mg/Lであり、前年度に比べて同様又はほぼ同様であった。

CODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
芦ノ湖	湖央部他3地点	湖沼A A	1	1.9~ 2.2	×	2.1~ 2.3	×	2.4~ 2.6	×	2.3~ 2.5	×	2.3~ 2.8	×
丹沢湖	湖央部	湖沼A	3	1.5	○	1.6	○	1.4	○	2.0	○	2.2	○
宮ヶ瀬湖	ダムサイト	湖沼A	3	—	—	—	—	1.4	○	2.1	○	1.6	○



(3) 海域の測定結果

- 健康項目については、42地点、延べ3,400検体について測定したところ、すべての検体の値が環境基準に適合していた。
- 生活環境項目については、42地点、延べ6,082検体について測定した。このうち環境基準が定められているもの（全窒素及び全燐を除く。）は延べ3,420検体で、環境基準に適合したものは延べ2,822検体、適合率は82.5（85.5）%で前年度から3.0ポイント低下した。
項目別に適合率をみると、pHは83.5（87.1）%、CODは87.6（84.1）%、DOは71.3（78.0）%、大腸菌群数は88.0（86.0）%、n-ヘキサン抽出物質（油分等）は、100.0（100.0）%となっていた。
CODの環境基準の達成水域は、東京湾が11水域中7水域（7水域）で、前年度と同様だった。相模湾は2水域中2水域（1水域）で、前年度から1水域増加した。
- 特殊項目については、35地点、延べ420検体について測定したところ、すべての検体の値が判定値以下となっていた。

海域別のCOD並びに全窒素及び全燐の環境基準の達成状況は、次のとおりである。

ア 東京湾

(ア) COD（A類型2水域、B類型6水域、C類型3水域）

- CODの環境基準は、11水域中7水域（7水域）が達成しており、水域別では、A類型は2水域ともに達成せず（0水域）、B類型は4水域（4水域）が達成し、C類型は3水域（3水域）が達成していた。
- CODの年間平均値は、A類型に指定されている湾中央部の2水域5地点は1.4～2.1（1.8～2.3）mg/Lであり、第三海堡東のみ前年度と同様、その他の地点は前年度とほぼ同様であった。5地点の平均値は1.8（2.0）mg/Lであり、前年度とほぼ同様だった。
B類型に指定されている沿岸部6水域10地点では1.8～3.4（2.0～3.7）mg/Lであり、富岡沖が前年度に比べてやや低く、その他の地点は前年度とほぼ同様だった。10地点の平均値は2.2（2.6）mg/Lで前年度とほぼ同様だった。
C類型に指定されている沿岸部3水域7地点では、2.0～4.1（2.2～4.5）mg/Lであり、横浜港内と夏島沖は前年度に比べてやや低く、その他の地点は前年度とほぼ同様だった。7地点の平均値は2.7（3.1）mg/Lであり、前年度とほぼ同様であった。

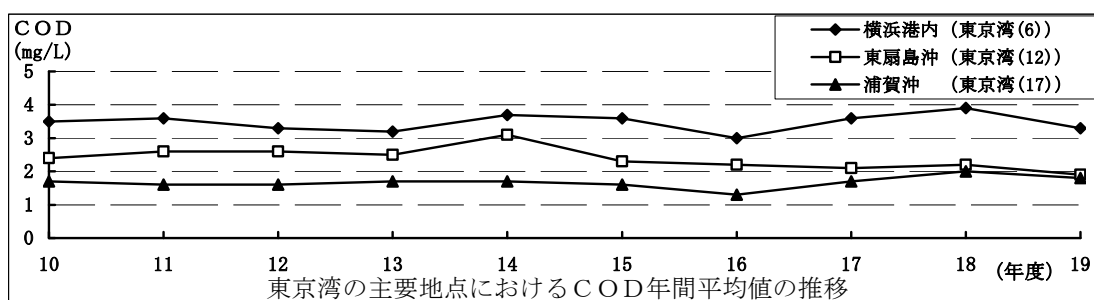
(イ) 全窒素及び全燐（Ⅱ類型1水域、Ⅲ類型1水域、Ⅳ類型2水域）

- 全窒素及び全燐の環境基準は、湾奥部の東京湾(ロ)（Ⅳ類型）及び横須賀市夏島沖の東京湾(ハ)（Ⅳ類型）で、全窒素、全燐とも達成していた。湾中央部の東京湾(ニ)（Ⅲ類型）及び湾口部の東京湾(ホ)（Ⅱ類型）では、全窒素、全燐とも達成していなかった。
- 東京湾(ハ)以外は、東京都及び千葉県側の基準点を含めて環境基準の達成状況の評価するが、参考までに本県の環境基準点のみによる平均値（上層）を示すと、東京湾(ロ)の4地点は全窒素が0.90（0.99）mg/L、全燐が0.069（0.082）mg/L、東京湾(ニ)の2地点は、それぞれ0.59（0.51）mg/L、0.048（0.064）mg/L、東京湾(ホ)の3地点は、それぞれ0.39（0.33）mg/L、0.035（0.055）mg/Lであった。

○ 本県の測定地点全体の傾向では、全窒素の年間平均値（上層）は0.24～2.6（0.26～2.6）mg/Lであり、京浜運河千鳥町、横浜港内、富岡沖、磯子沖が前年度に比べて低く、京浜運河扇町、浮島沖、扇島沖が前年度に比べてやや低かった。夏島沖、大津湾、中の瀬南、第三海堡東、浦賀沖が前年度に比べてやや高い又は高く、その他の地点は同様又はほぼ同様だった。全燐の年間平均値（上層）は0.026～0.20（0.041～0.19）mg/Lであり、平潟湾沖が前年度に比べてやや高く、鶴見川河口先、夏島沖、大津湾、久里浜港内が前年度とほぼ同様、その他の地点は前年度に比べて低くなっていた。

CODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
東京湾(6)	京浜運河千鳥町他4	C	8	2.7~5.0	○	2.6~4.2	○	2.7~4.5	○	2.5~5.5	○	2.3~4.4	○
東京湾(7)	磯子沖	C	8	3.7	○	2.9	○	3.3	○	4.2	○	3.1	○
東京湾(8)	夏島沖	C	8	3.1	○	2.2	○	2.3	○	3.1	○	2.2	○
東京湾(9)	浮島沖	B	3	2.4	○	2.8	○	2.6	○	2.5	○	2.1	○
東京湾(10)	平潟湾内	B	3	4.1	×	3.3	×	4.4	×	4.2	×	4.0	×
東京湾(12)	東扇島沖他3	B	3	2.4~3.4	×	2.4~2.8	○	2.6~3.7	×	2.4~3.8	×	2.1~3.2	×
東京湾(13)	大津湾	B	3	2.4	○	1.8	○	2.2	○	2.5	○	2.0	○
東京湾(14)	浦賀港内	B	3	2.4	○	1.8	○	1.8	○	2.4	○	1.9	○
東京湾(15)	久里浜港内	B	3	2.2	○	1.9	○	1.9	○	2.5	○	2.1	○
東京湾(16)	中の瀬北、中の瀬南	A	2	2.9~3.3	×	2.2~2.3	×	2.9~2.9	×	2.7~2.7	×	2.3~2.4	×
東京湾(17)	第三海堡東、浦賀沖	A	2	1.5~1.9	○	1.5~1.7	○	1.8~2.0	○	2.1~2.2	×	2.0~2.1	×



東京湾における全窒素及び全燐の環境基準達成状況

水域名	類型	14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
		全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐
東京湾(口)	IV	△	○	△	○	△	○	○	○	○	○	○	○
東京湾(ハ)	IV	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京湾(ニ)	III	△	△	△	△	△	△	×	×	×	×	×	×
東京湾(ホ)	II	△	○	△	○	△	○	×	×	×	×	×	×

注 ○：環境基準達成

×：環境基準未達成

△：環境基準は未達成であるが暫定目標は達成

▲：環境基準・暫定目標ともに未達成

※ 暫定目標は、平成14年3月15日に告示され平成17年6月3日に廃止されたため、13年度から16年度の達成状況評価のみに使用した。

イ 相模湾<A類型2水域>

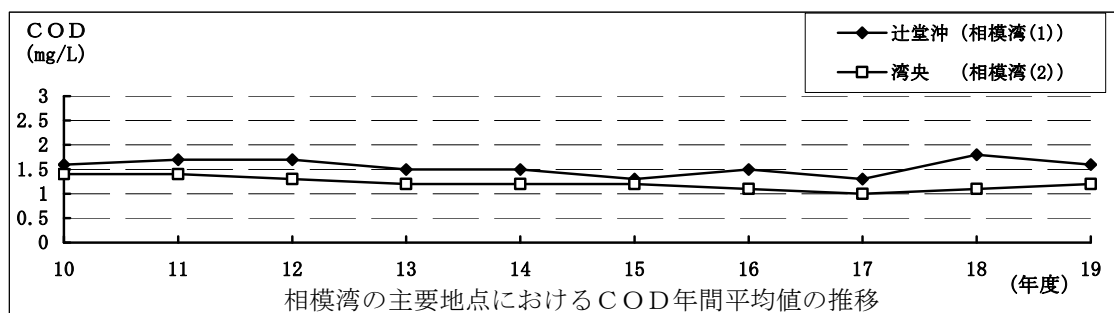
- CODの環境基準は、2水域中2水域（1水域）が達成していた。
- CODの年間平均値は、湾内20地点で1.1～2.4(1.0～2.5)mg/Lであり、前年度とほぼ同様であった。

全窒素、全燐についてみると、全窒素の年間平均値（上層）は、0.18～1.4（0.19～2.0）mg/Lであり、由比ヶ浜沖が前年度に比べてやや高く、江ノ島西、辻堂沖、平塚沖、小田原沖が前年度に比べて低い又はやや低かった。その他の地点は前年度とほぼ同様だった。

全燐の年間平均値（上層）は0.016～0.11（0.016～0.14）mg/Lであり、大磯沖が前年度に比べてやや高く、江ノ島西、辻堂沖、平塚沖が前年度に比べて低く、その他の地点は前年度と同様又はほぼ同様だった。

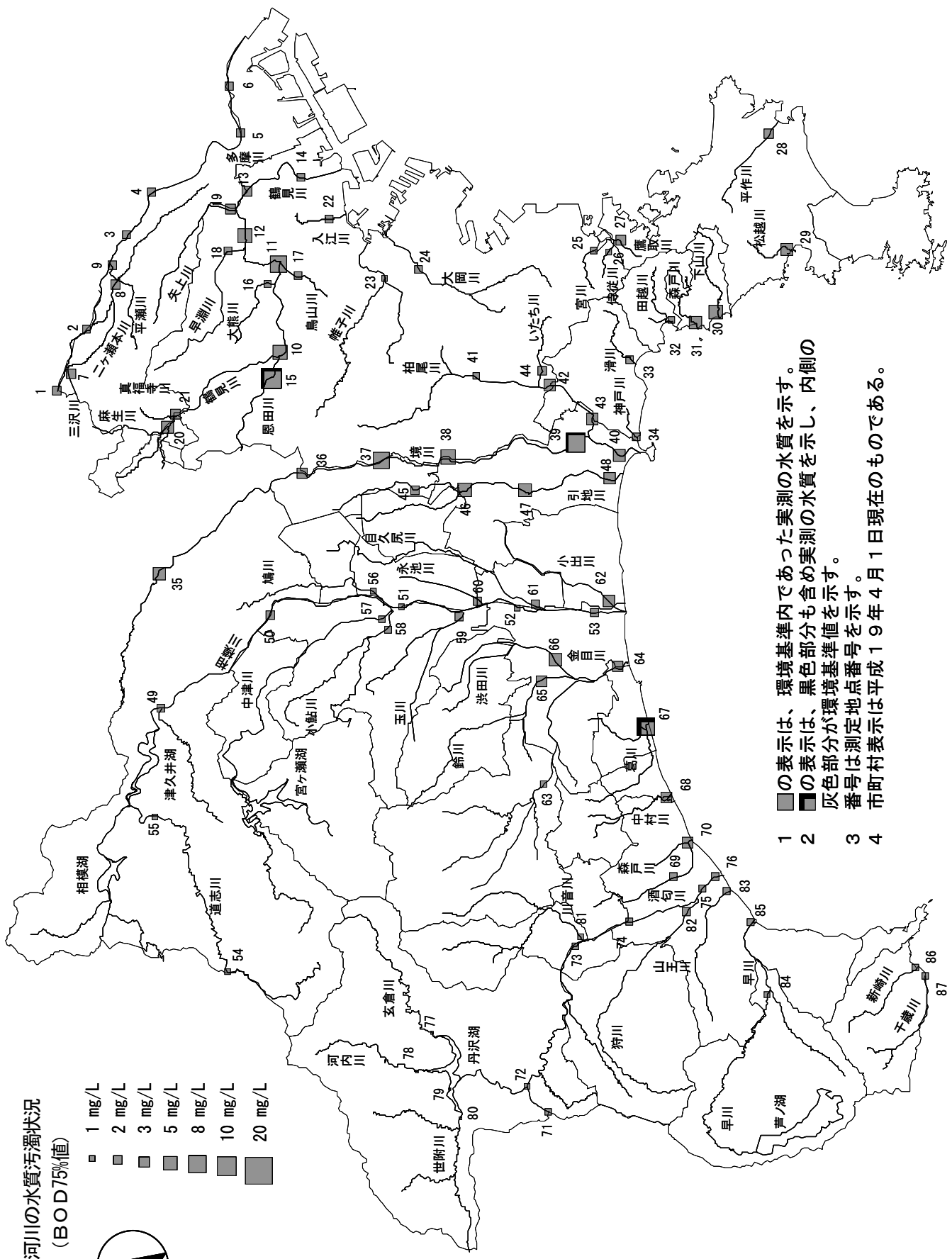
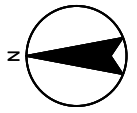
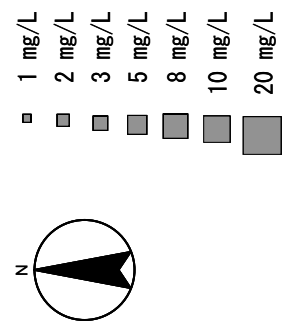
CODの環境基準の達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	15年度		16年度		17年度		18年度		19年度	
				75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成	75%値	達成
相模湾(1)	辻堂沖	A	2	1.4	○	1.5	○	1.5	○	2.1	×	1.7	○
相模湾(2)	城ヶ島沖他6	A	2	1.3～1.8	○	1.1～1.6	○	1.1～1.4	○	1.1～1.6	○	1.2～1.7	○



5 公共用水域の水質汚濁状況図 (河 川)

図一 1 河川の水質汚濁状況
(BOD75%値)



- 1 ■の表示は、環境基準内であった実測の水質を示す。
- 2 ■の表示は、黒色部分も含め実測の水質を示し、内側の灰色部分が環境基準値を示す。
- 3 番号は測定地点番号を示す。
- 4 市町村表示は平成19年4月1日現在のものである。

図-2 主要河川におけるBOD縦断変化図(年平均値)

図2-1 多摩川におけるBOD縦断変化図

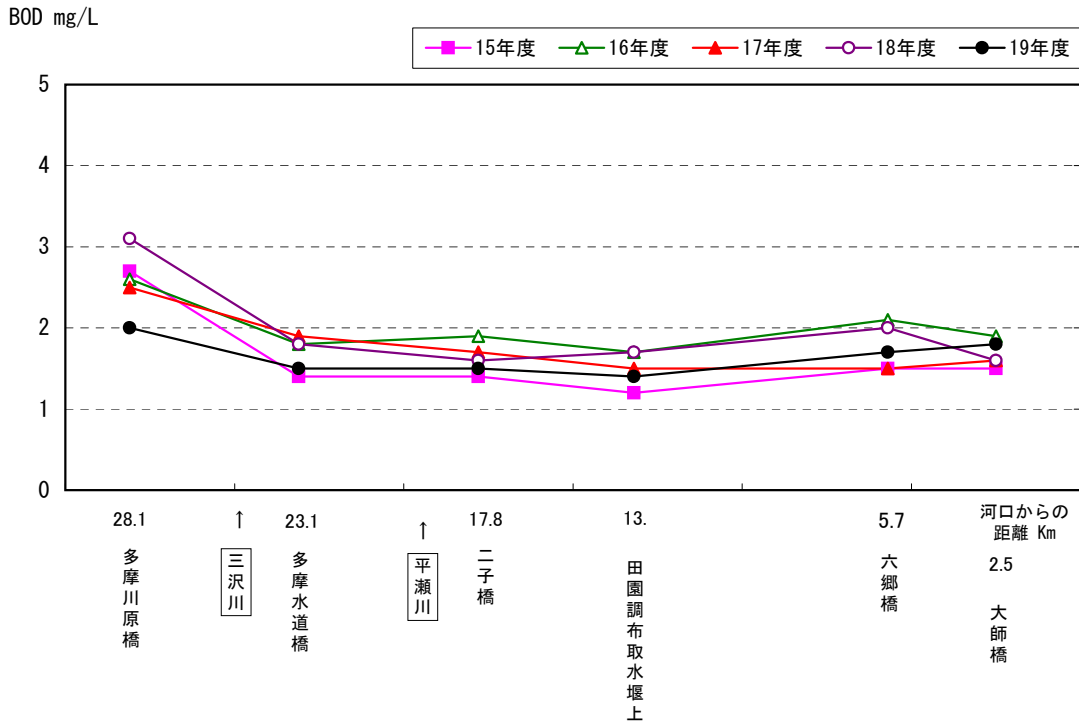


図2-2 鶴見川におけるBOD縦断変化図

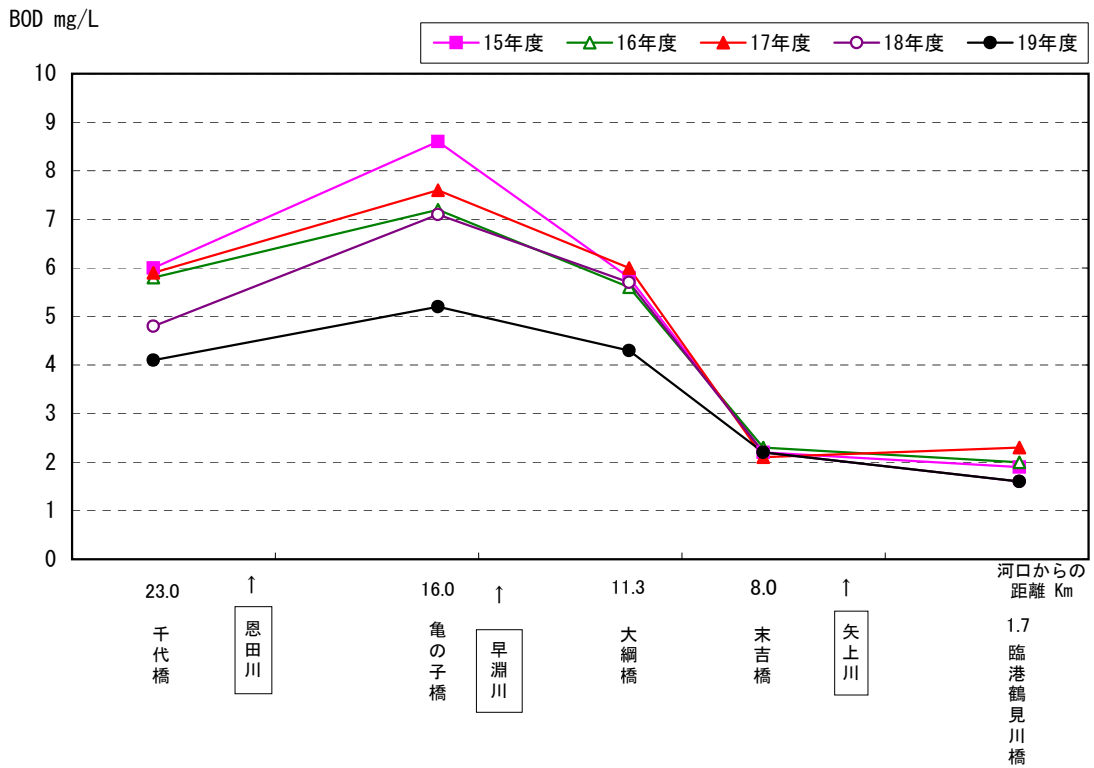


図2-3 境川におけるBOD縦断変化図

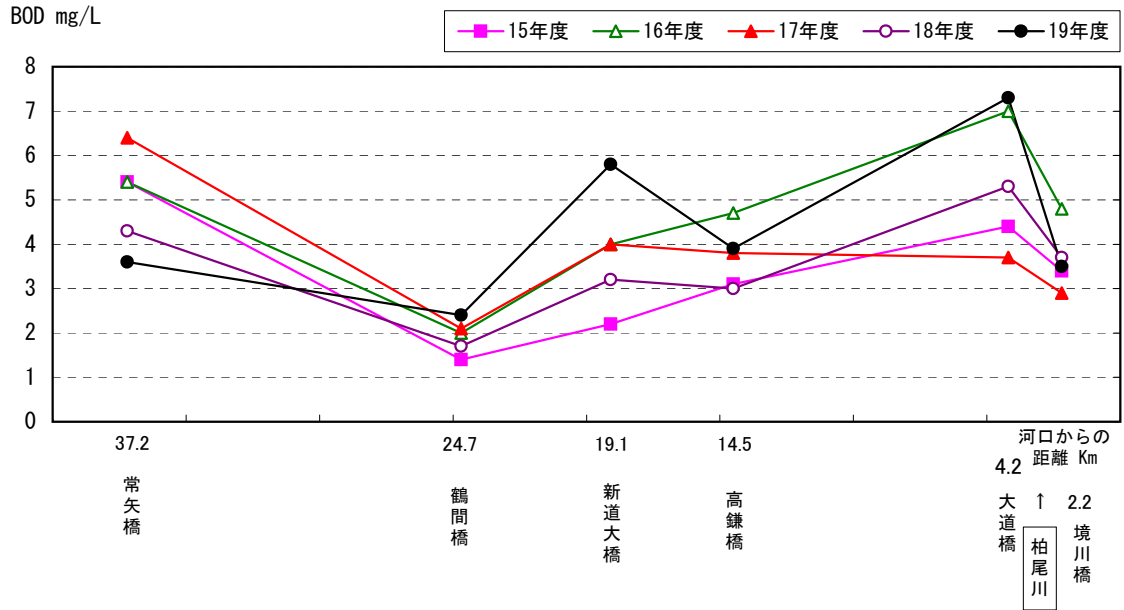


図2-4 相模川におけるBOD縦断変化図

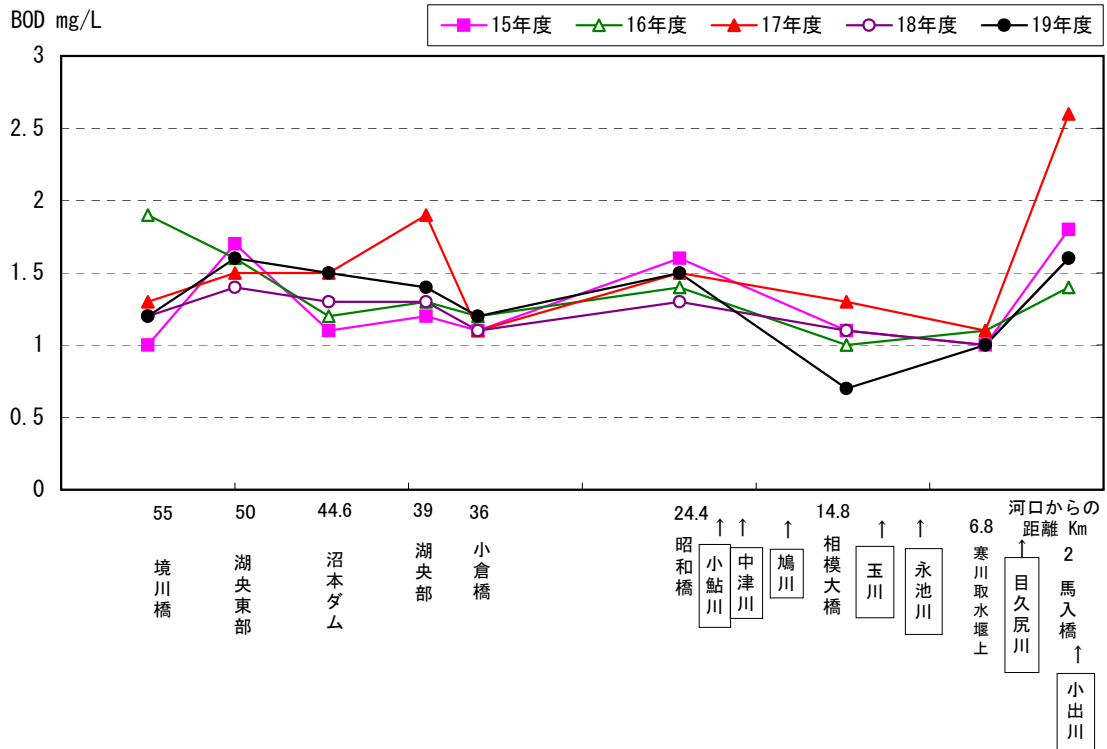


図2-5 酒匂川におけるBOD縦断変化図

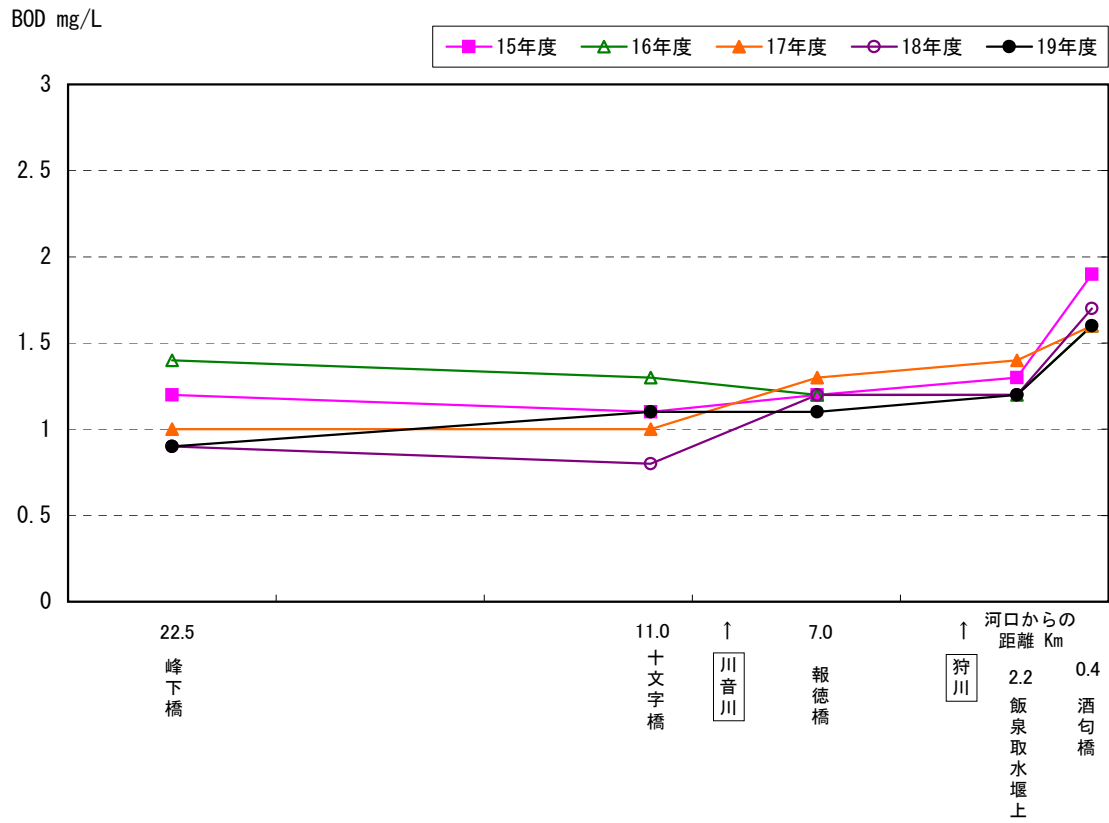


図-3 河川の主要地点における年平均値の推移
(BOD・COD・DO)

図3-1 多摩川(田園調布取水堰上)

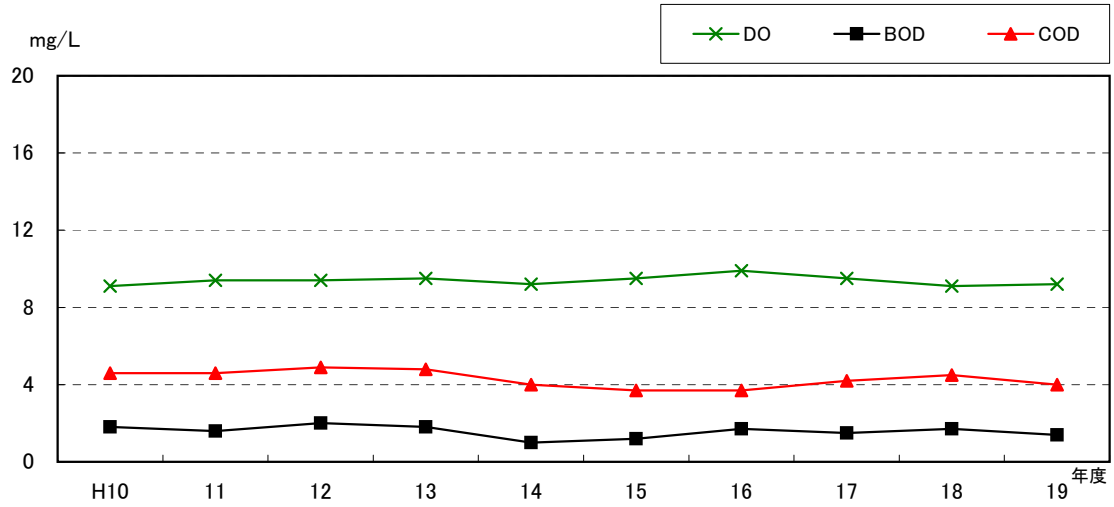


図3-2 鶴見川(大綱橋)

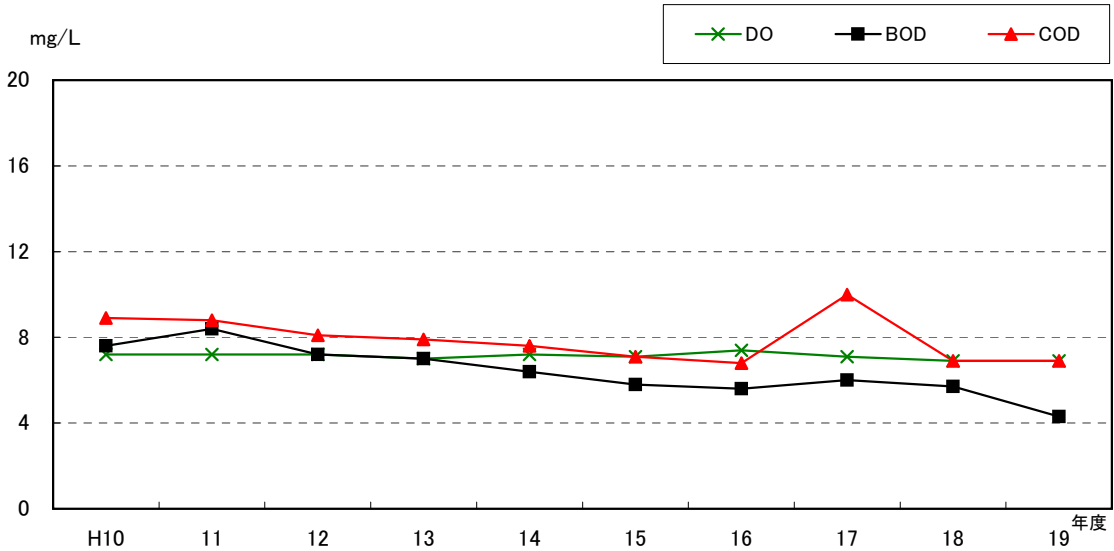


図3-3 大岡川(清水橋)

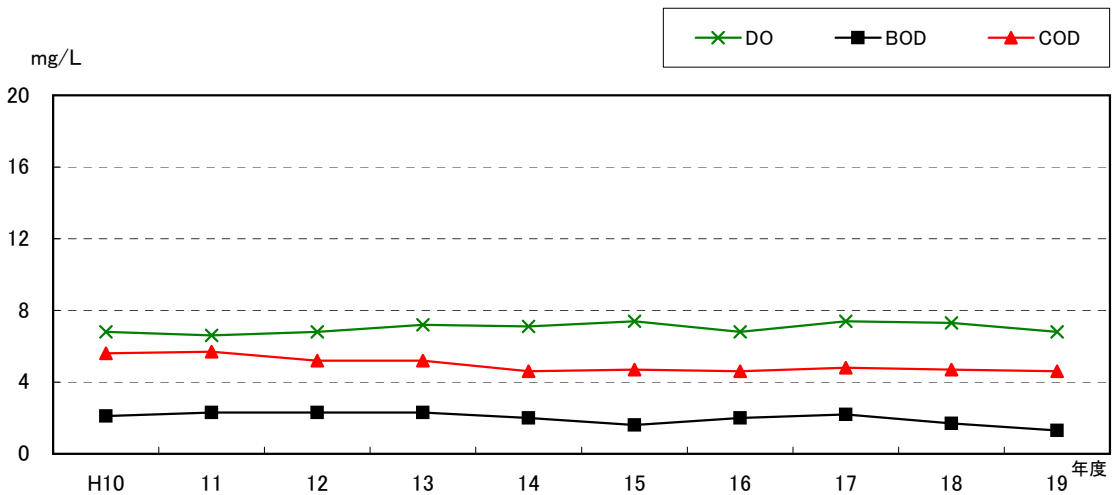


图3-4 平作川(夫婦橋)

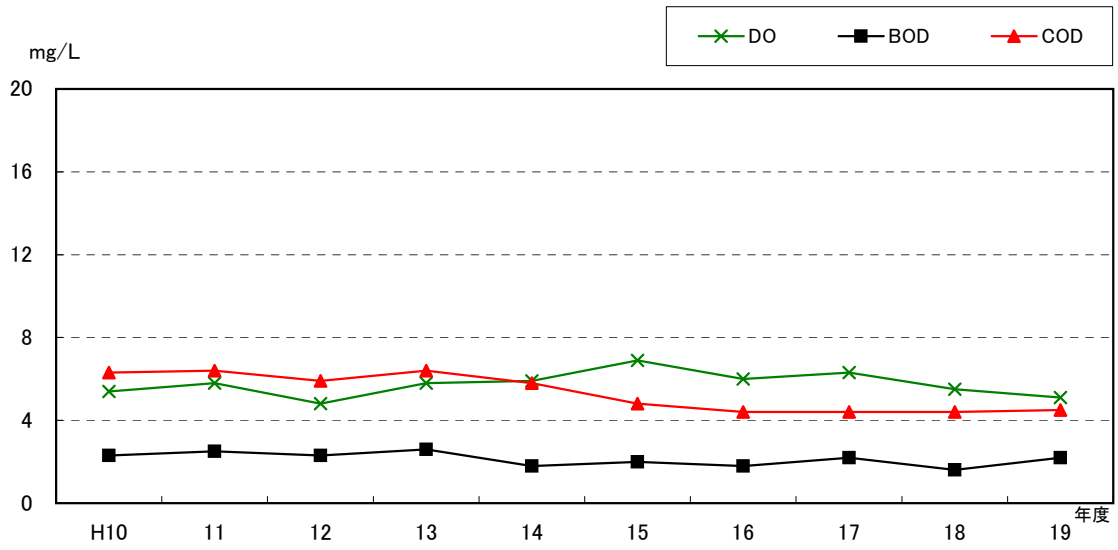


图3-5 境川(境川橋)

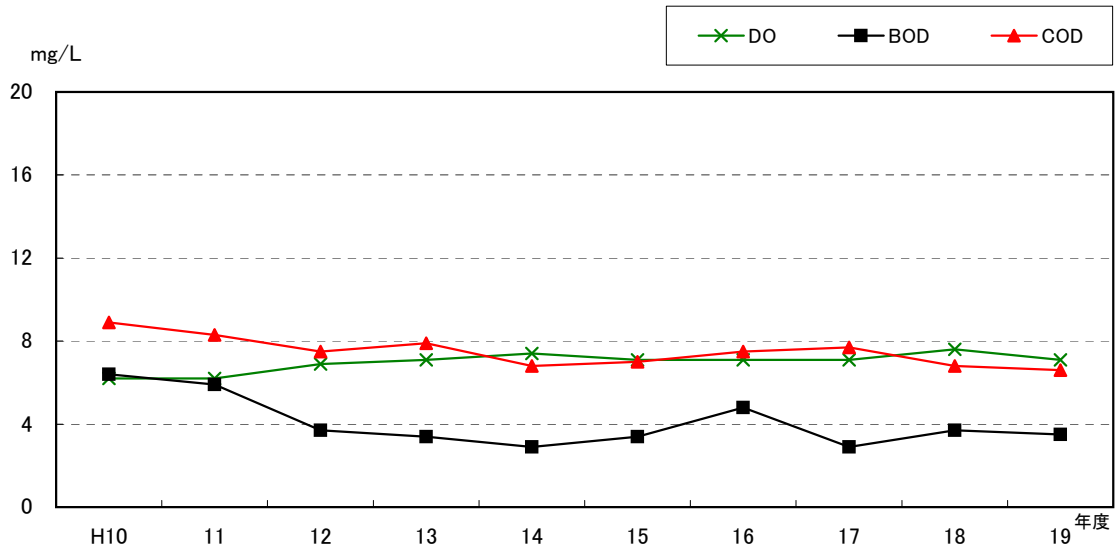


图3-6 境川(常矢橋)

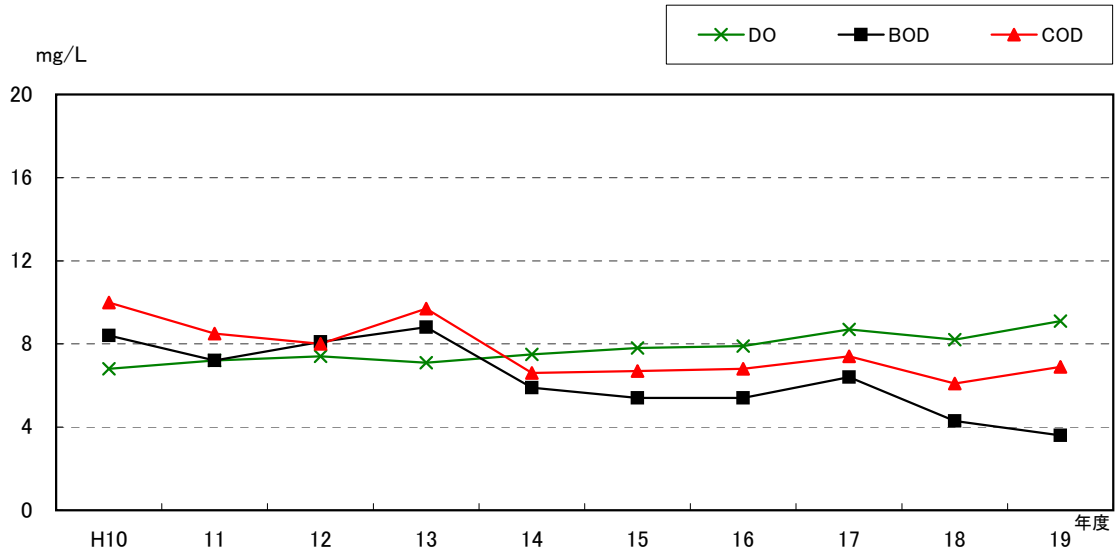


図3-7 相模川(寒川取水堰(上))

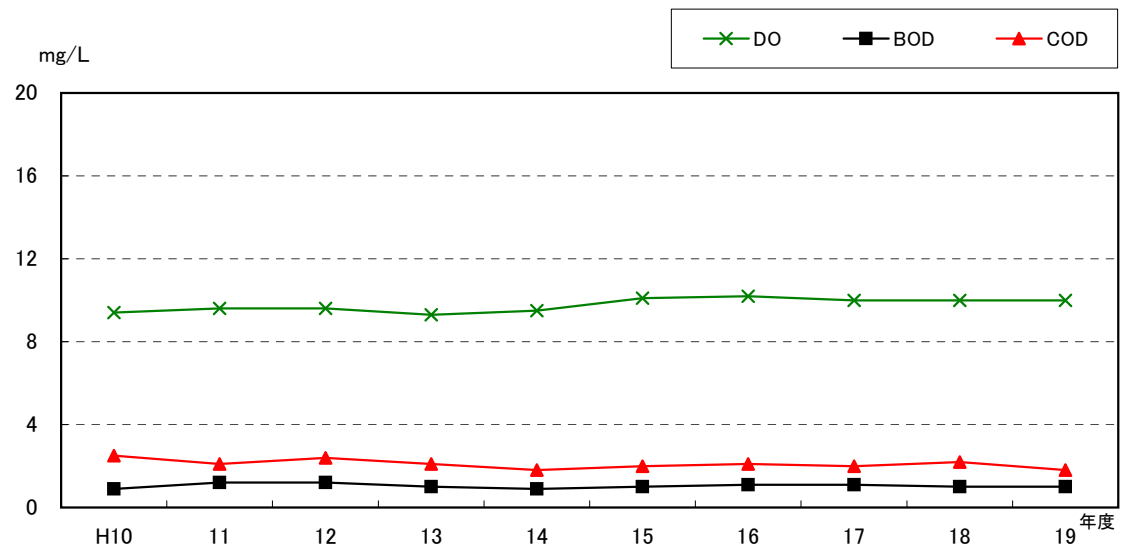


図3-8 金目川(花水橋)

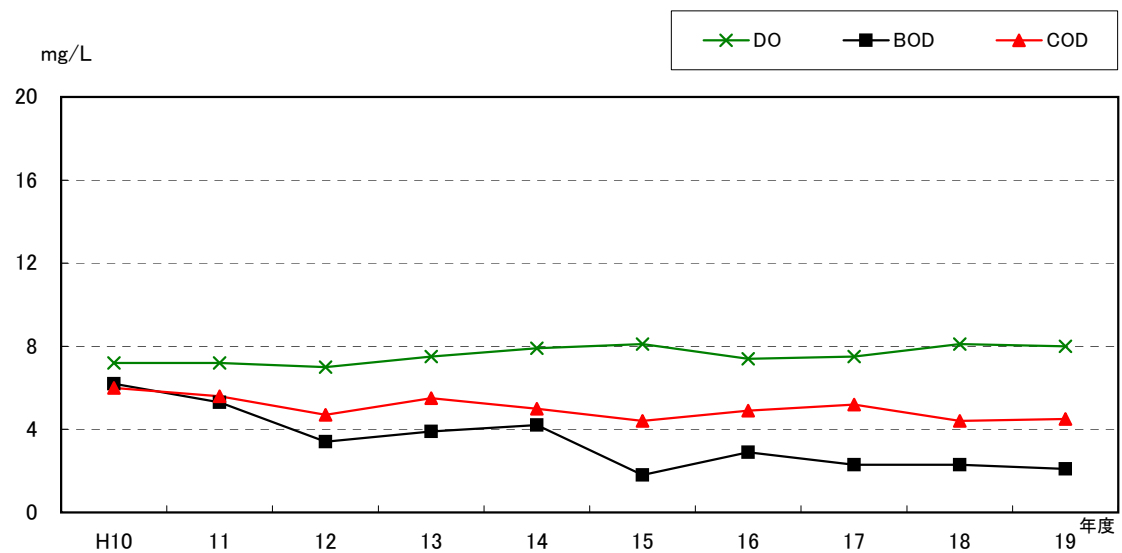


図3-9 酒匂川(飯泉取水堰(上))

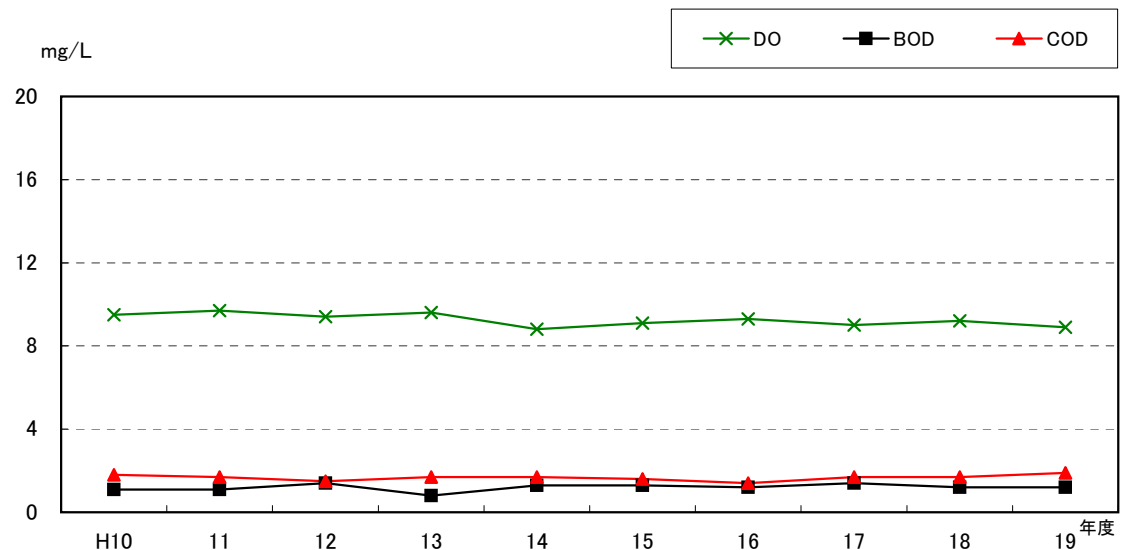


図-4 河川の主要地点における月別推移
(BOD・COD・DO)

図4-1 多摩川(田園調布取水堰上)

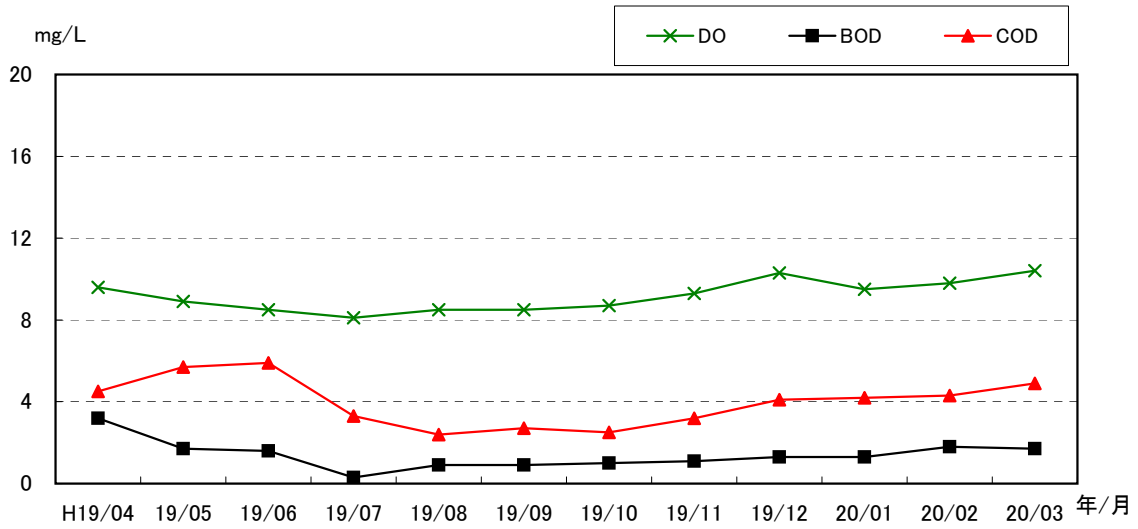


図4-2 鶴見川(大綱橋)

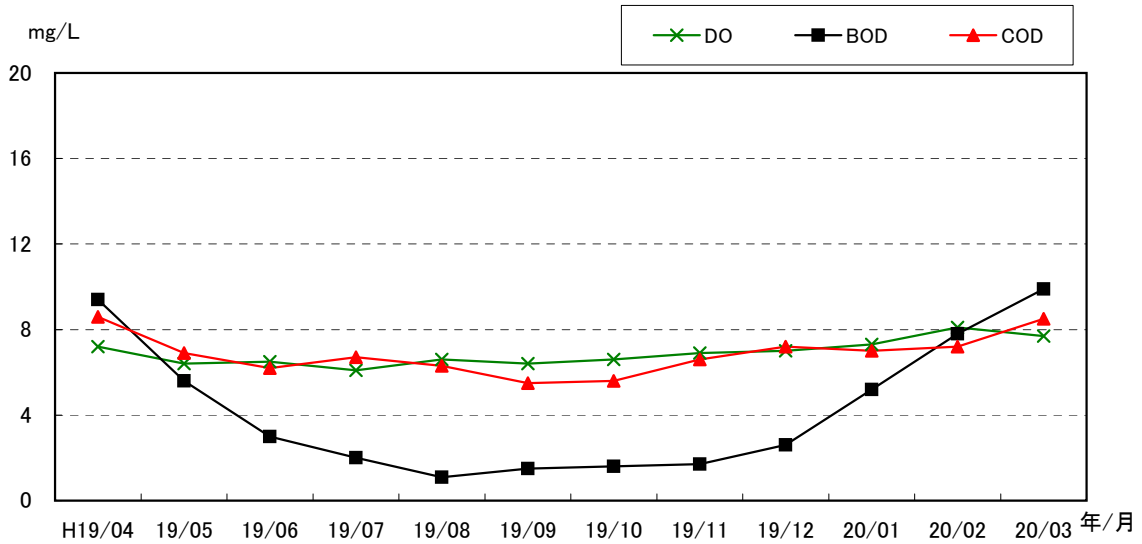


図4-3 大岡川(清水橋)

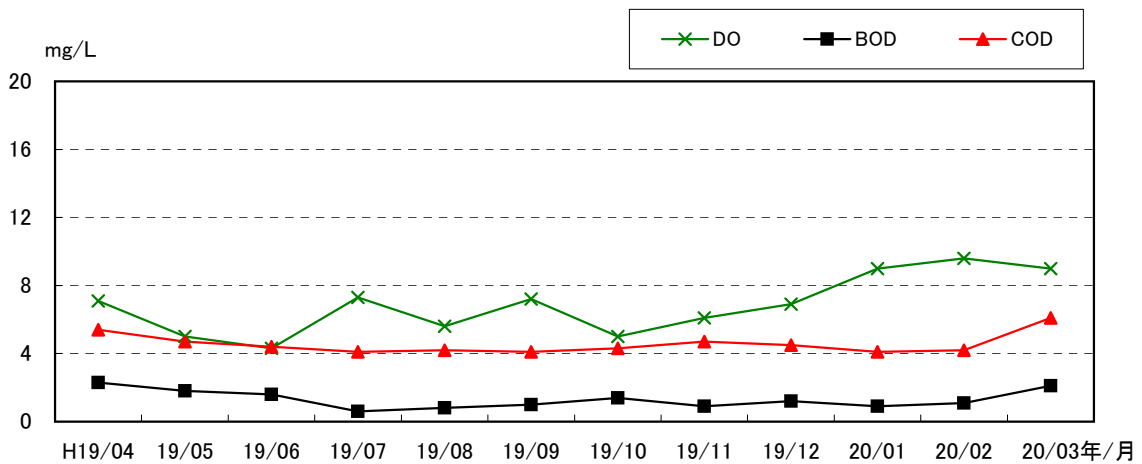


图4-4 平作川(夫婦橋)

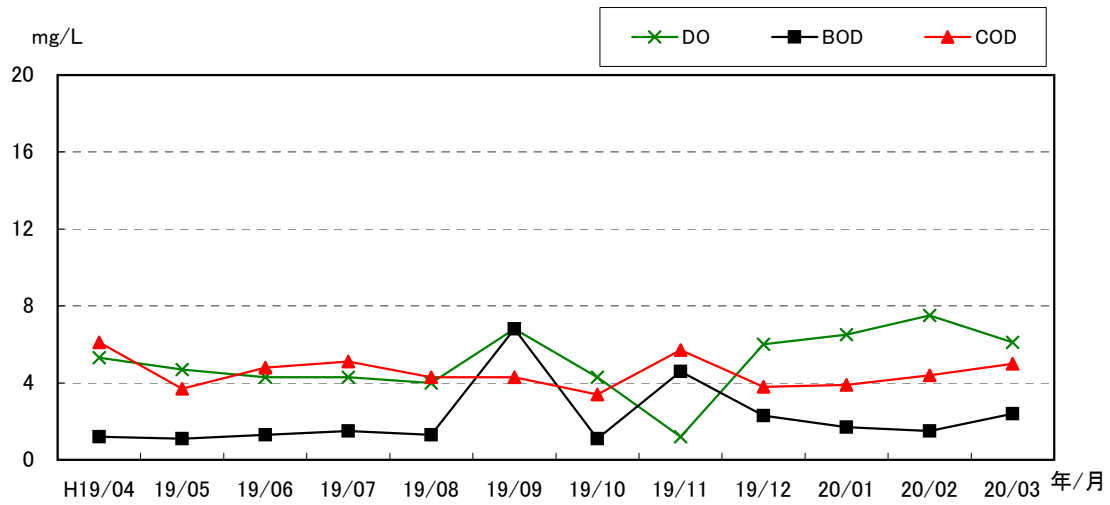


图4-5 境川(境川橋)

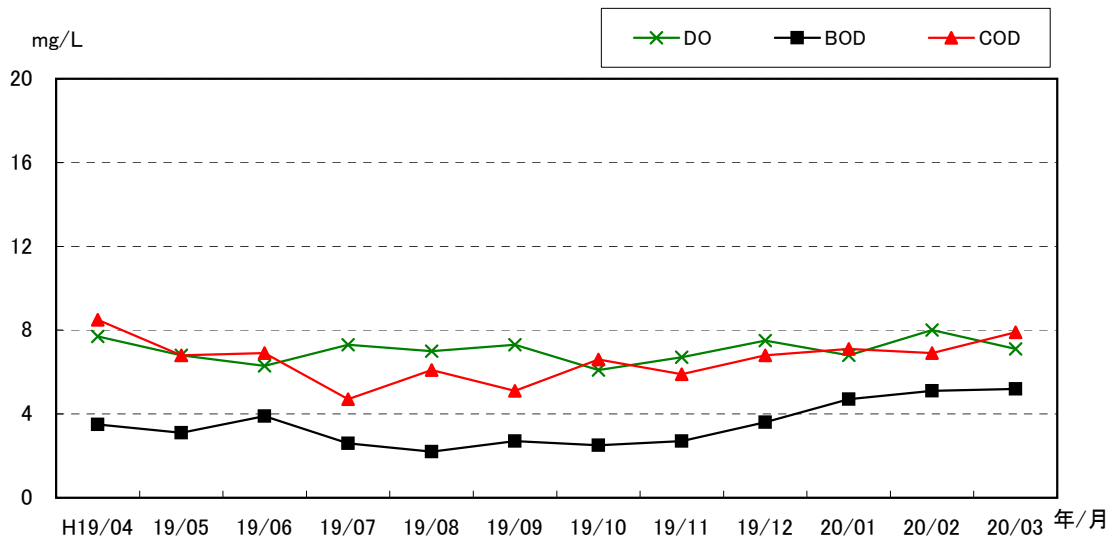


图4-6 境川(常矢橋)

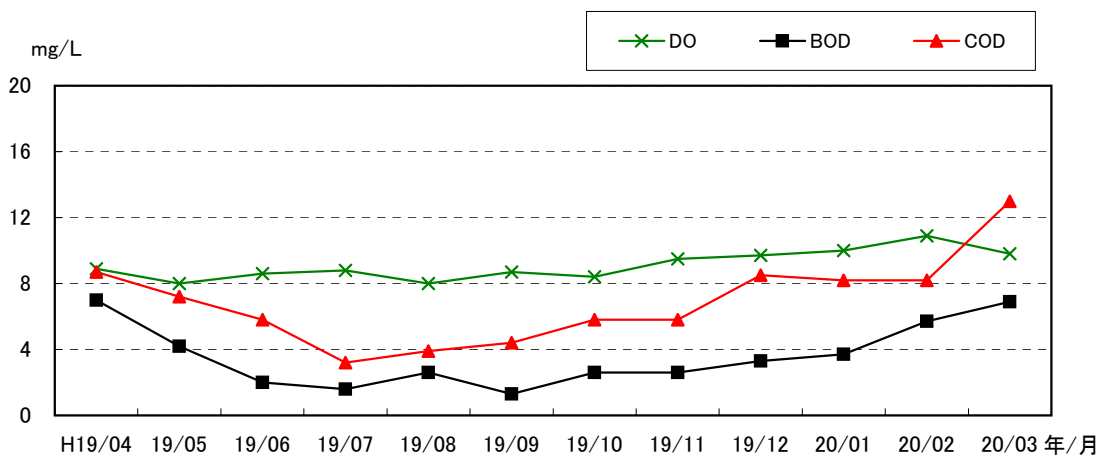


图4-7 相模川(寒川取水堰(上))

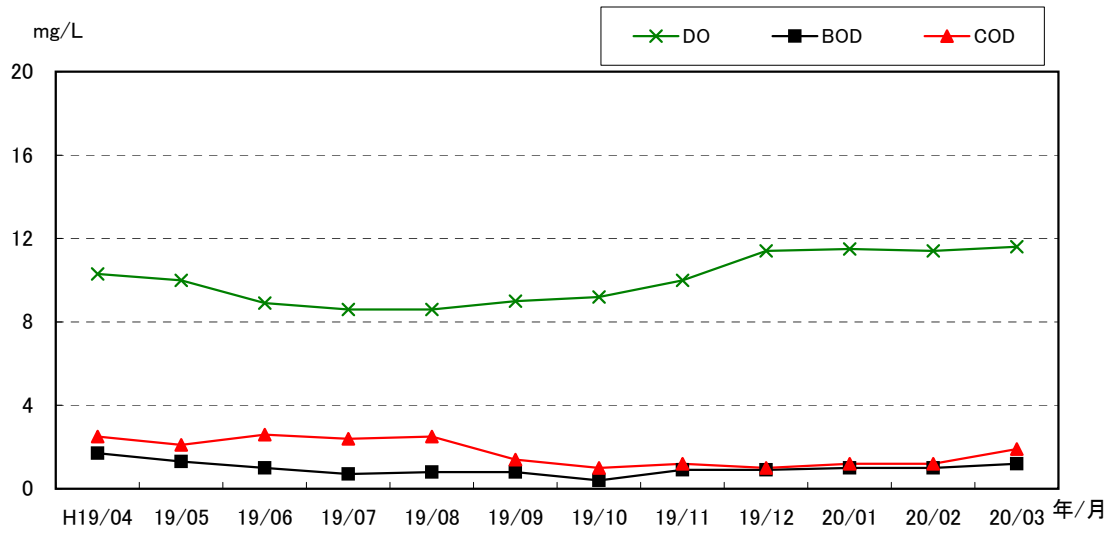


图4-8 金目川(花水橋)

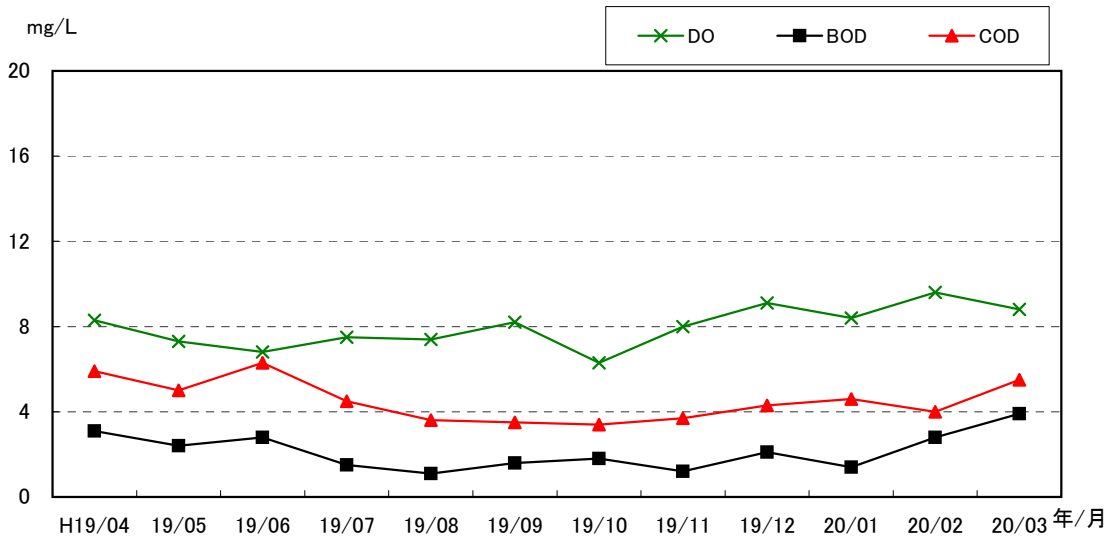
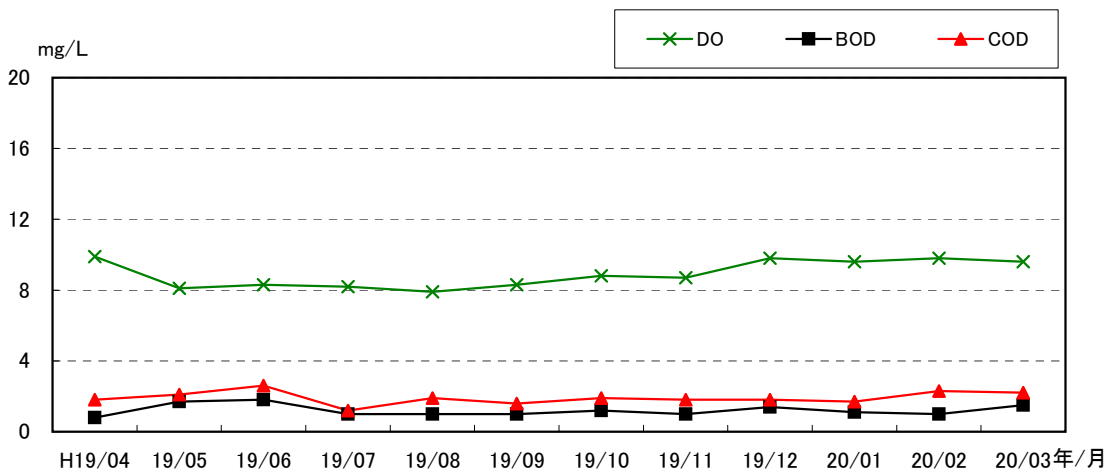
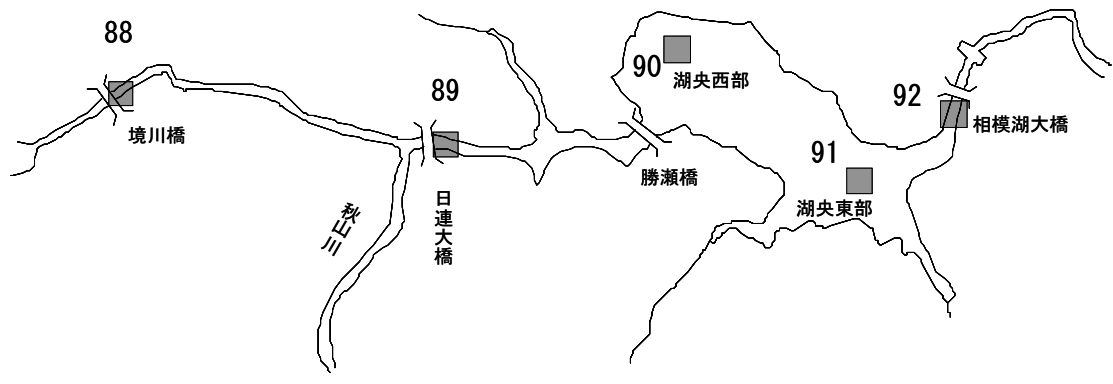


图4-9 酒匂川(飯泉取水堰(上))

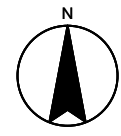


(湖 沼)

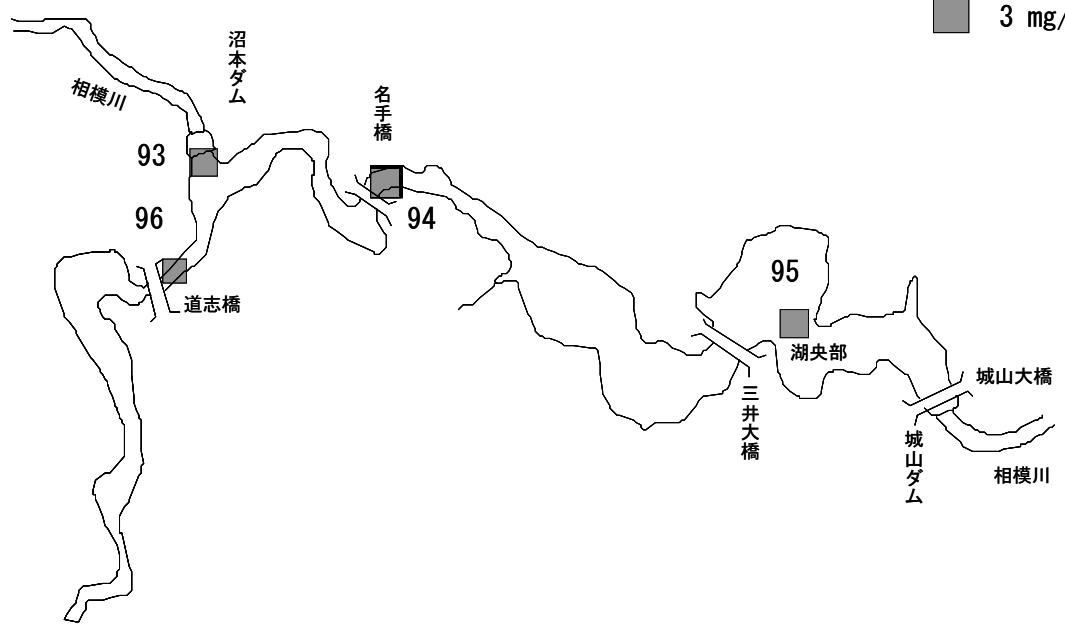
図-5 湖沼の水質汚濁状況



相模湖
(BOD75%値)



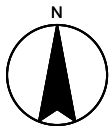
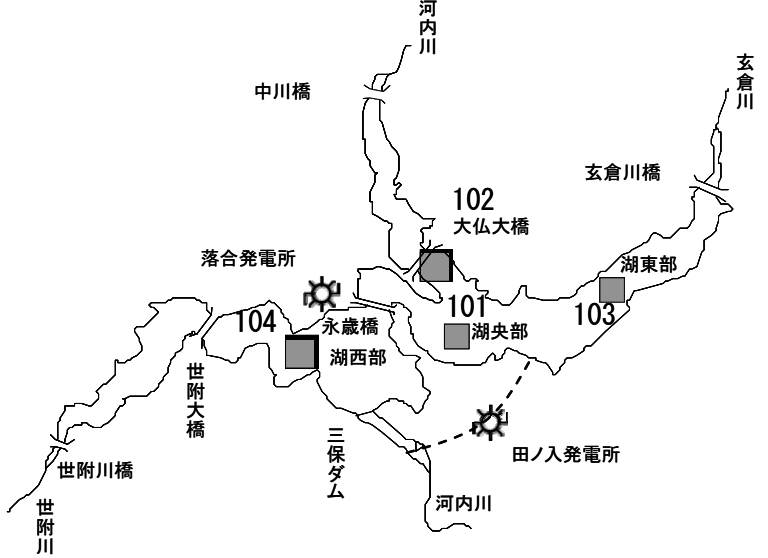
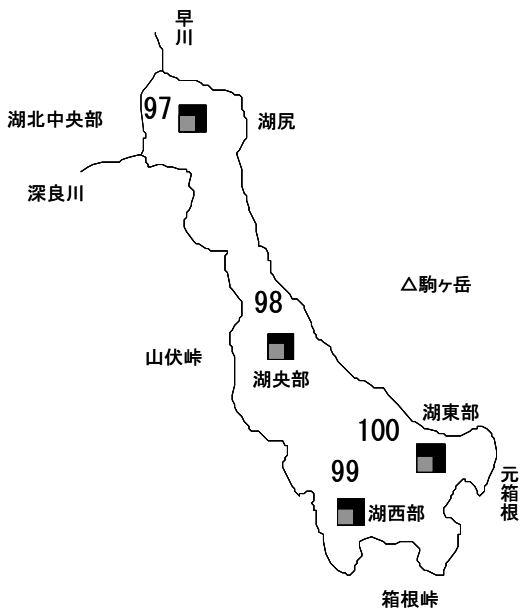
- 1 mg/L
- 2 mg/L
- 3 mg/L



津久井湖
(BOD75%値)

芦ノ湖
(COD75%値)

丹沢湖
(COD75%値)



- 1 mg/L
- 2 mg/L
- 3 mg/L
- 5 mg/L



宮ヶ瀬湖
(COD75%値)

図-6 湖沼における年平均値の推移(全測定地点の平均値)
(BOD・COD・透明度・pH・全窒素・全磷)

図6-1 相模湖

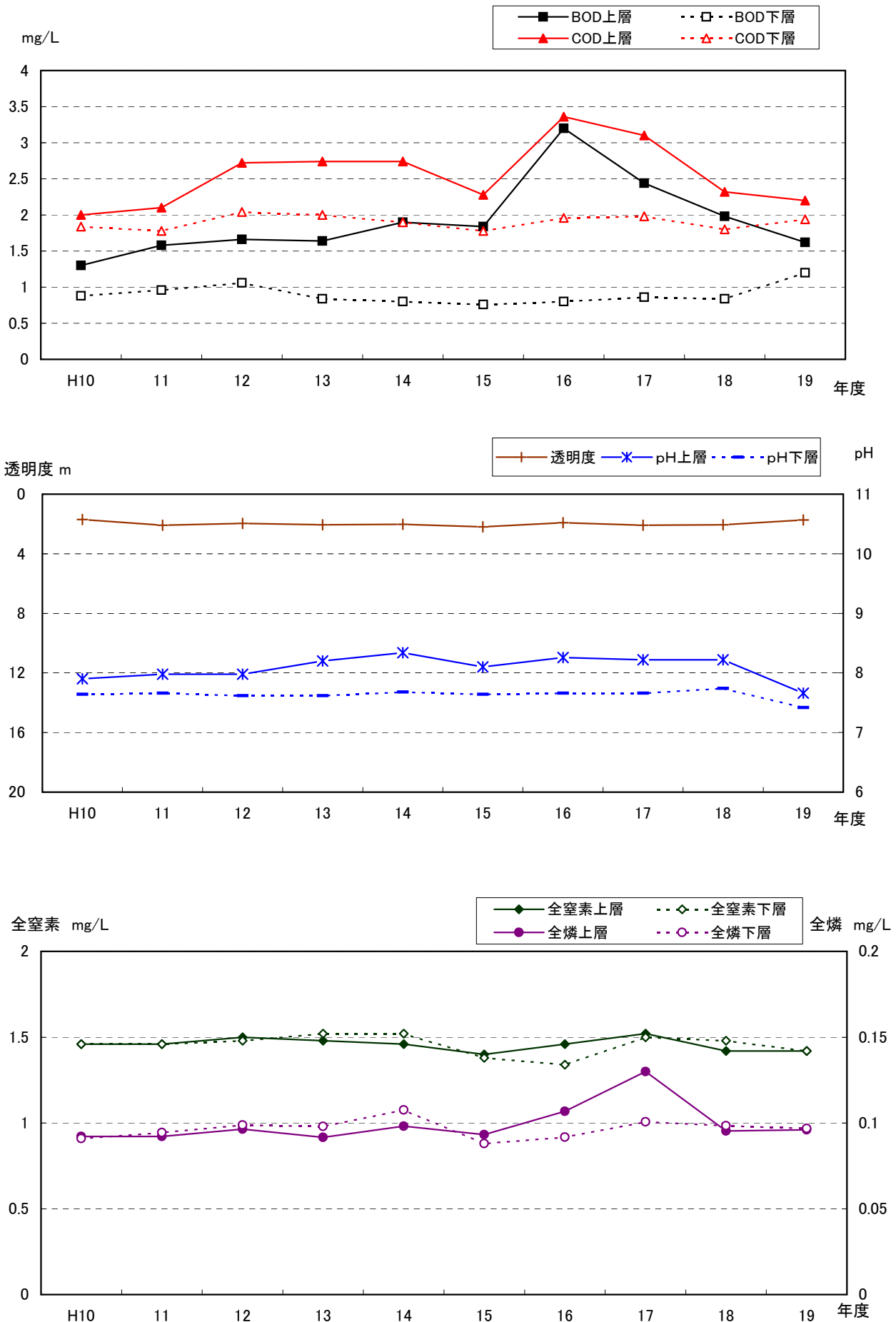


图6-2 津久井湖

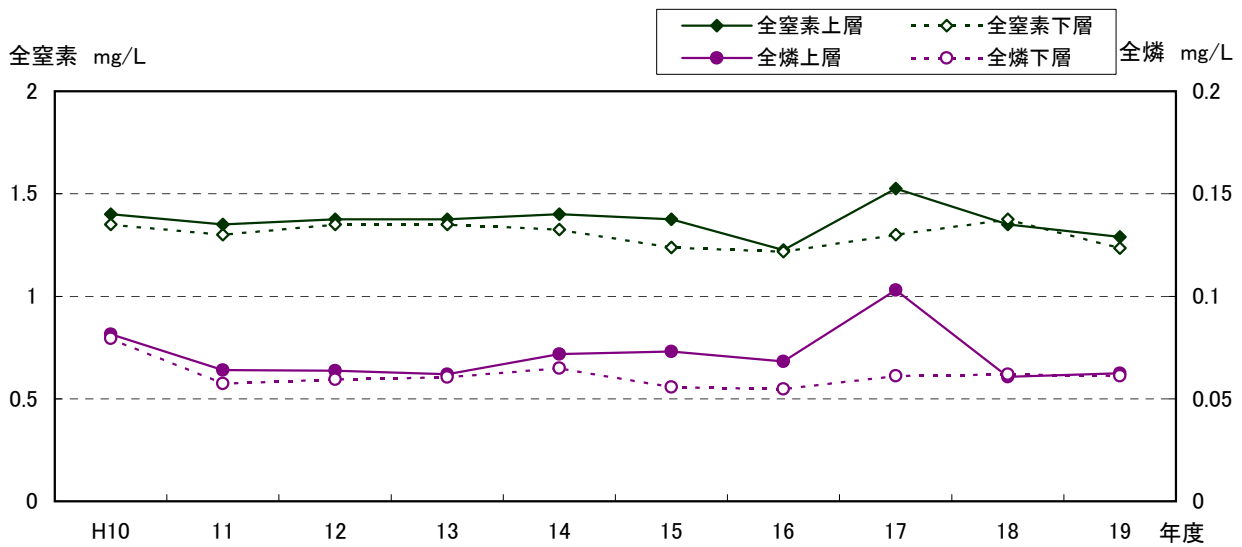
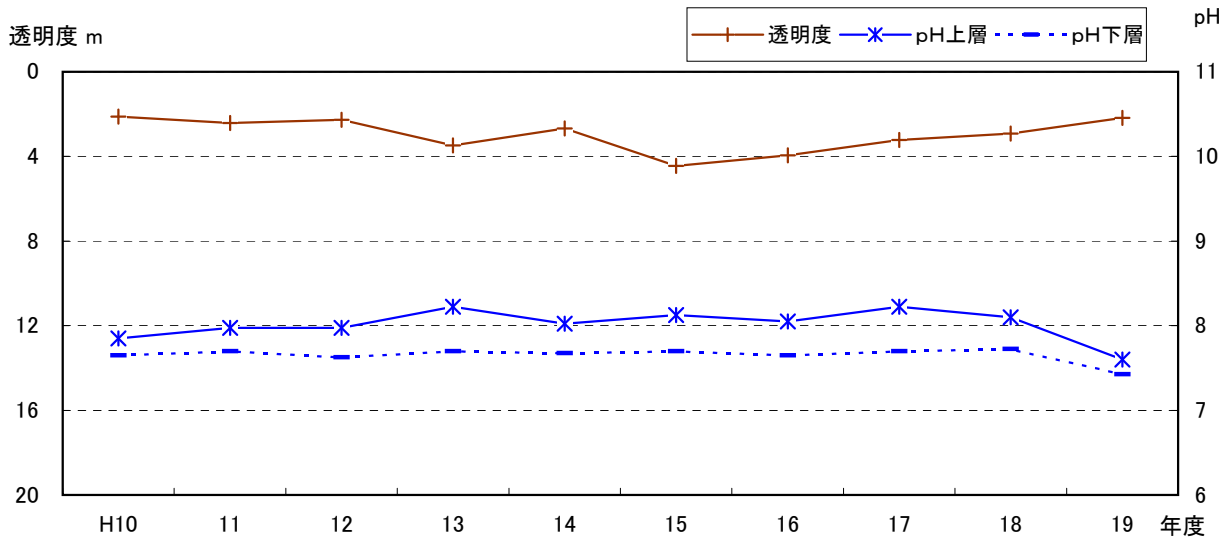
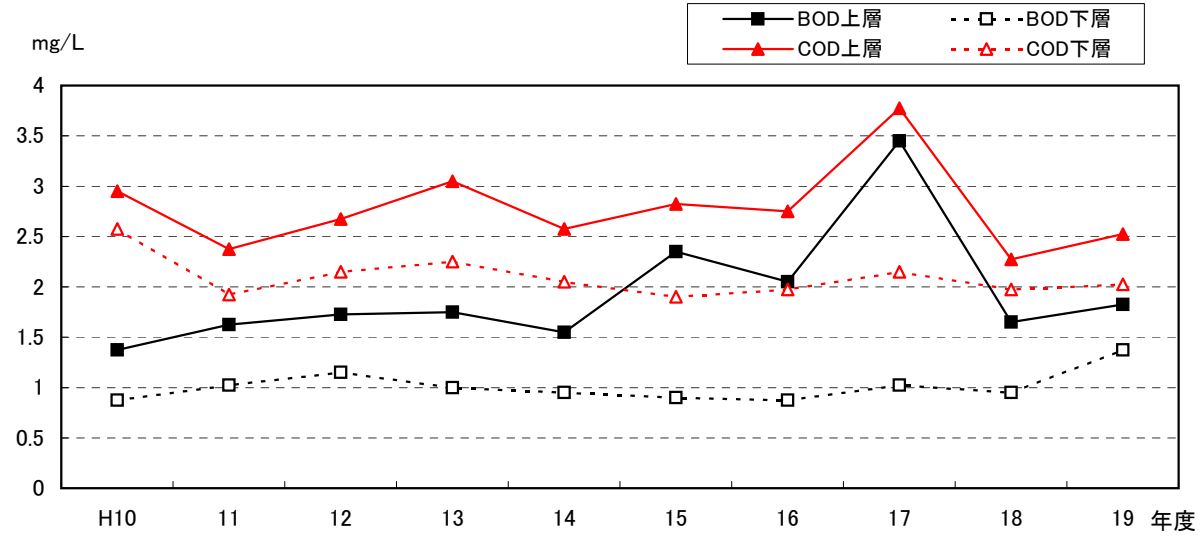


图6-3 芦ノ湖

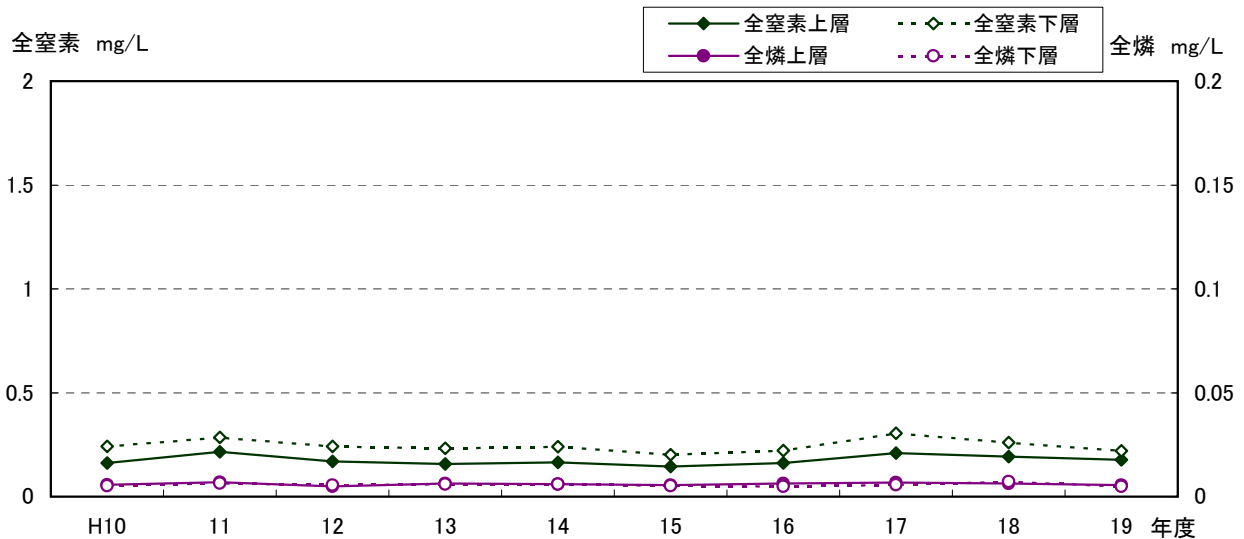
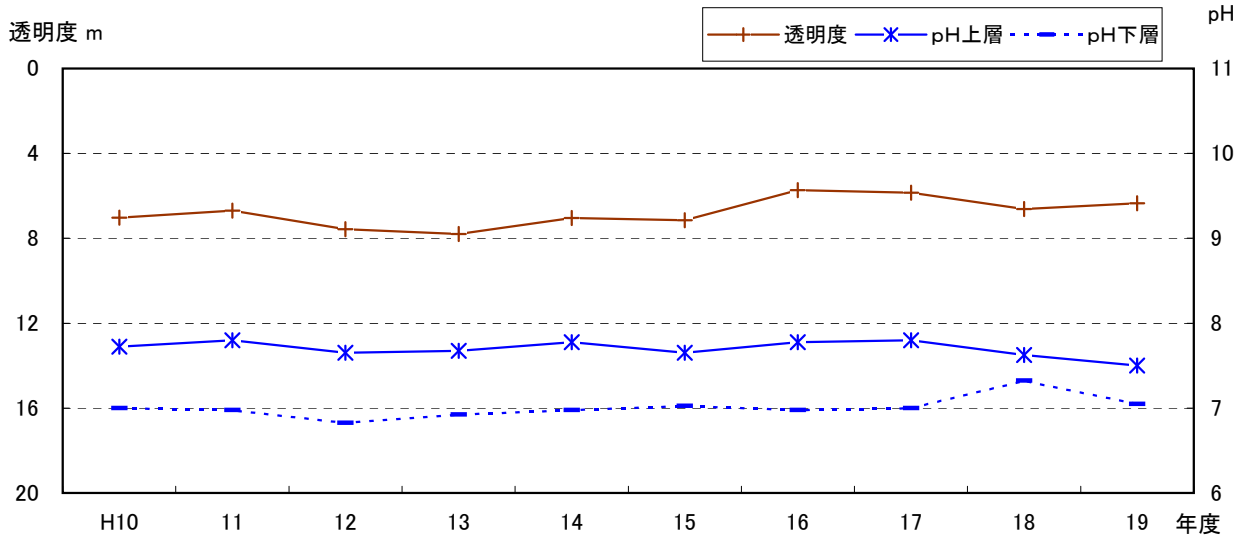
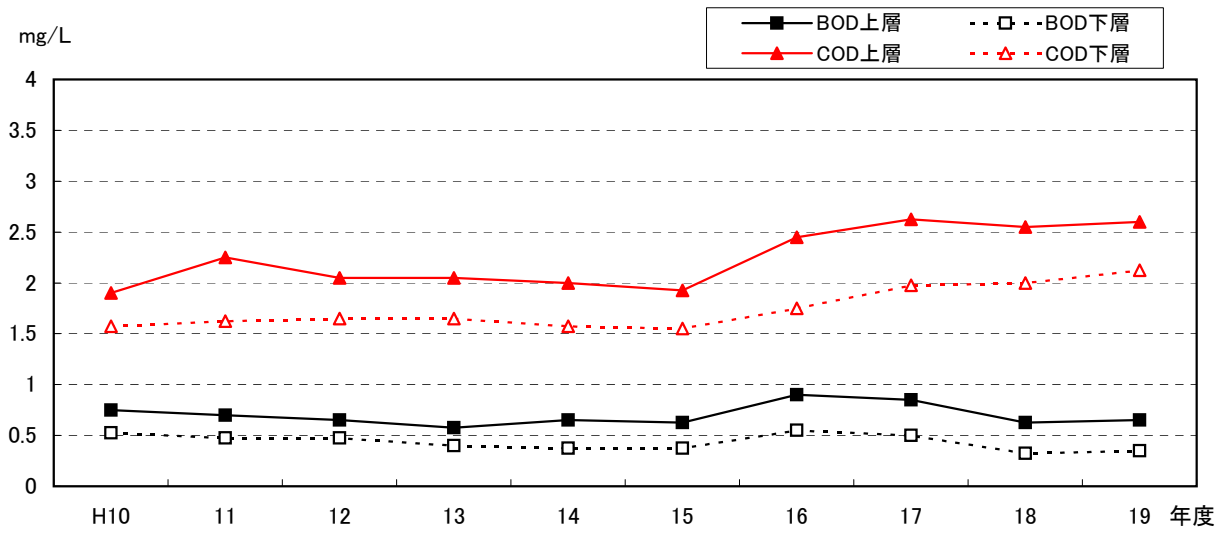
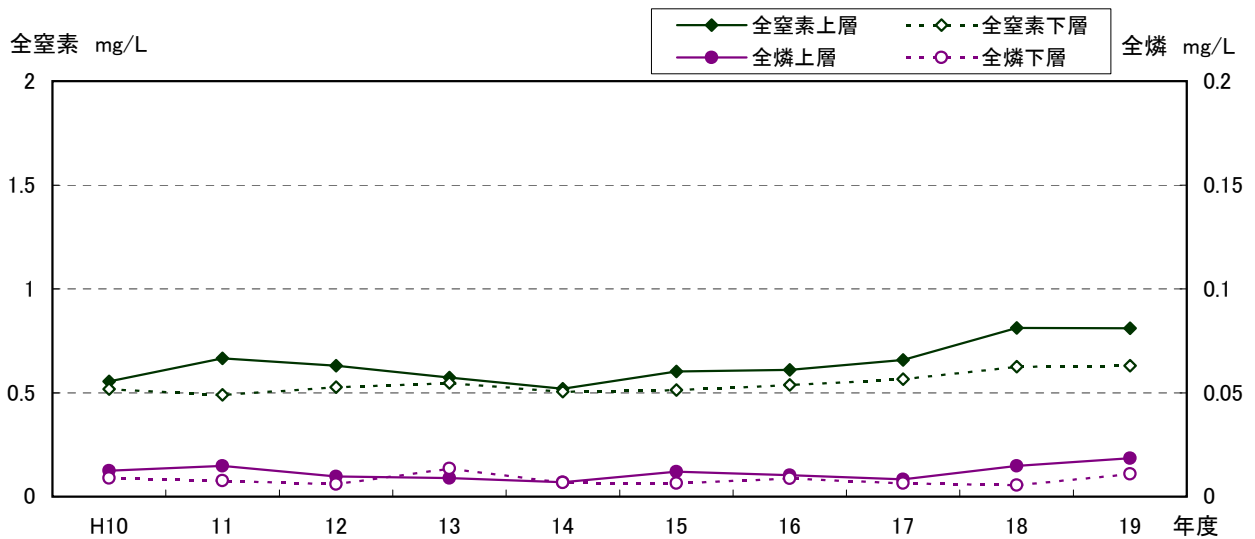
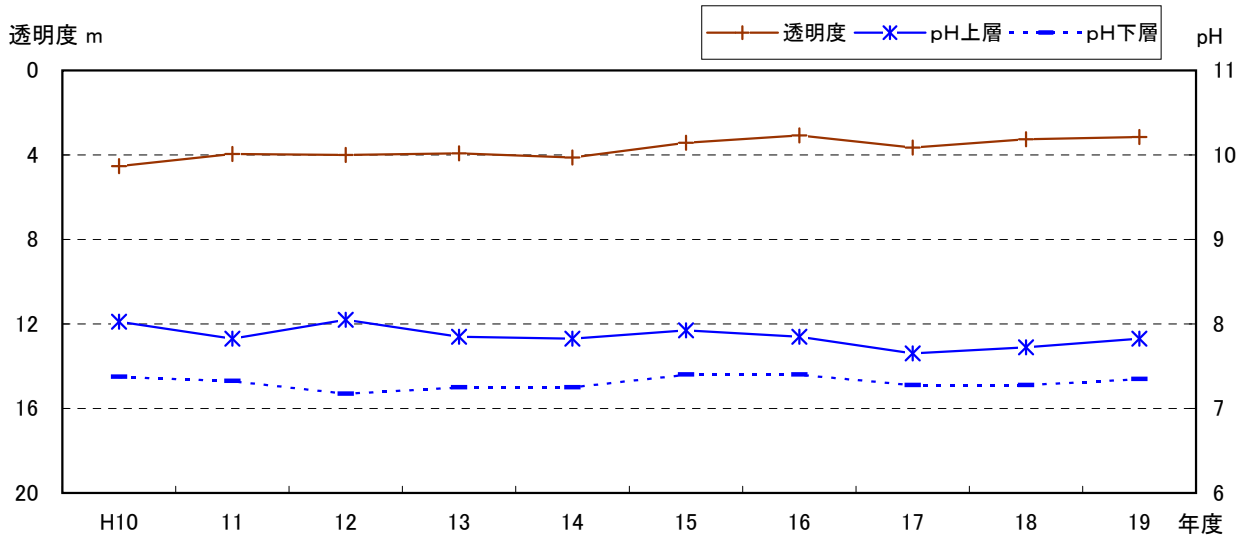
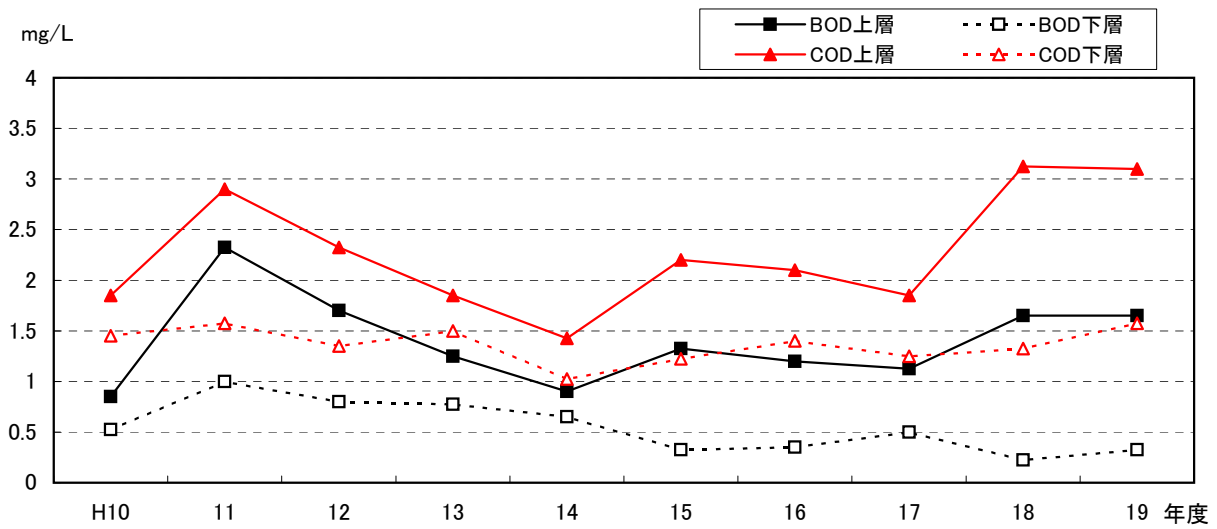


图6-4 丹沢湖



図一七 湖沼の主要地点における年平均値の推移
(BOD・COD・透明度・pH・全窒素・全磷)

図七一 相模湖(湖央東部)

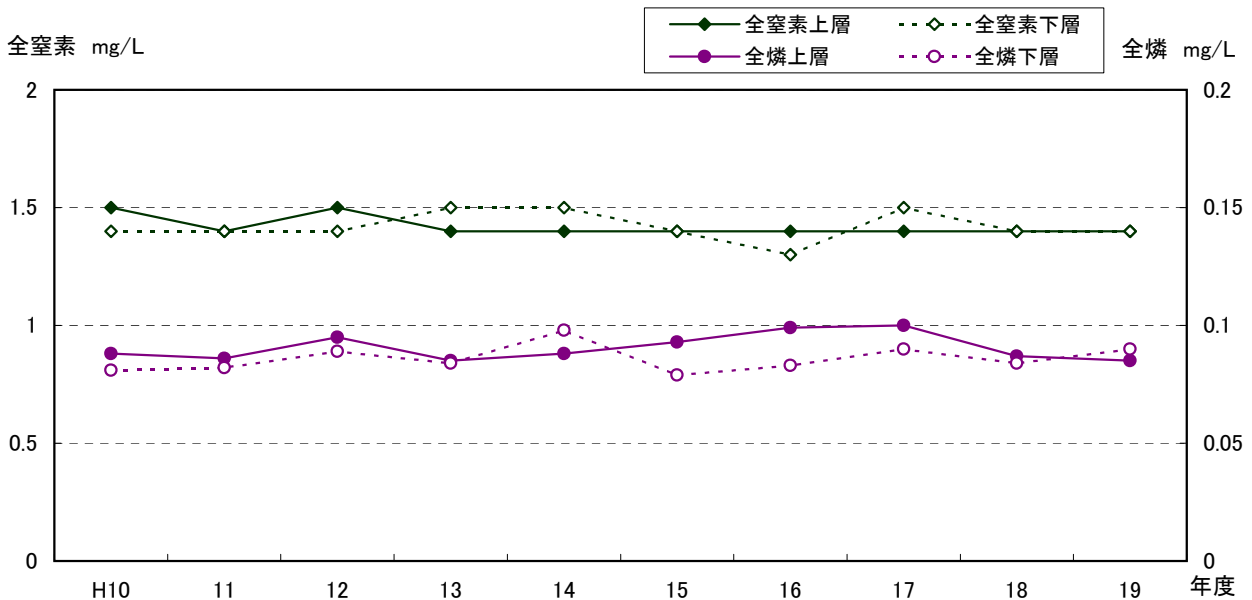
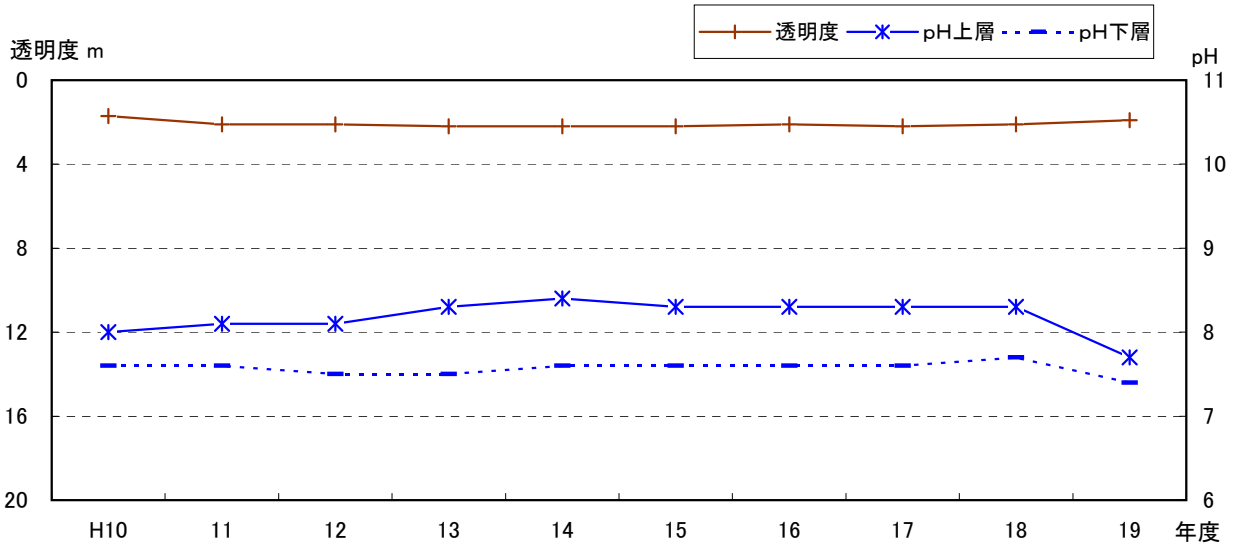
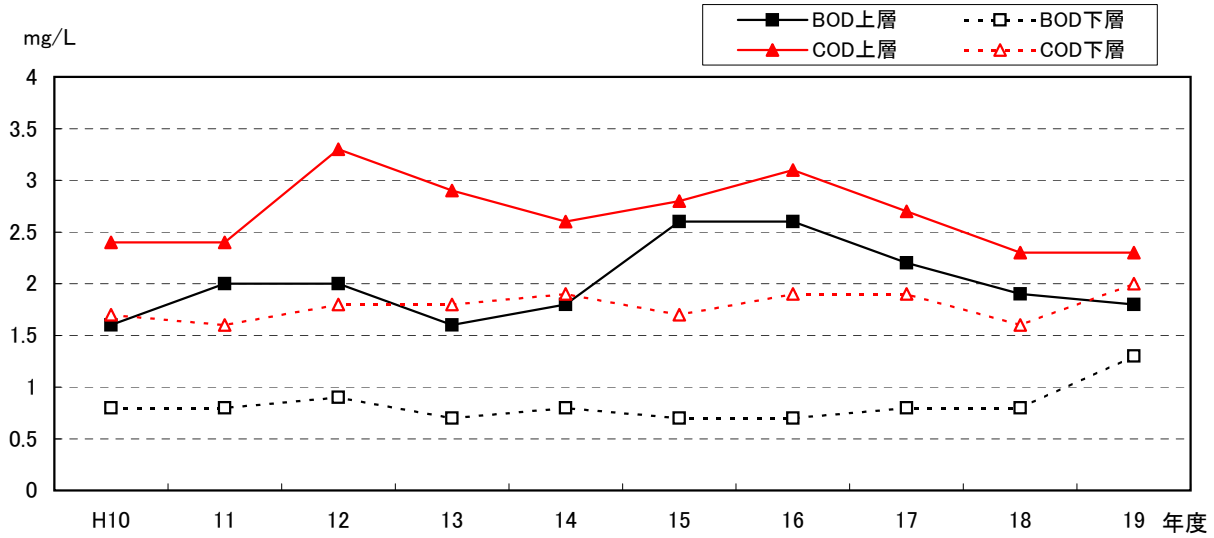


图7-2 津久井湖(湖央部)

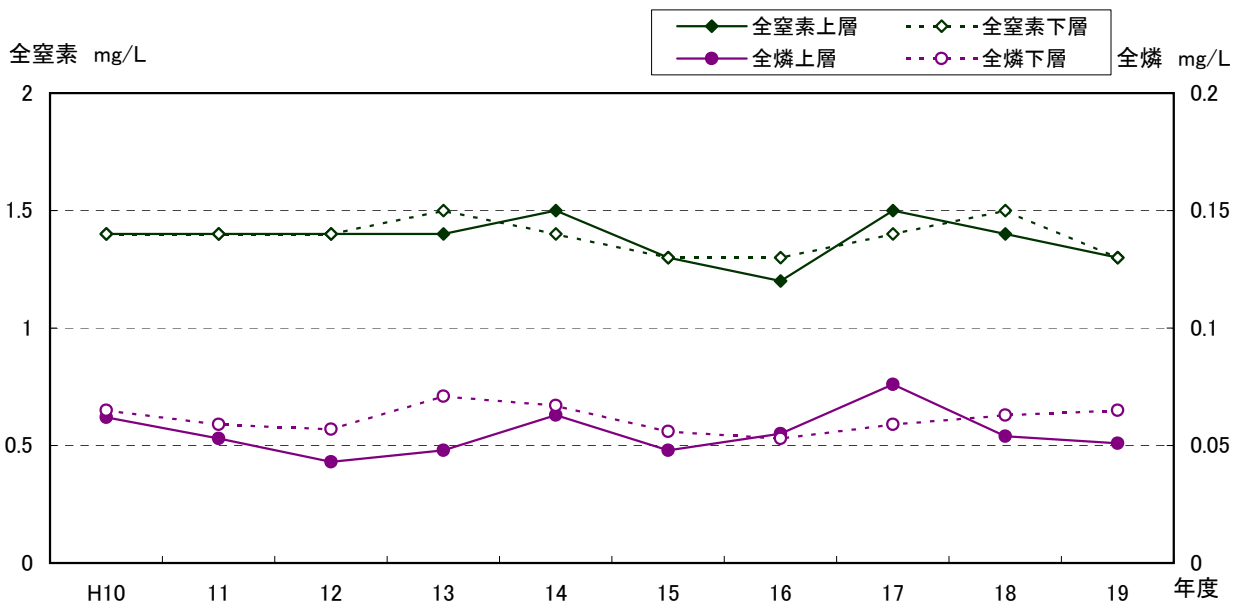
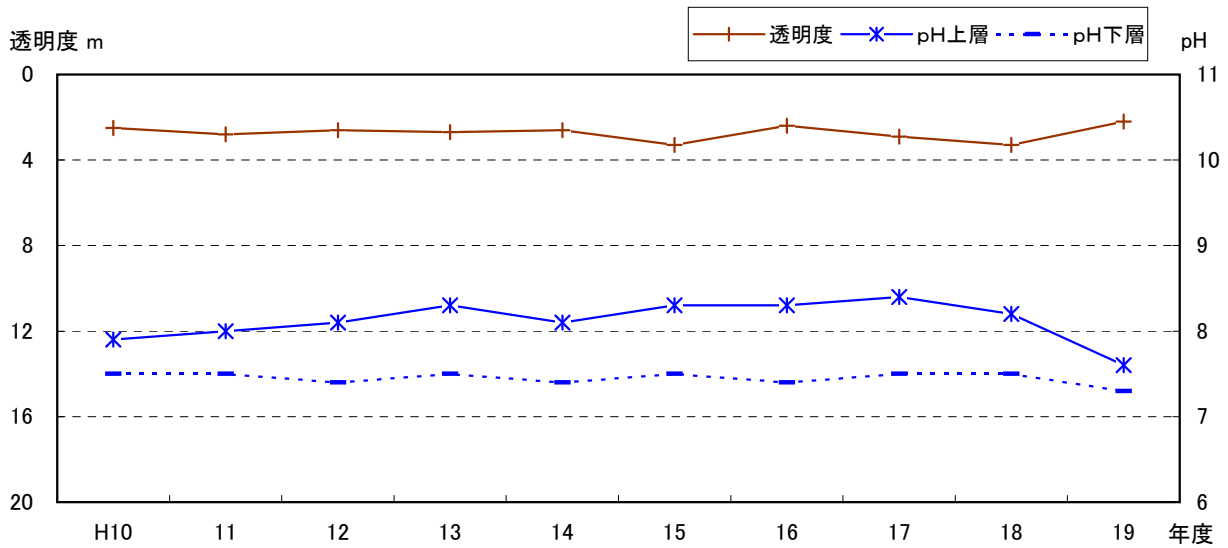
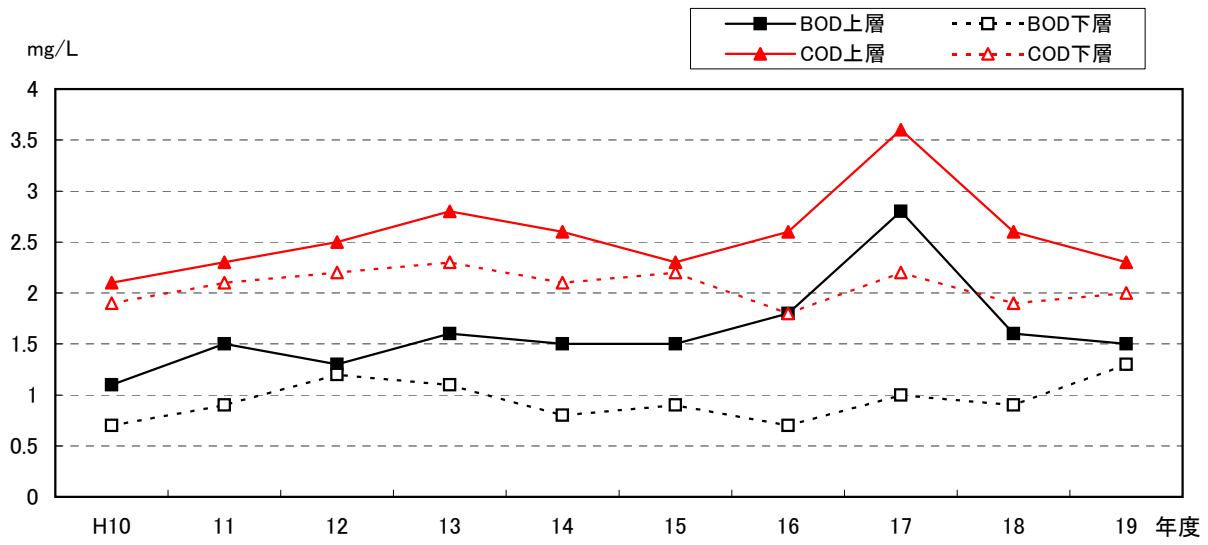


图7-3 芦ノ湖(湖央部)

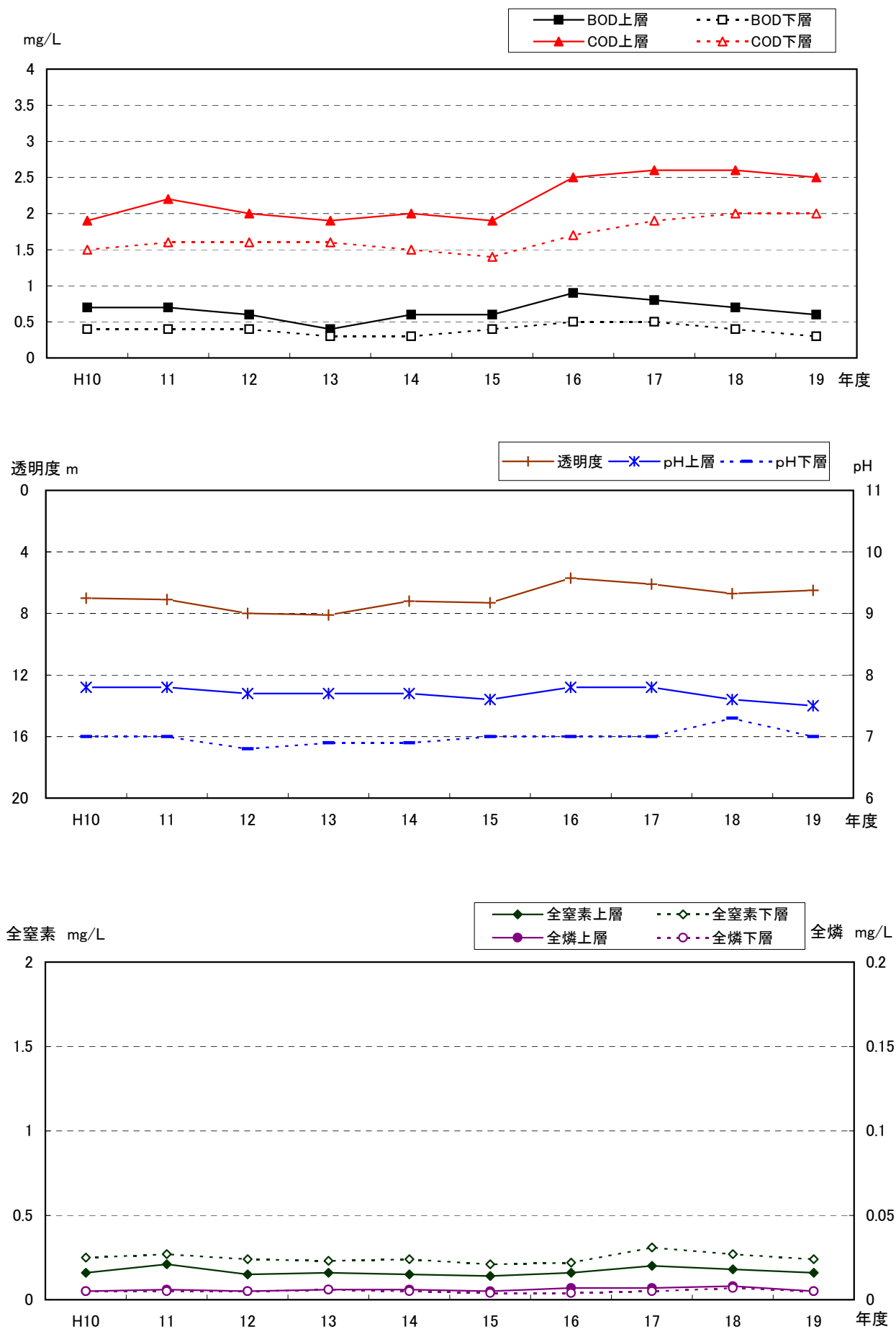


图7-4 丹沢湖(湖央部)

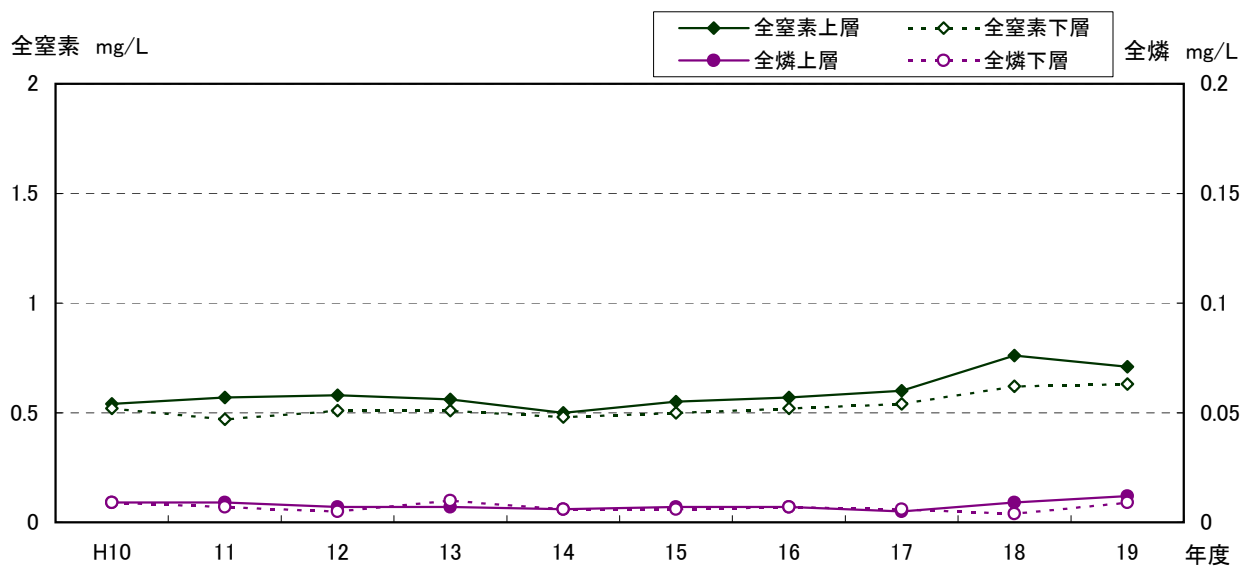
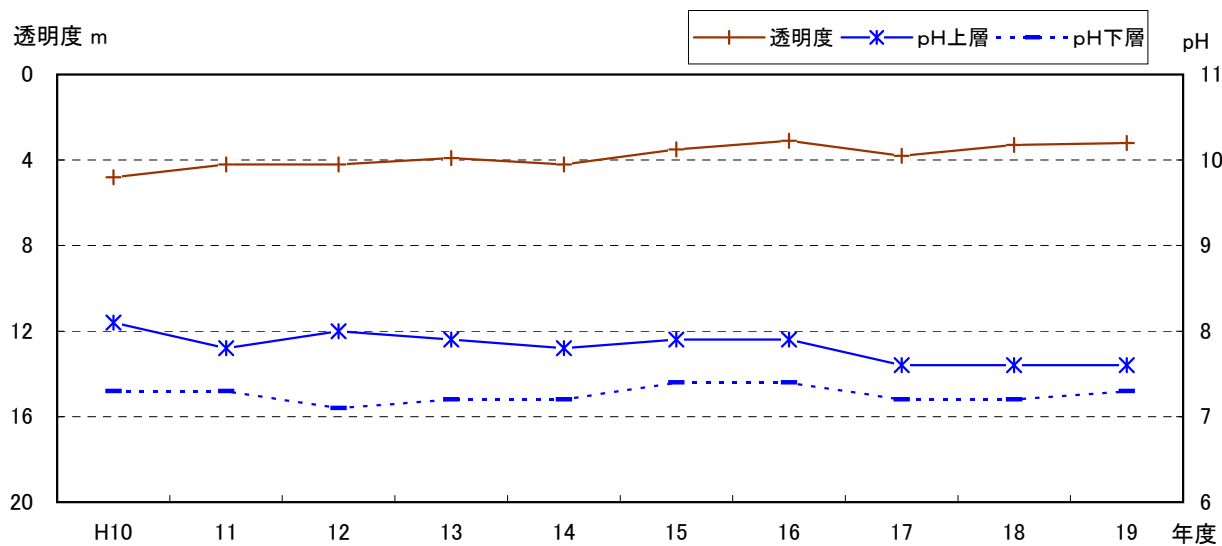
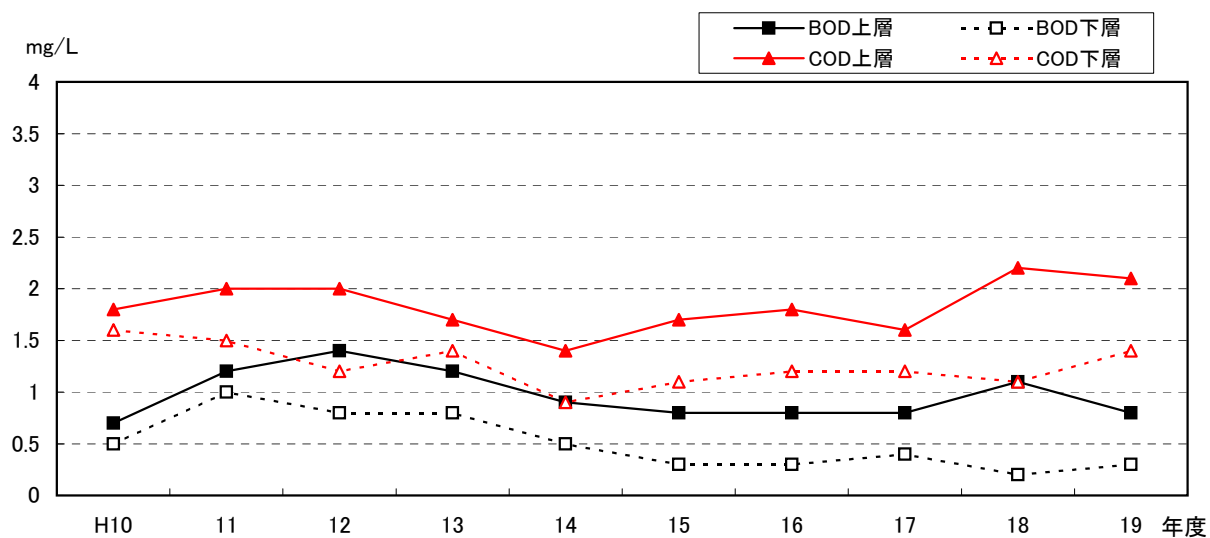


図-8 湖沼の主要地点における月別推移
(透明度・pH・BOD・COD・全窒素・全磷)

図8-1 相模湖(湖央東部)

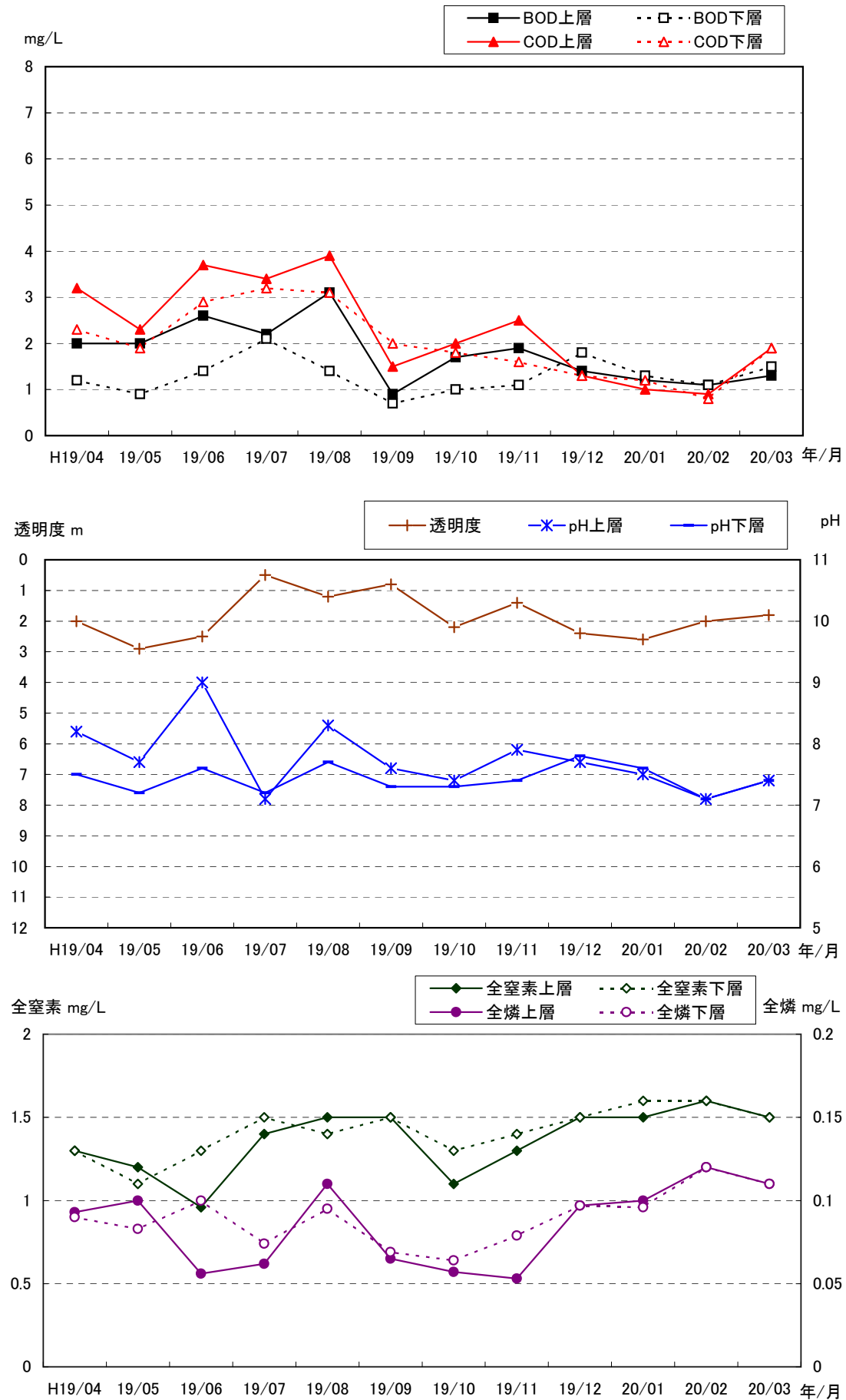


图8-2 津久井湖(湖央部)

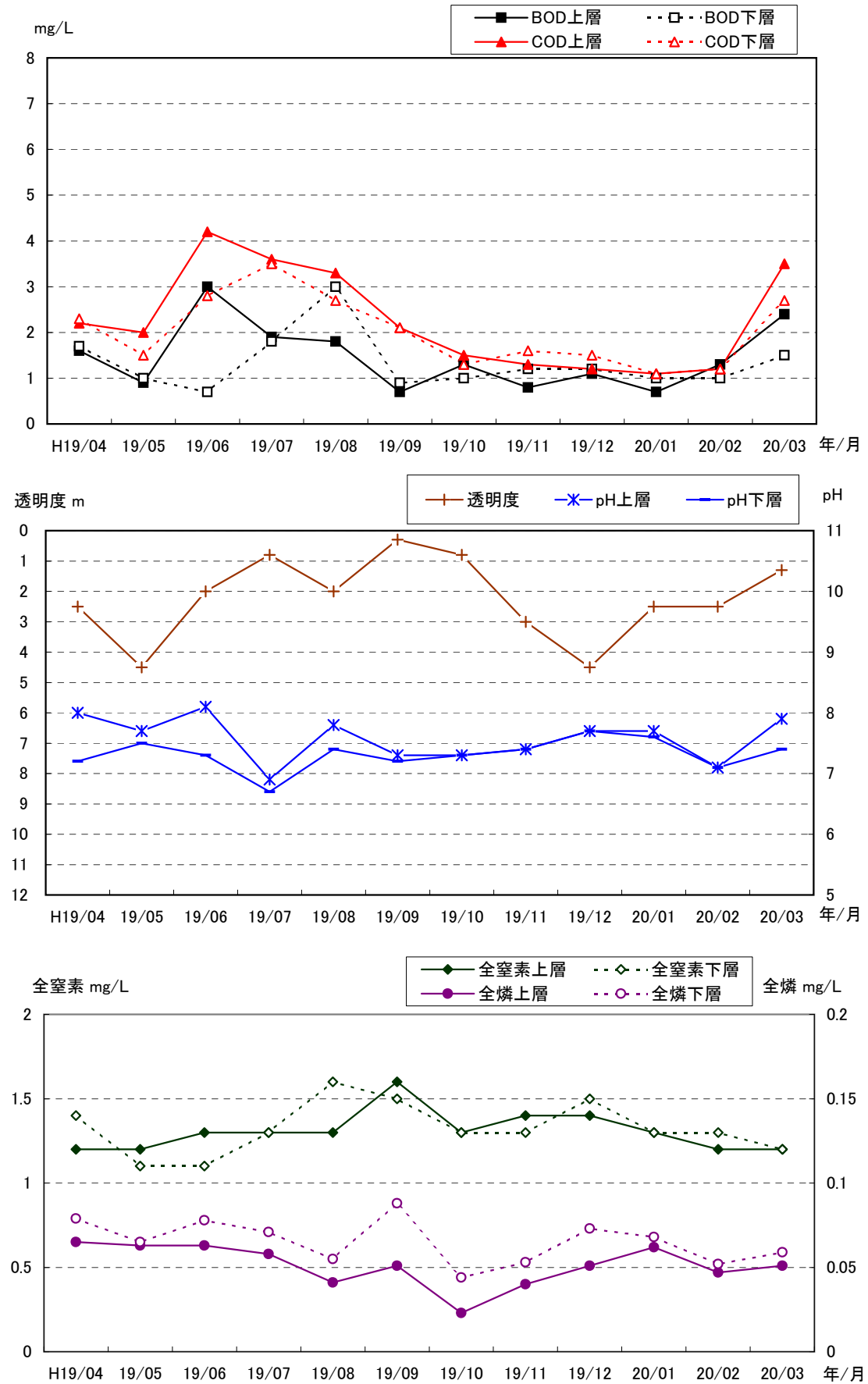


图8-3 芦ノ湖(湖央部)

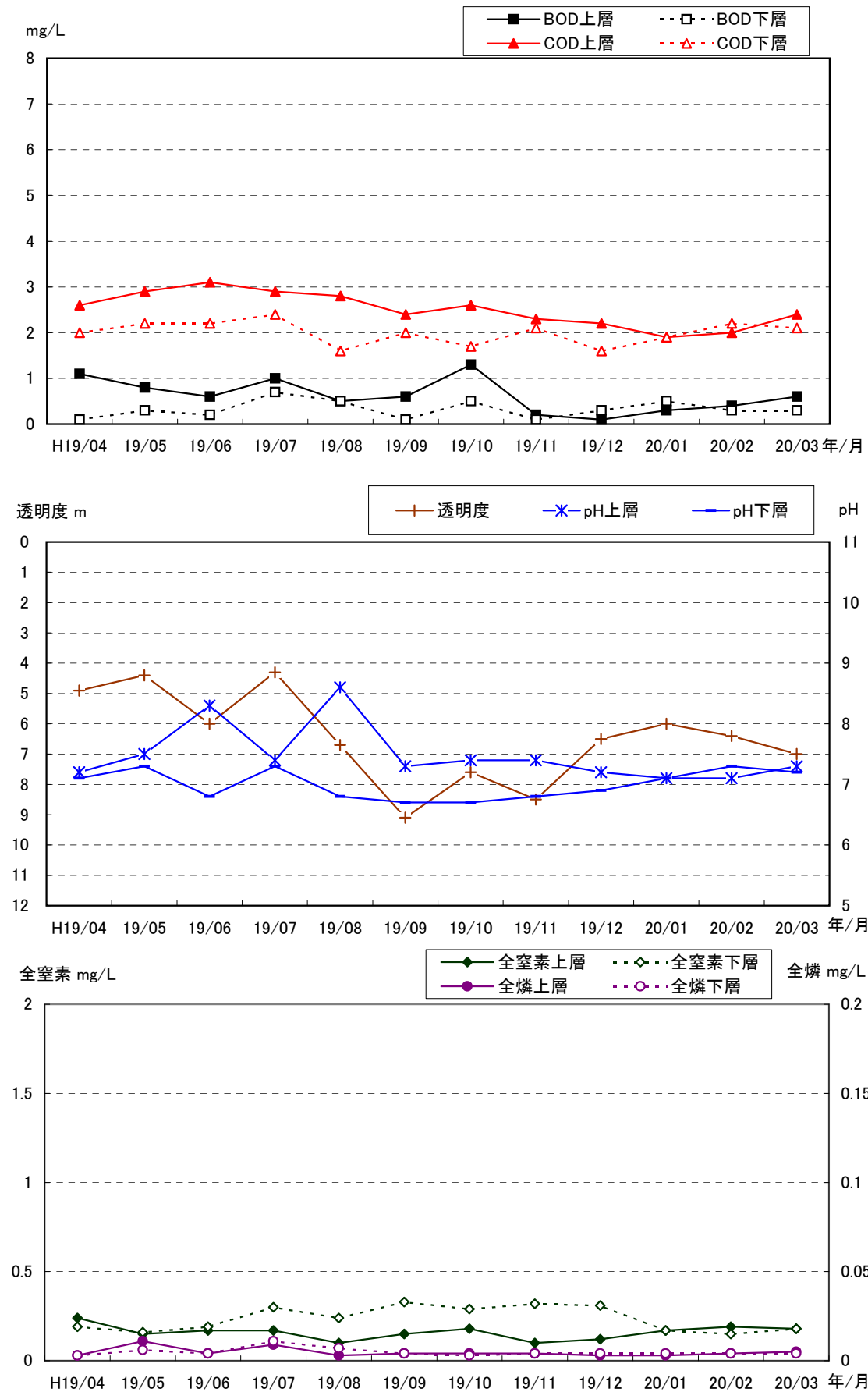


图8-4 丹沢湖(湖央部)

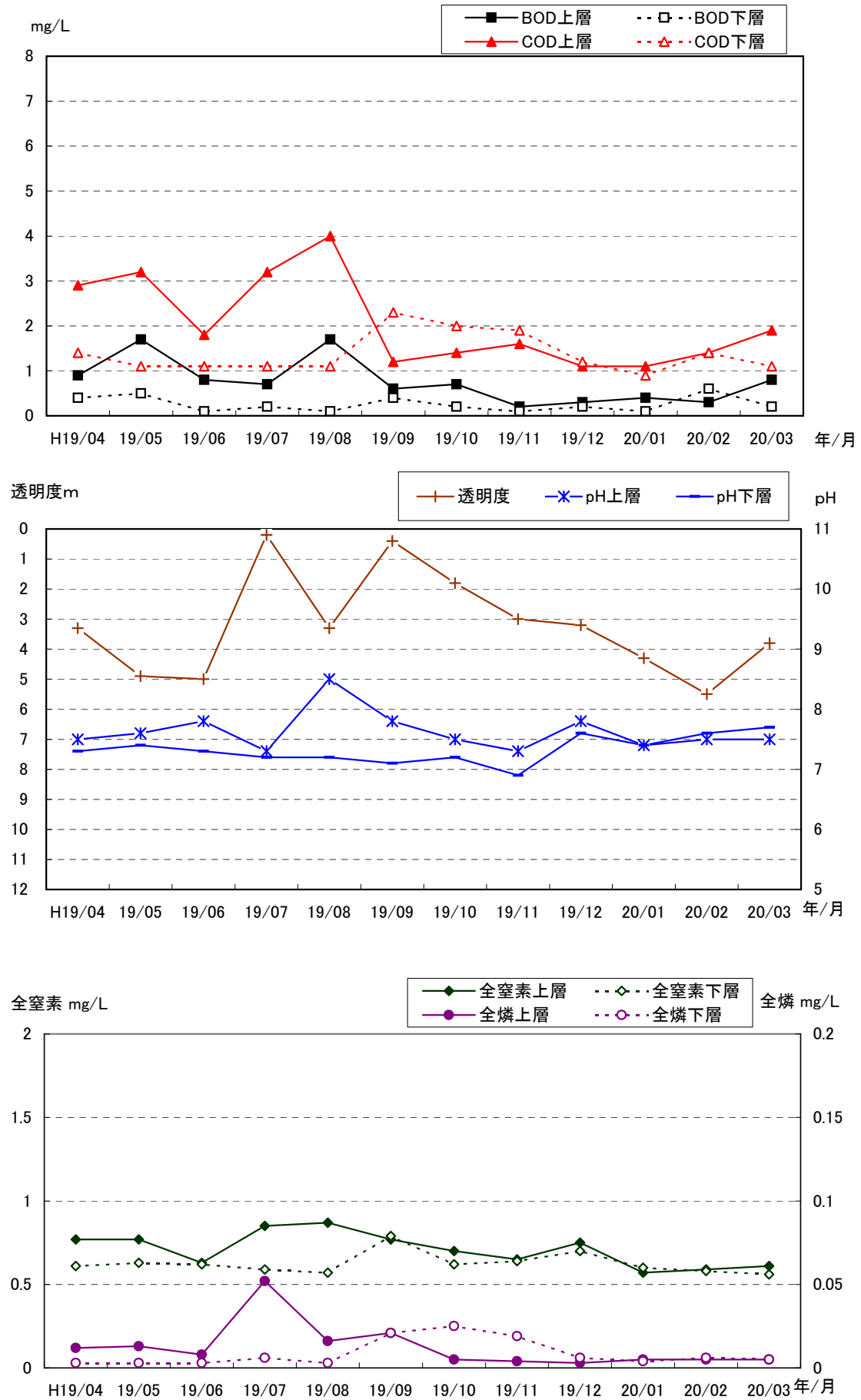
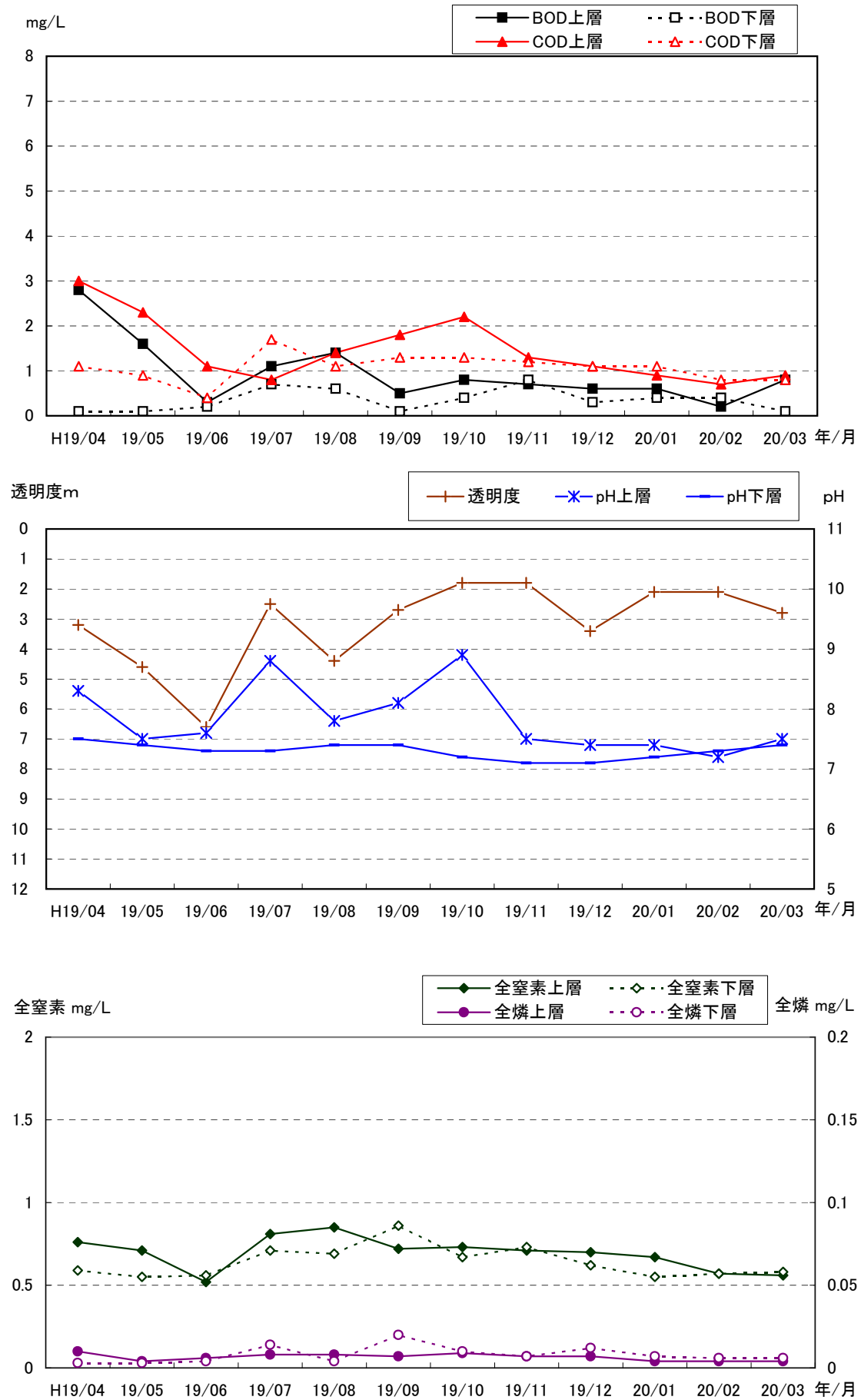
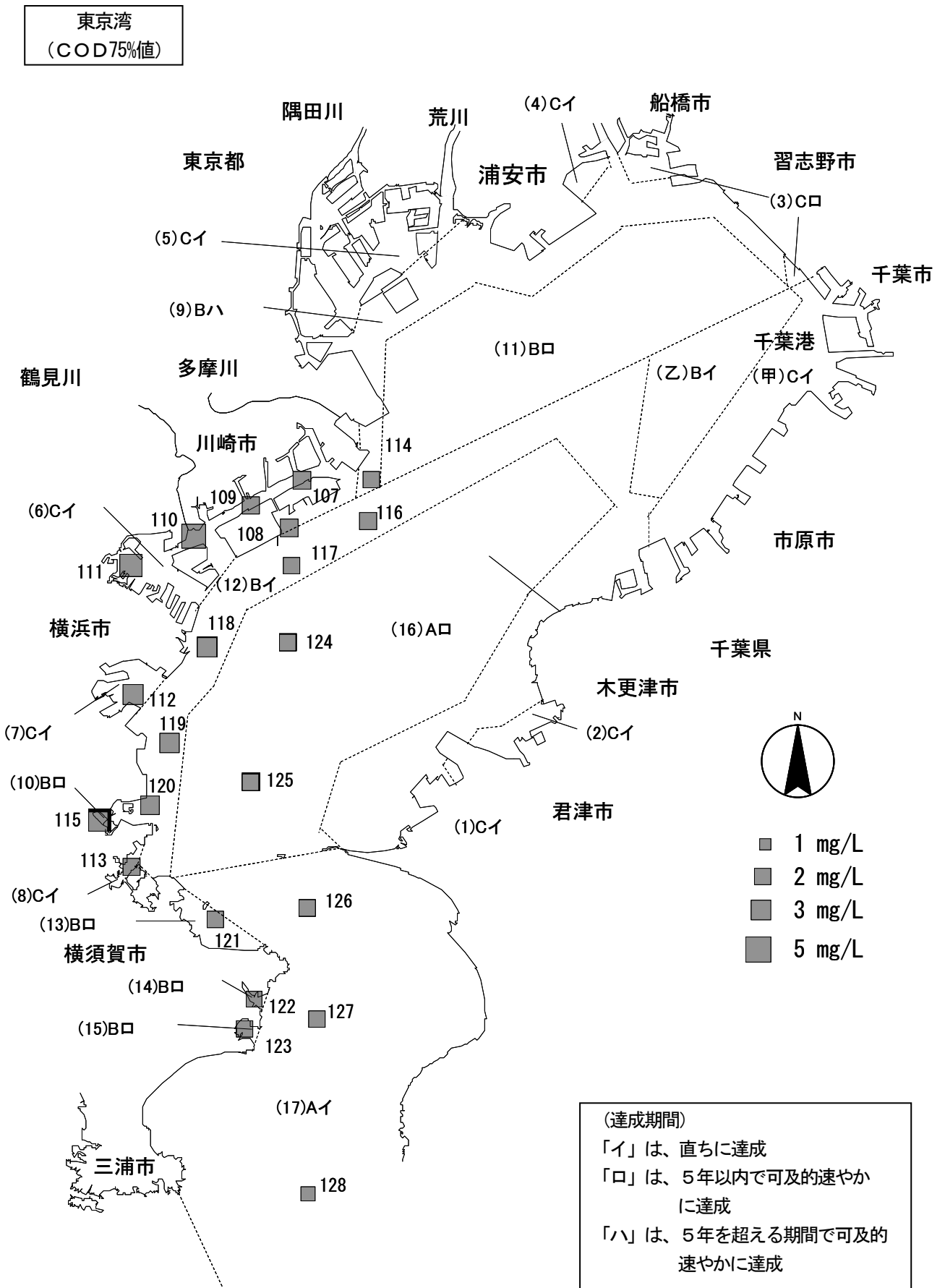


図8-5 宮ヶ瀬湖(ダムサイト)

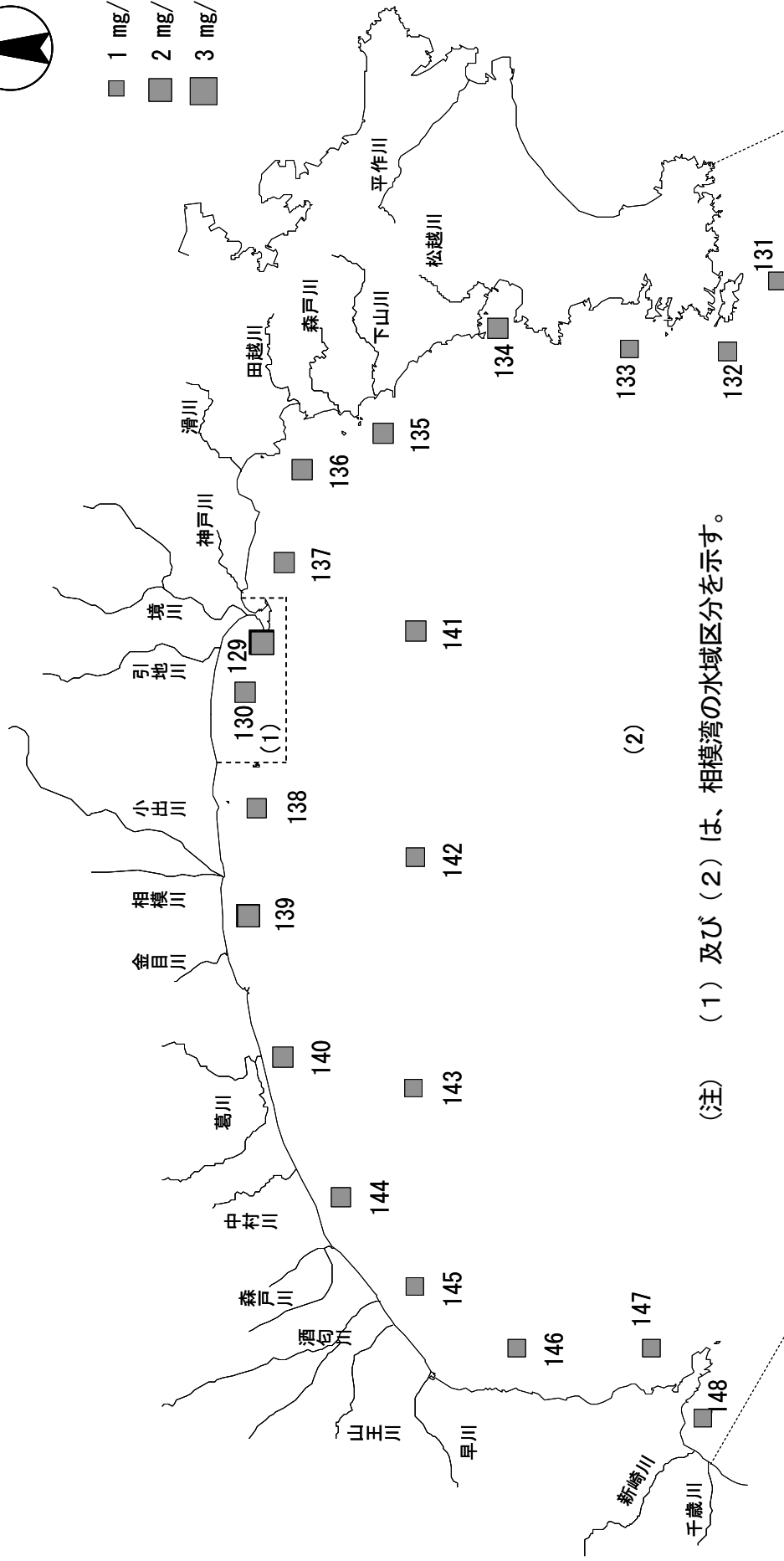
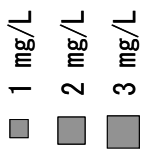
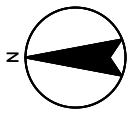


(海 域)

図一 9 海域の水質汚濁状況



相模湾
(COD75%値)



(注) (1) 及び (2) は、相模湾の水域区分を示す。

図一〇 東京湾における年平均値の推移(全測定地点の平均値)
(pH・COD・全窒素・全磷)

図10-1 東京湾(全域)

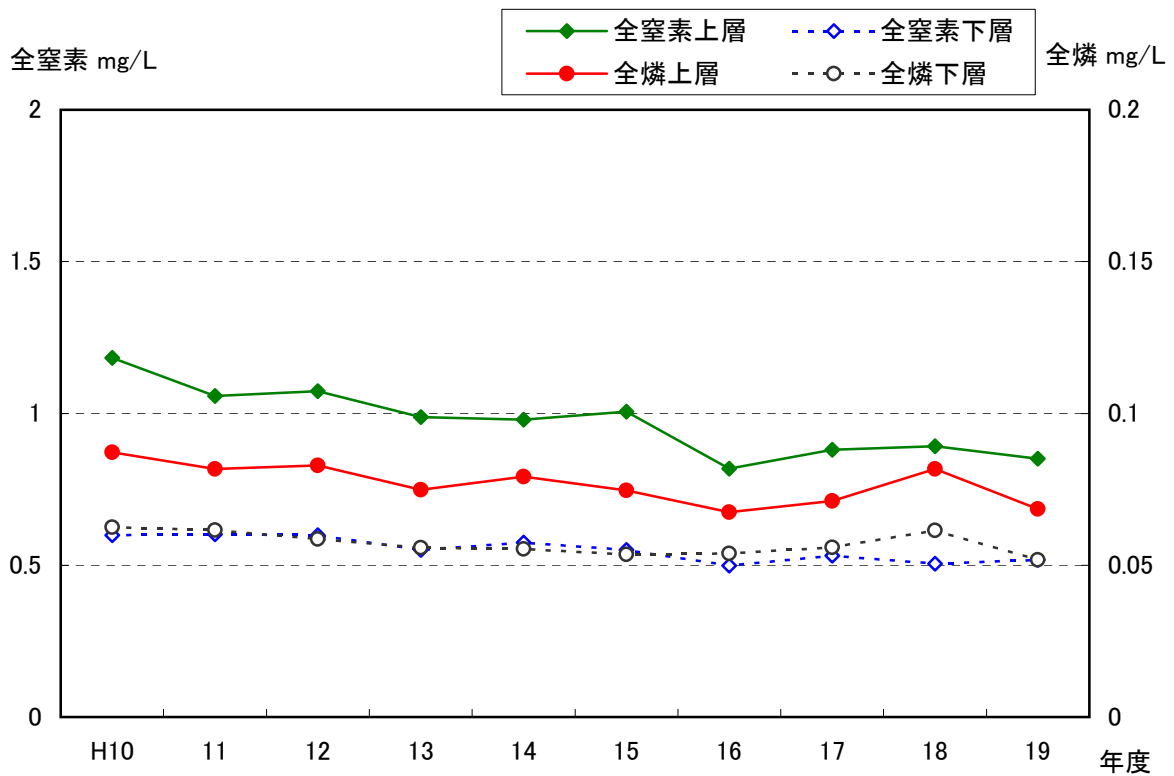
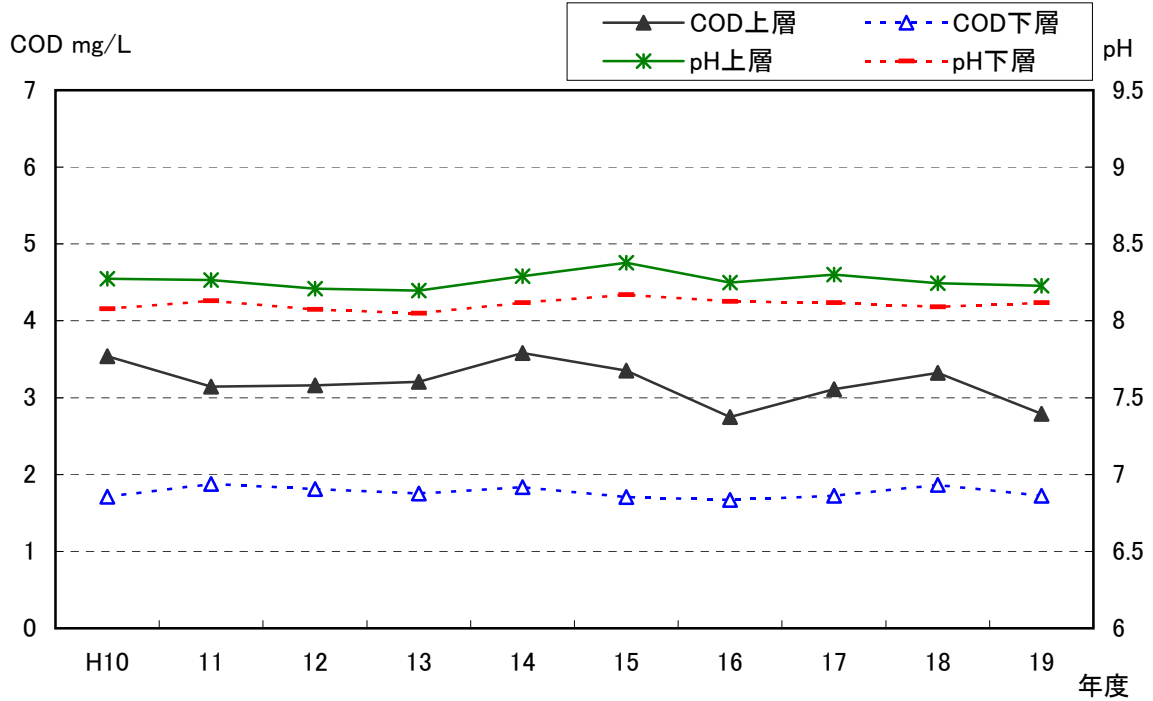
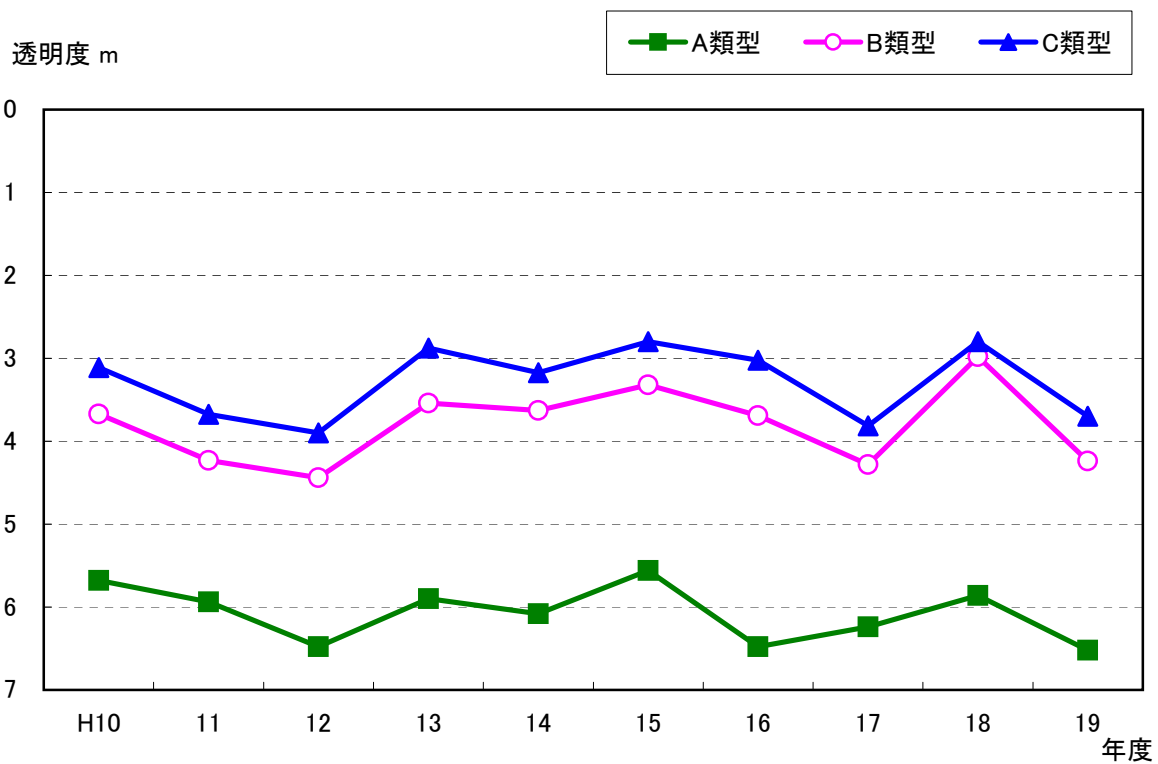
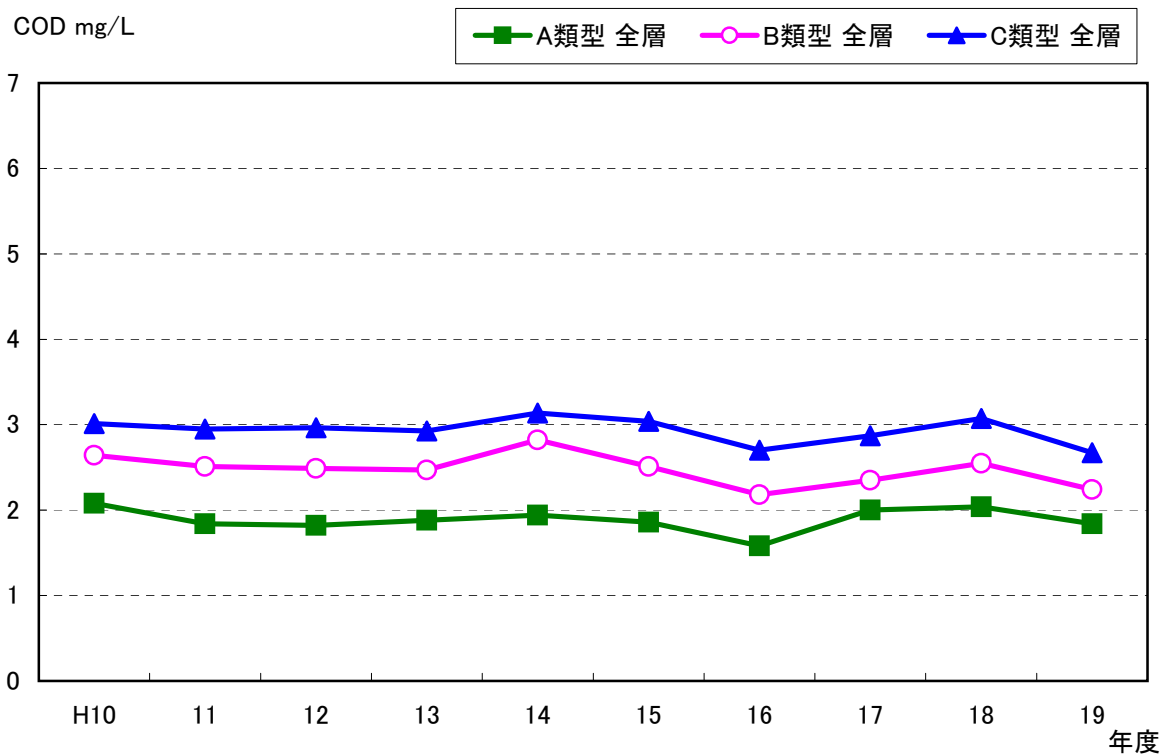
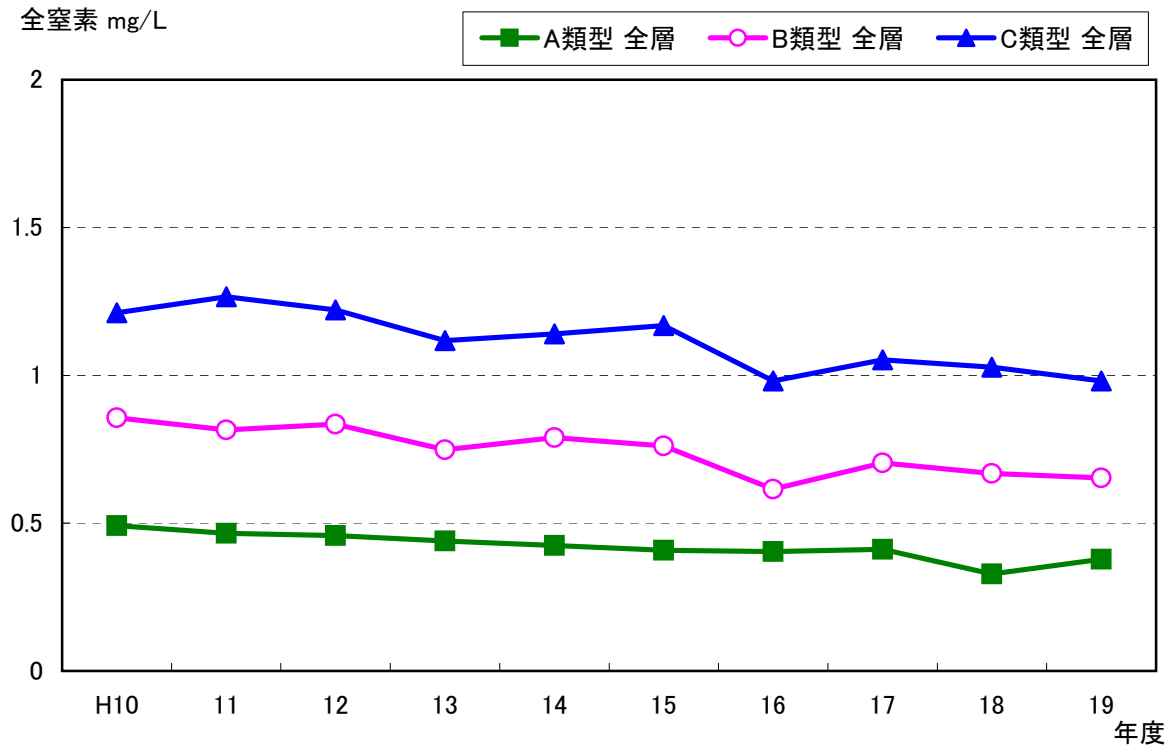


图10-2 东京湾(类型别)
(COD・透明度・全窒素・全磷)



全窒素 mg/L



全磷 mg/L

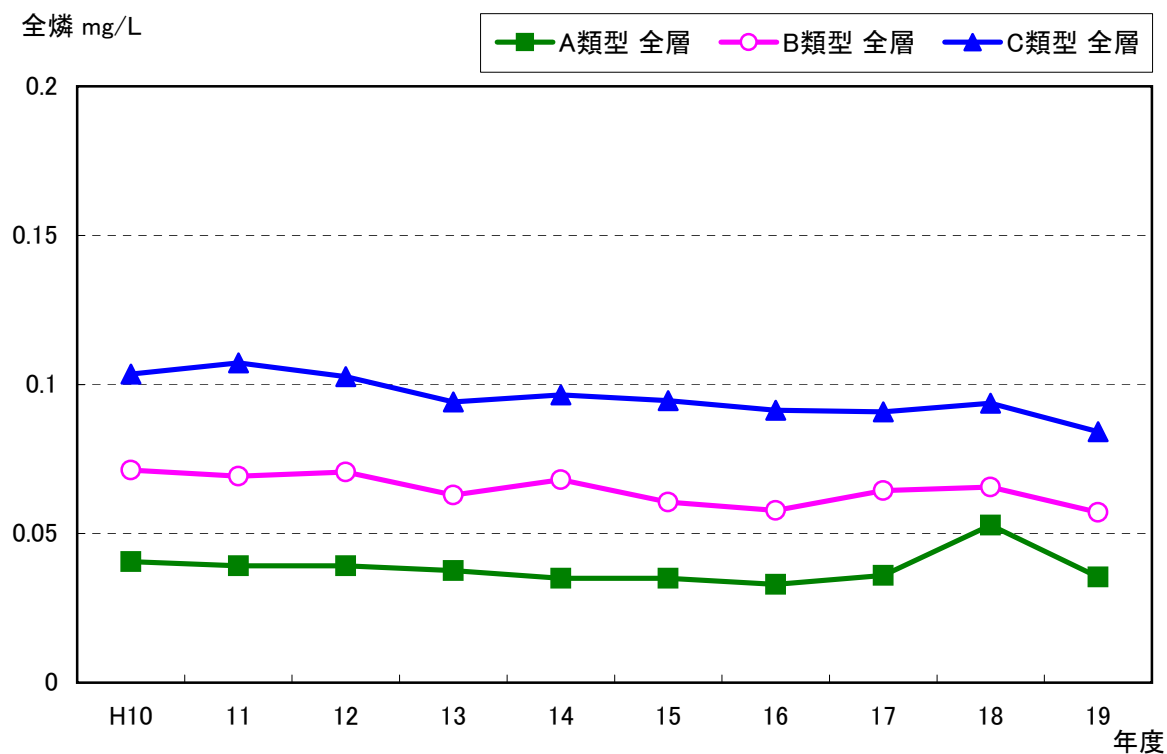


図-11 東京湾の主要地点における年平均値の推移
(pH・COD・全窒素・全磷)

図11-1 横浜港内

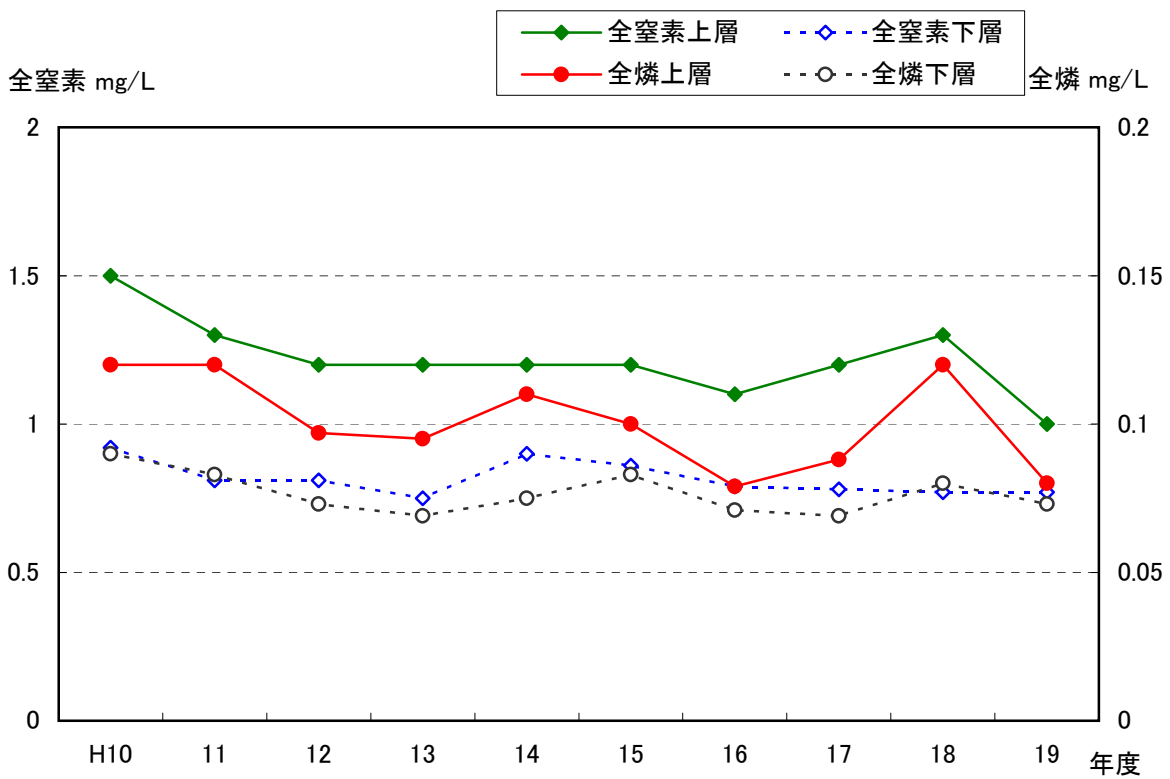
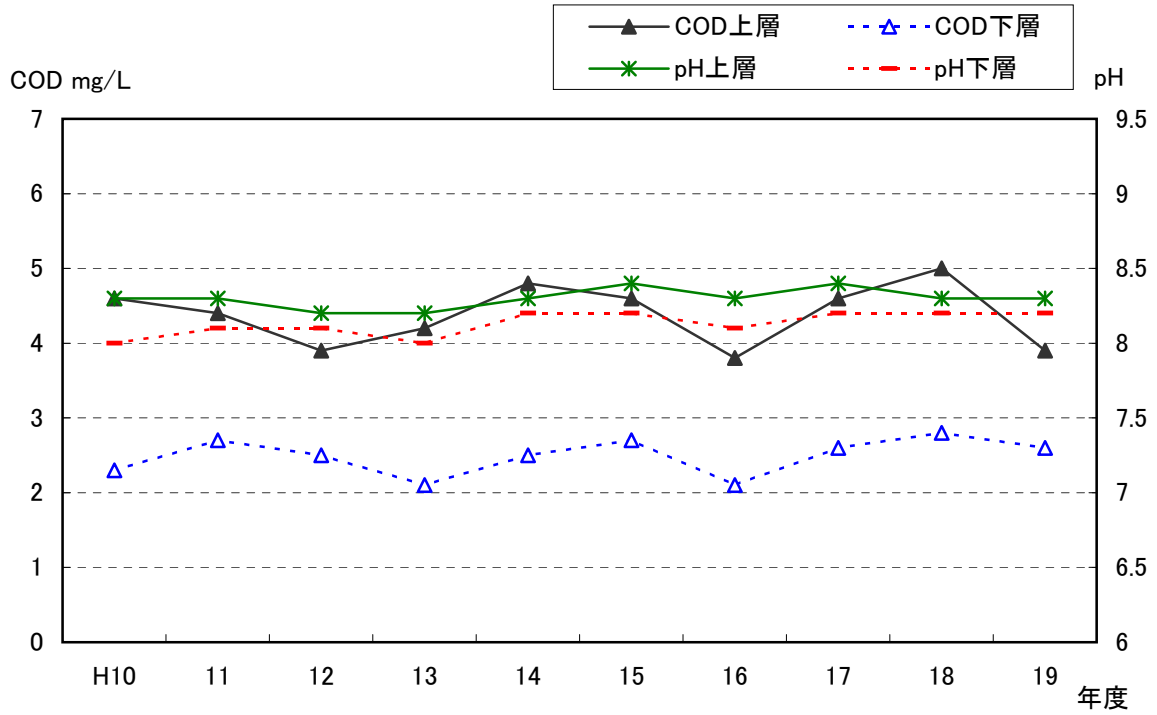


图11-2 東扇島沖

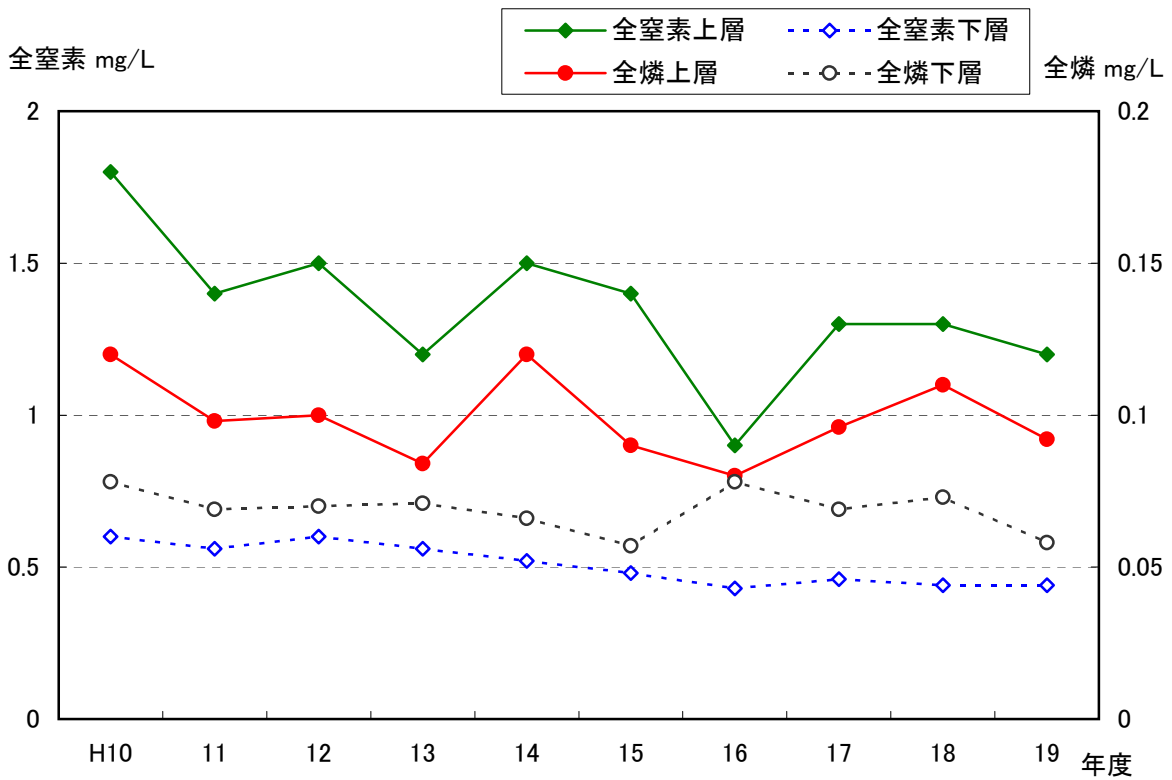
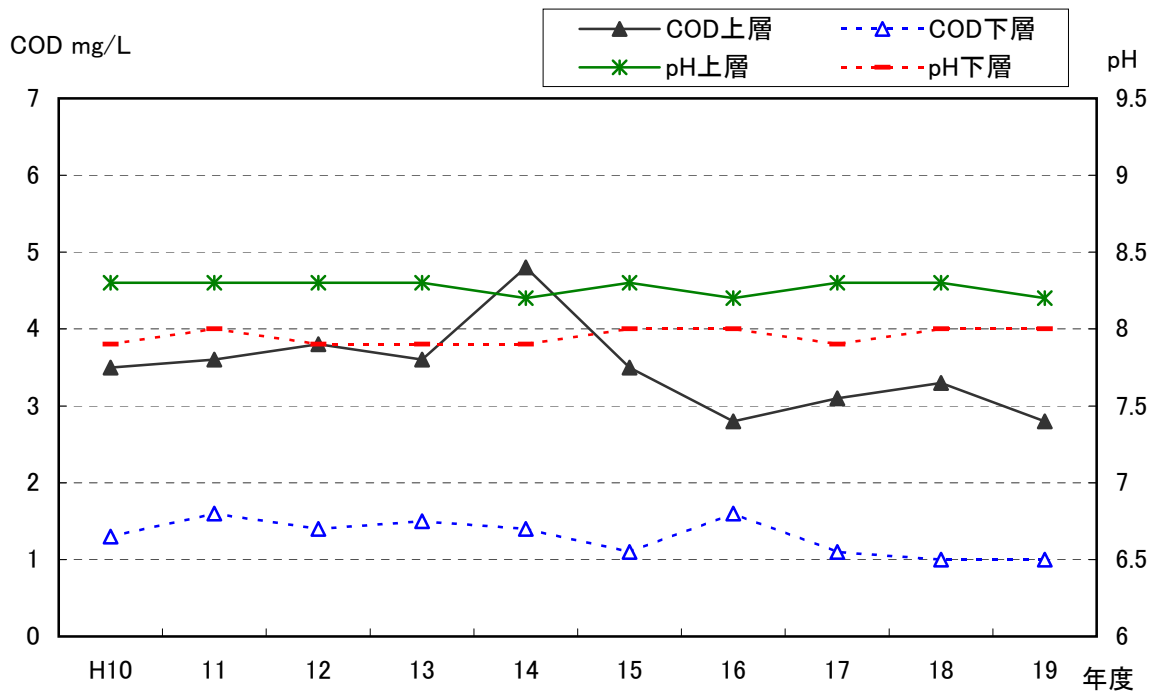


图11-3 富岡沖

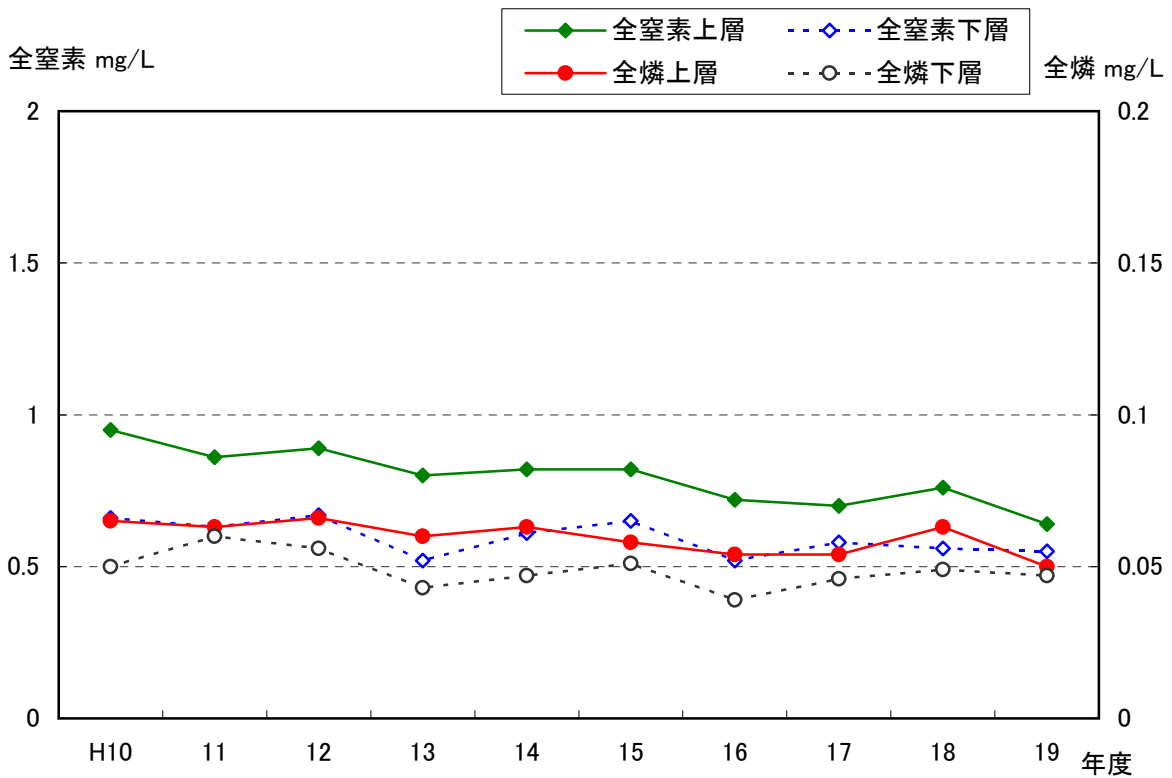
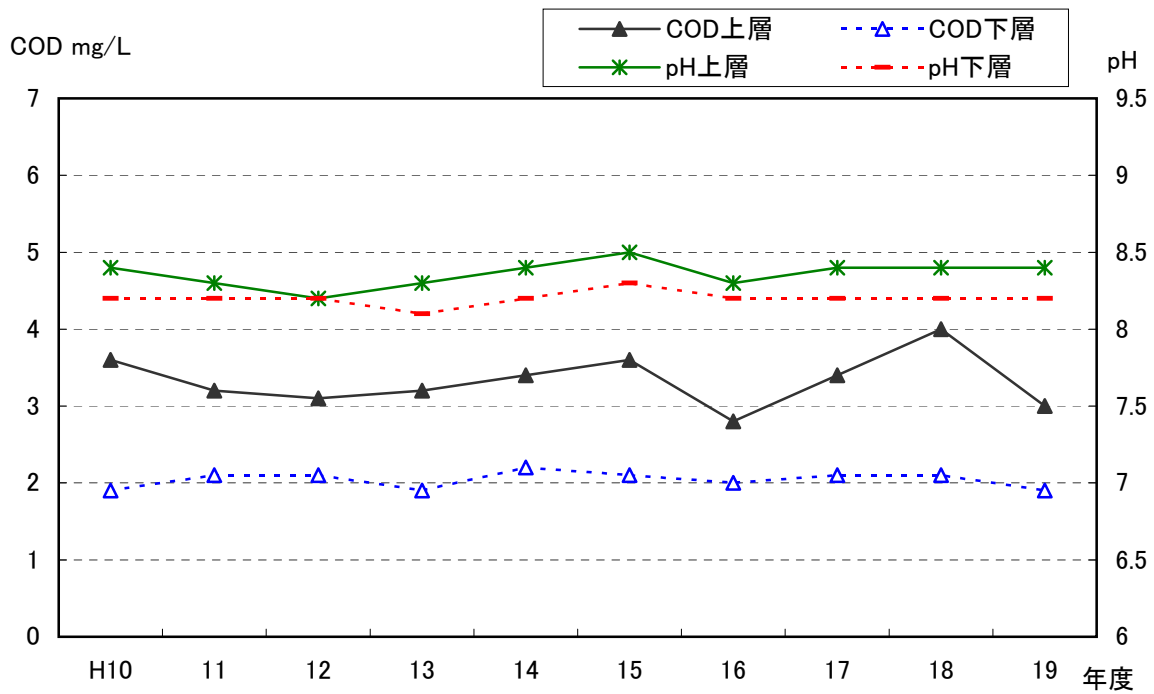


图11-4 大津湾

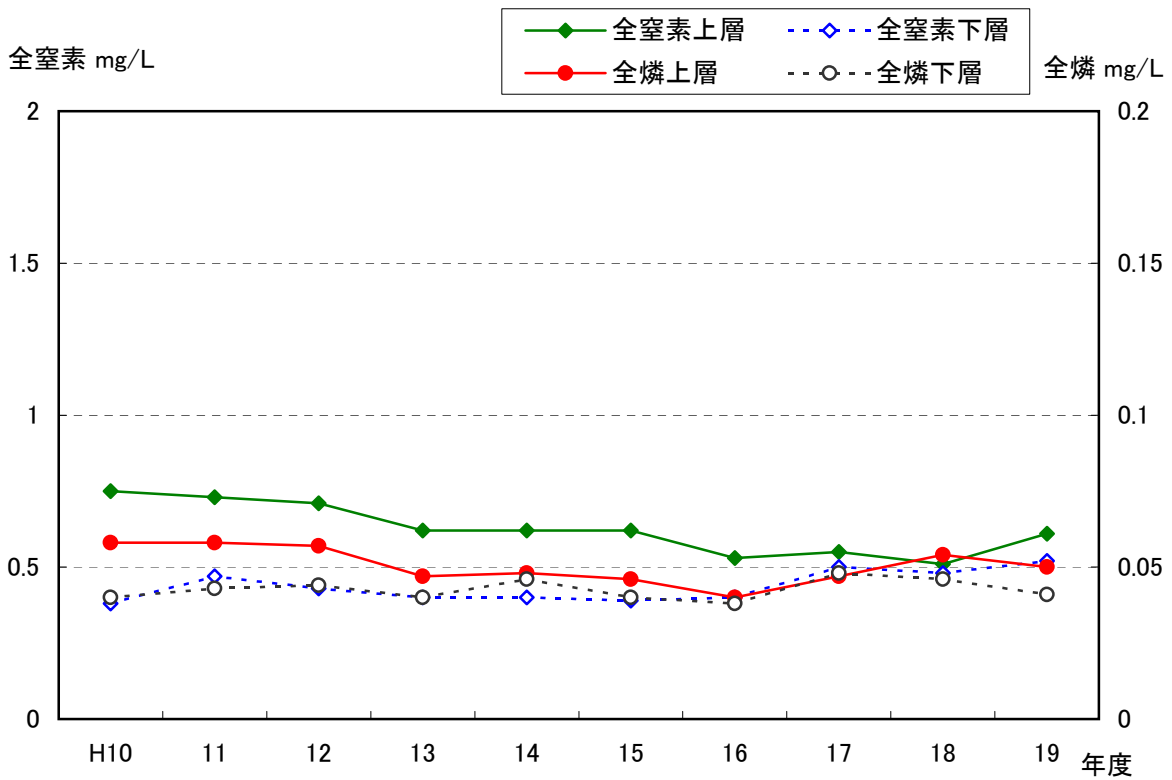
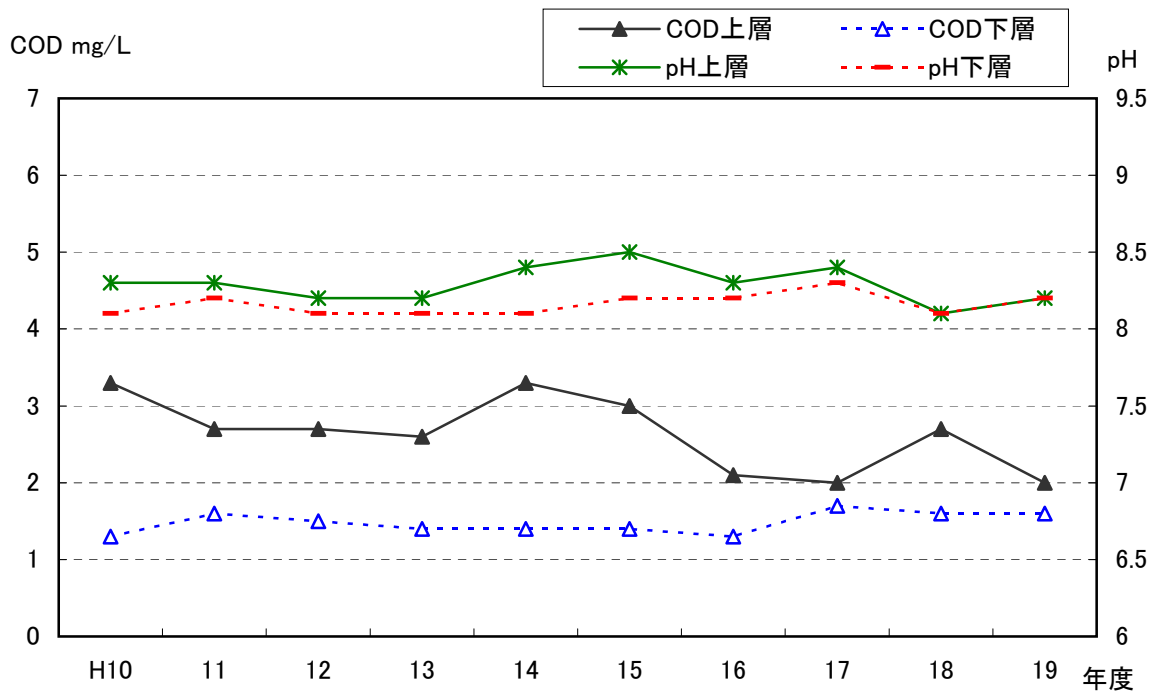


図11-5 中の瀬南

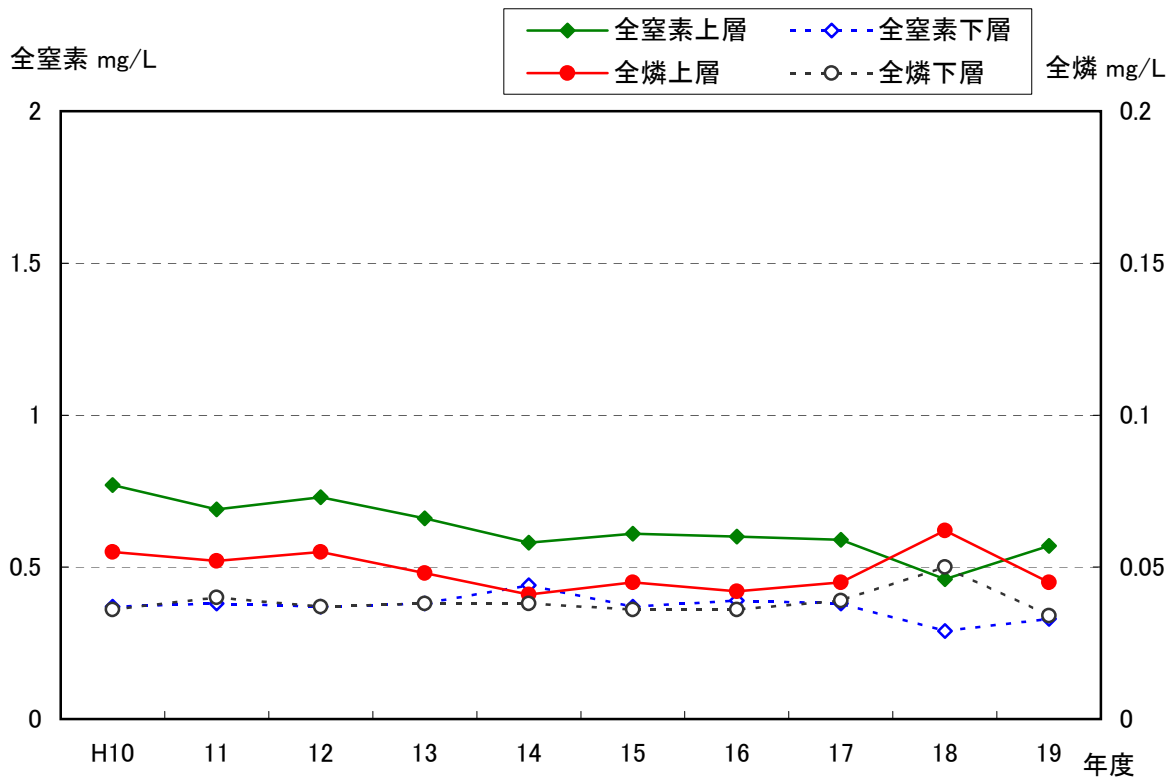
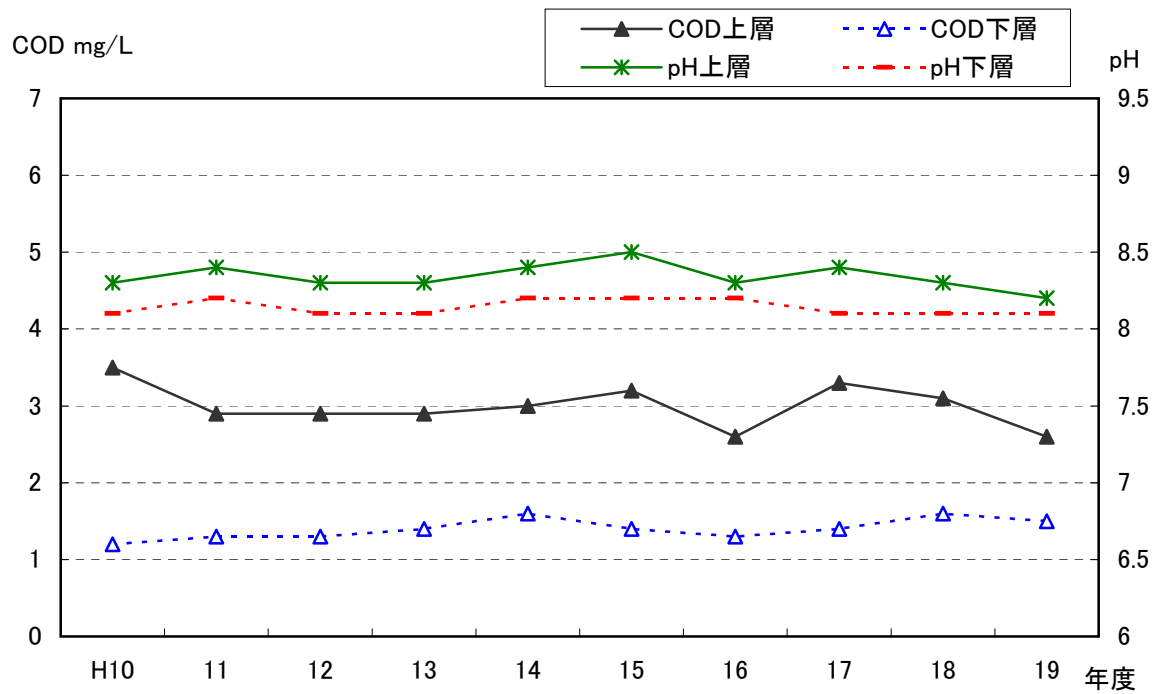


图11-6 浦賀沖

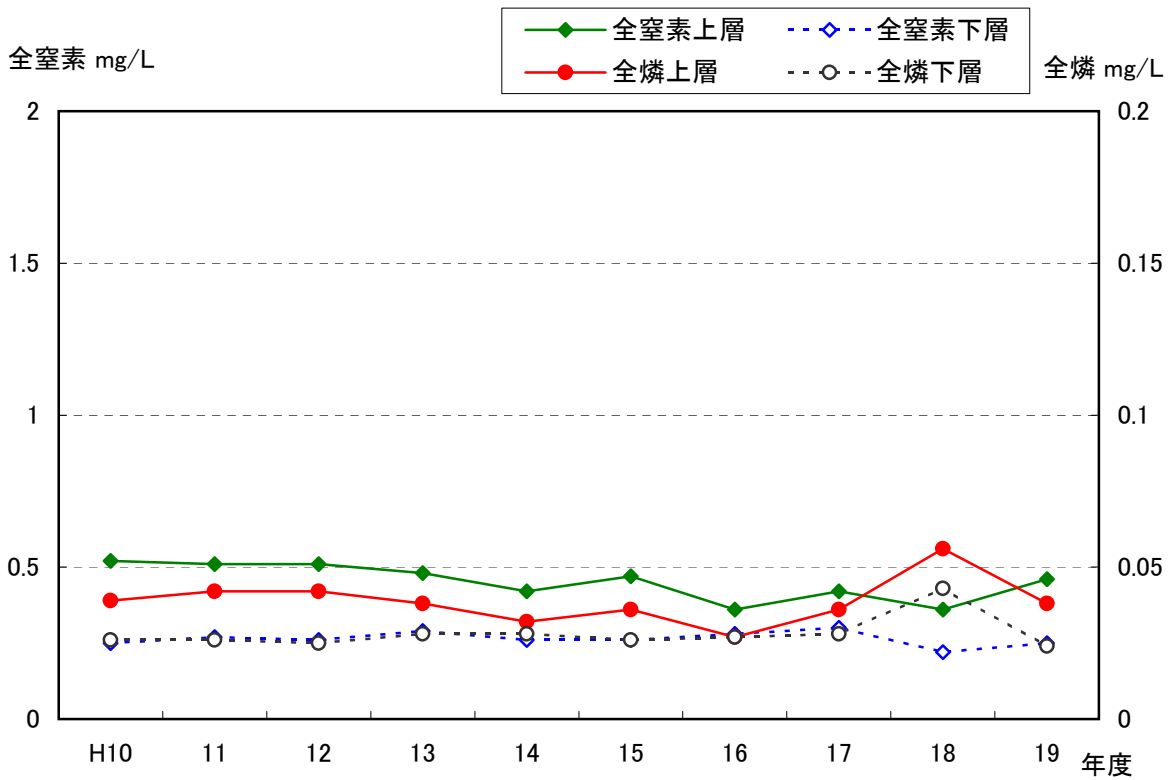
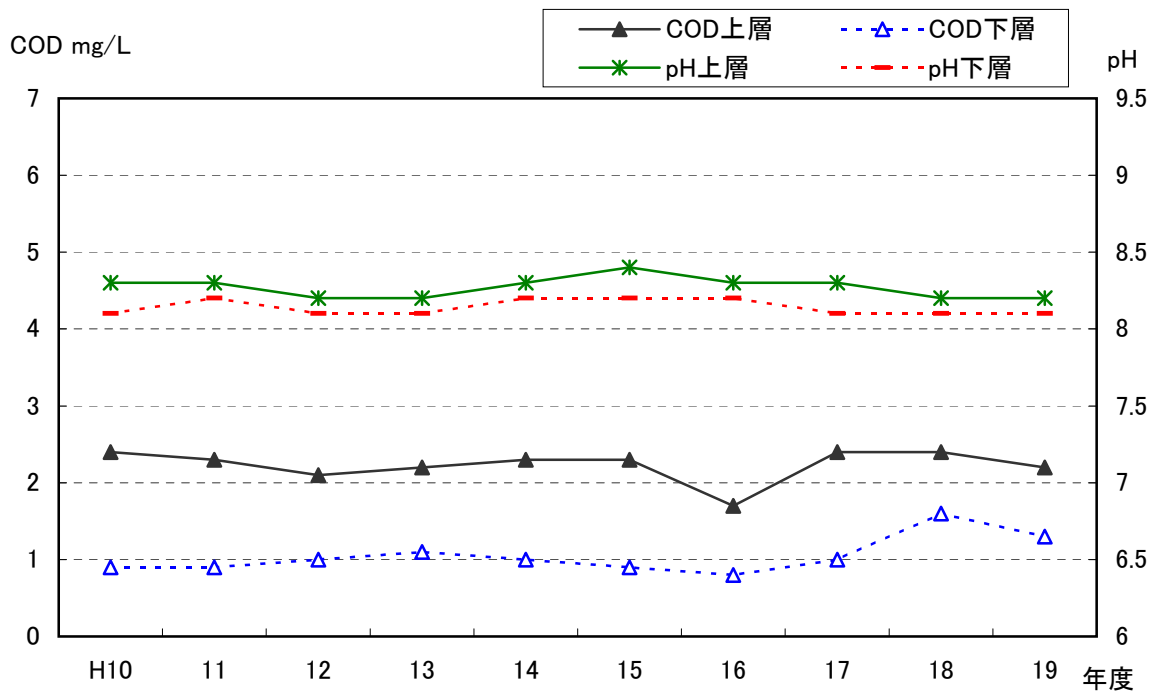


図-12 東京湾の主要地点における月別推移
(pH・COD・全窒素・全磷)

図12-1 横浜港内

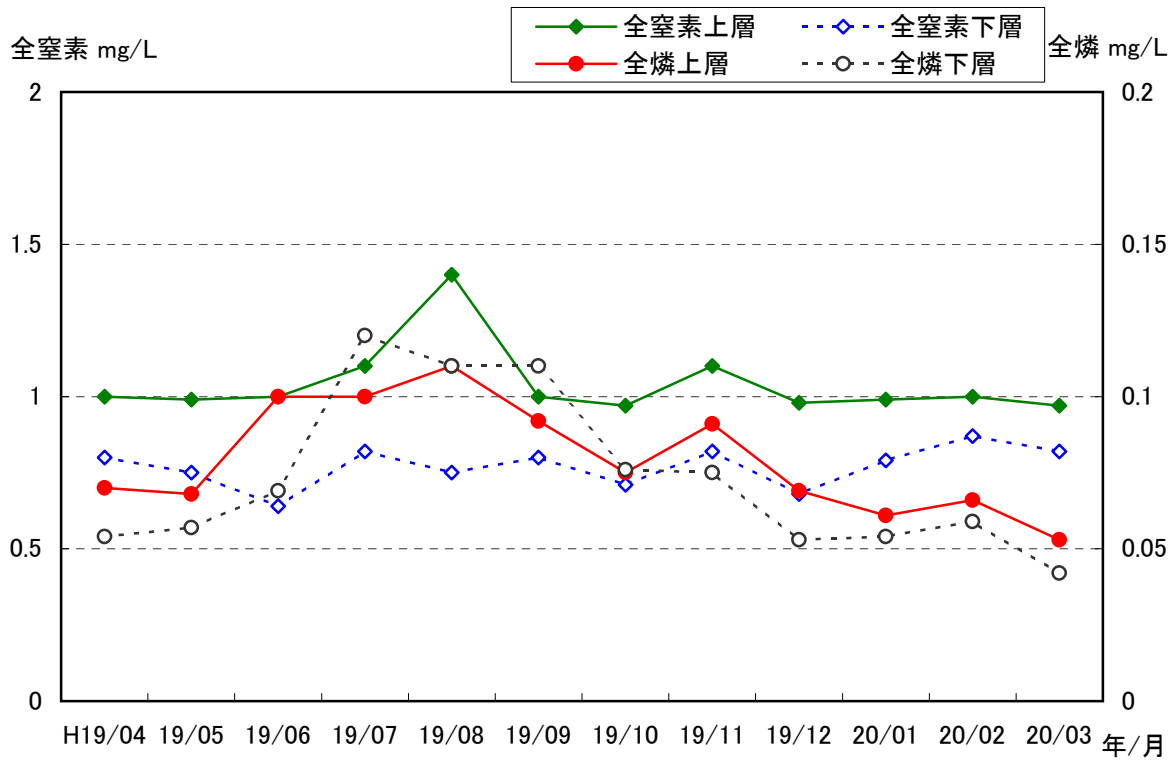
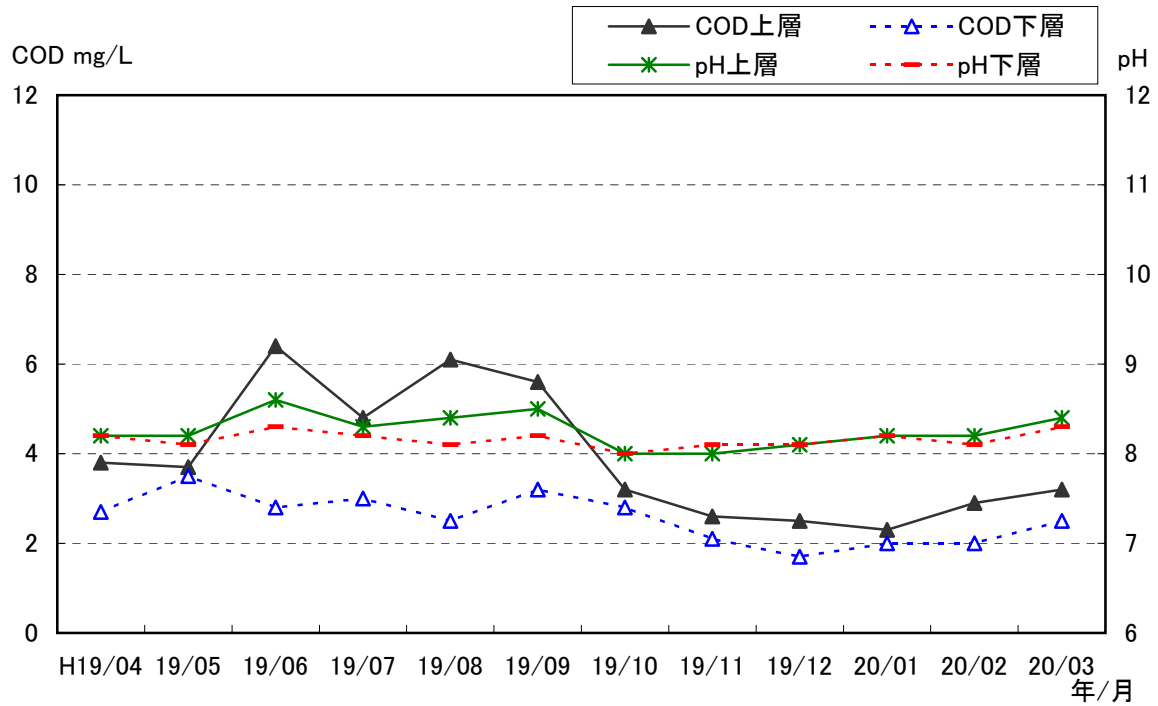


图12-2 東扇島沖

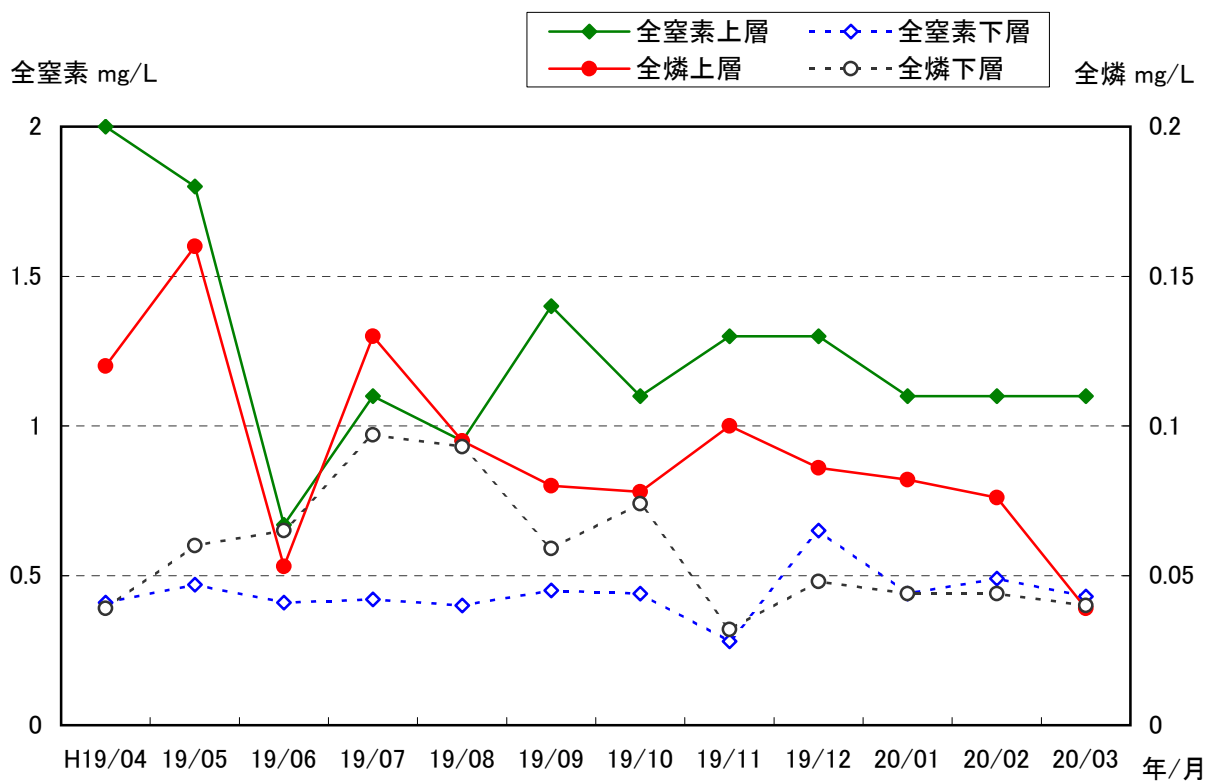
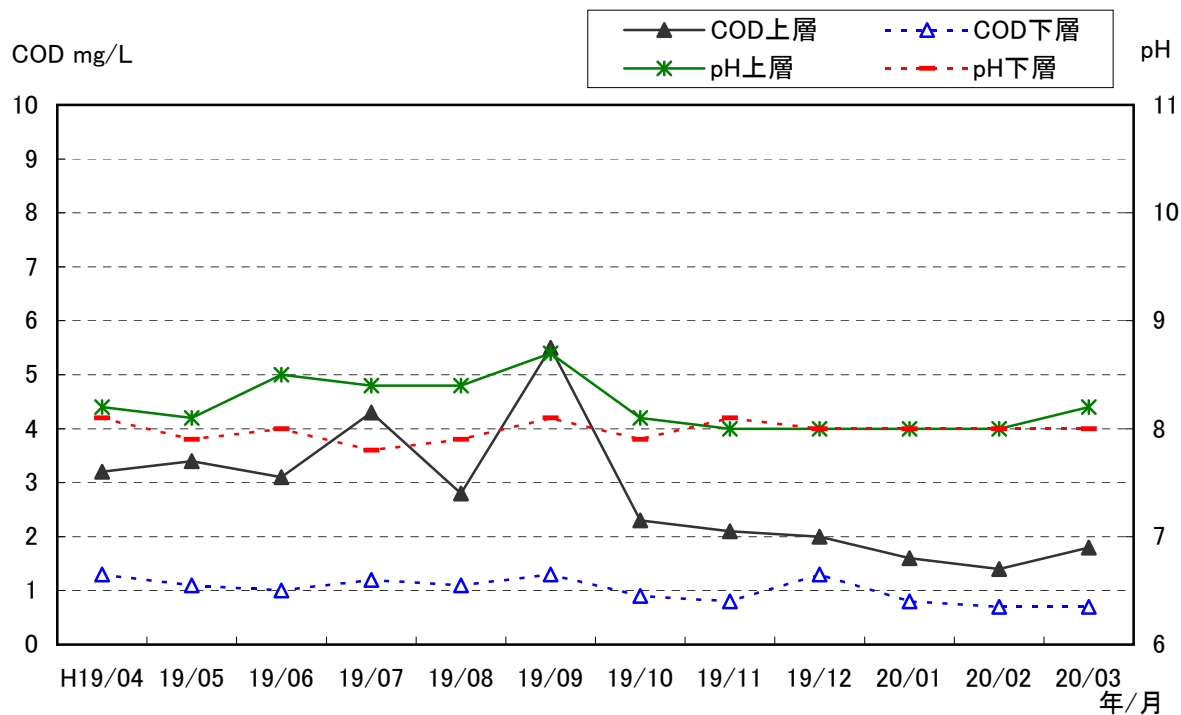


图12-3 富岡沖

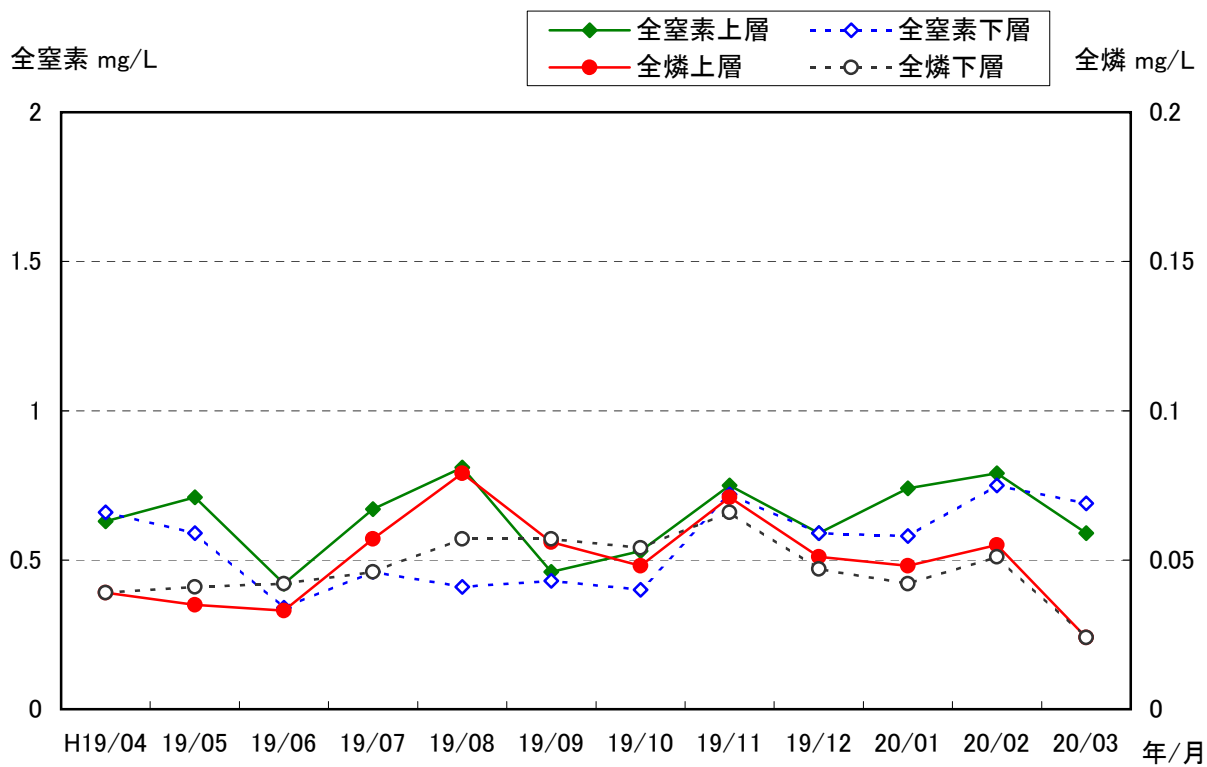
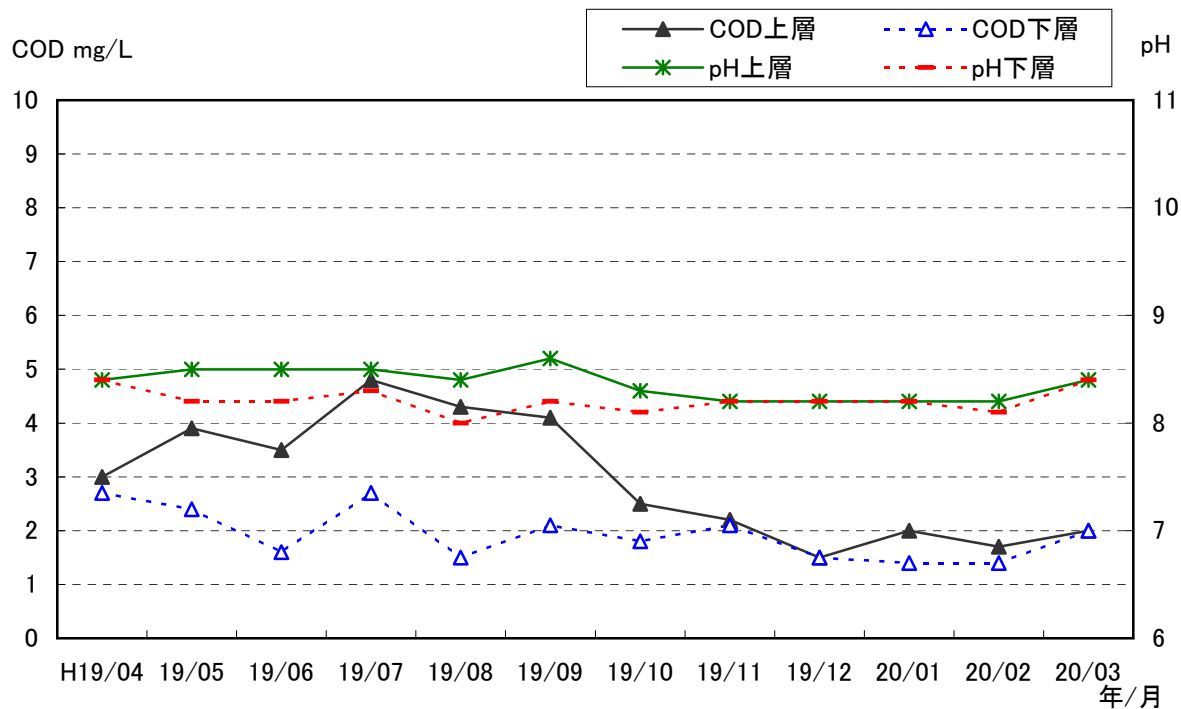


图12-4 大津湾

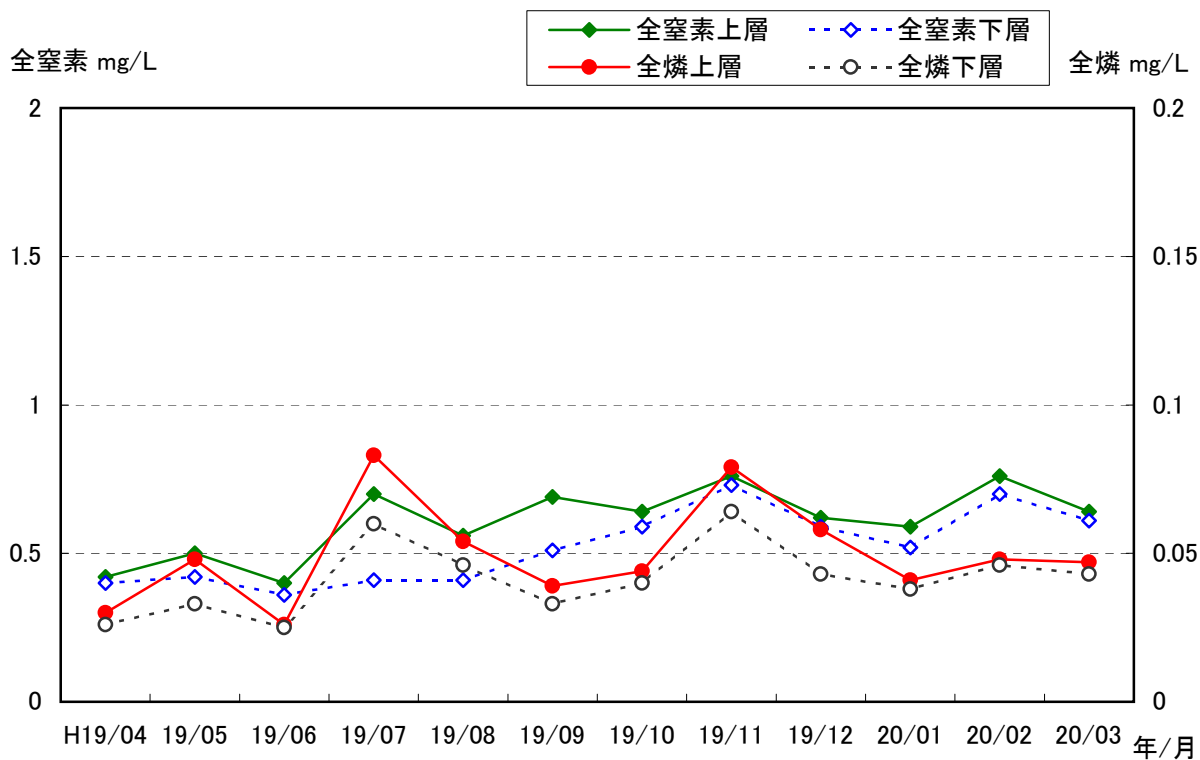
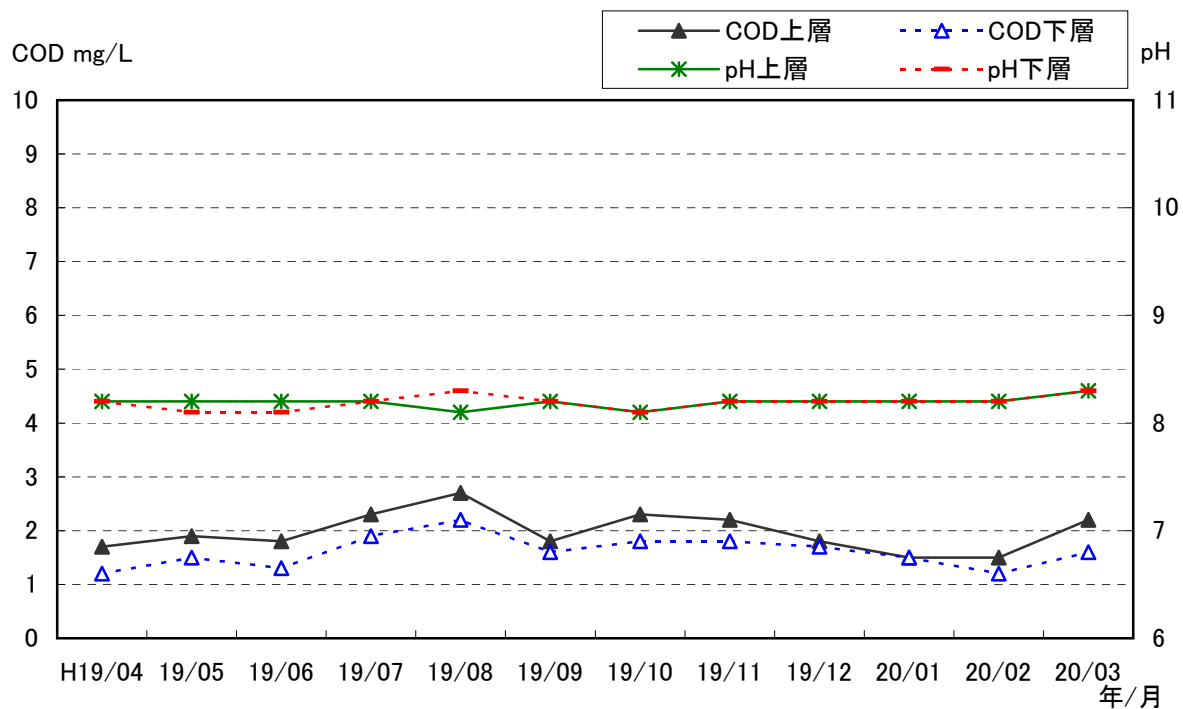


図12-5 中の瀬南

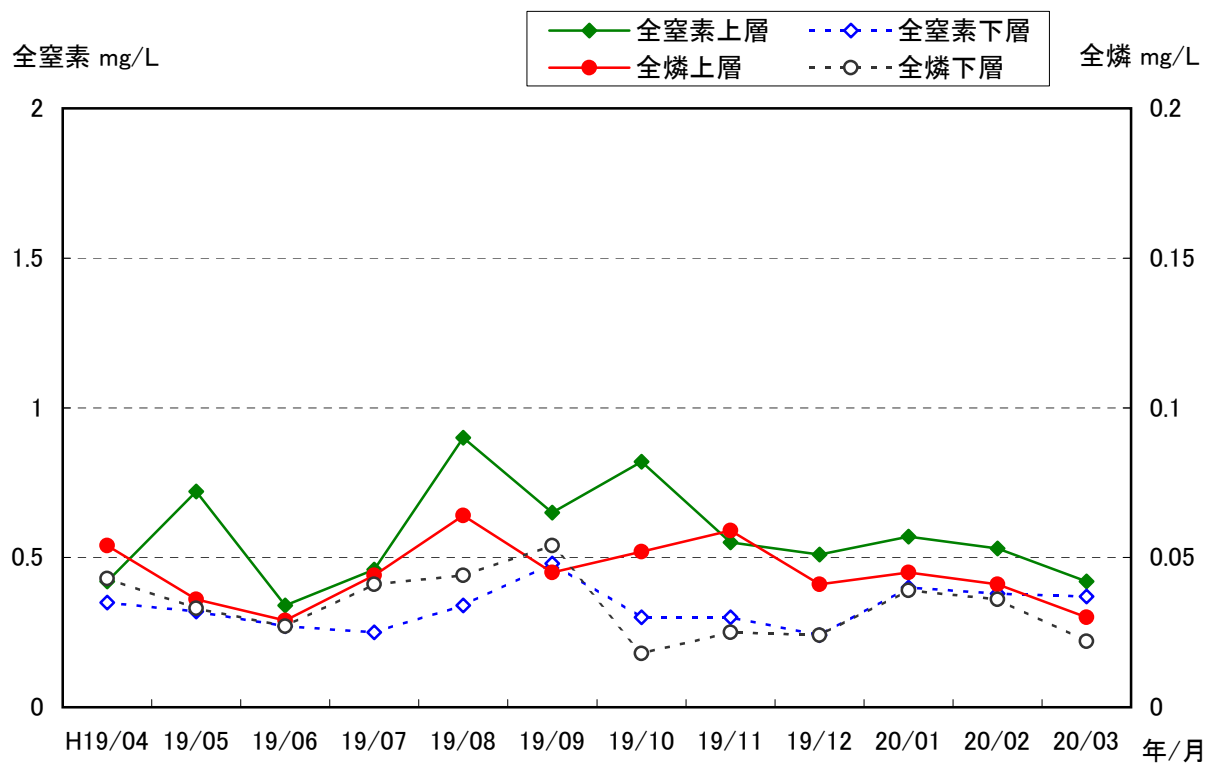
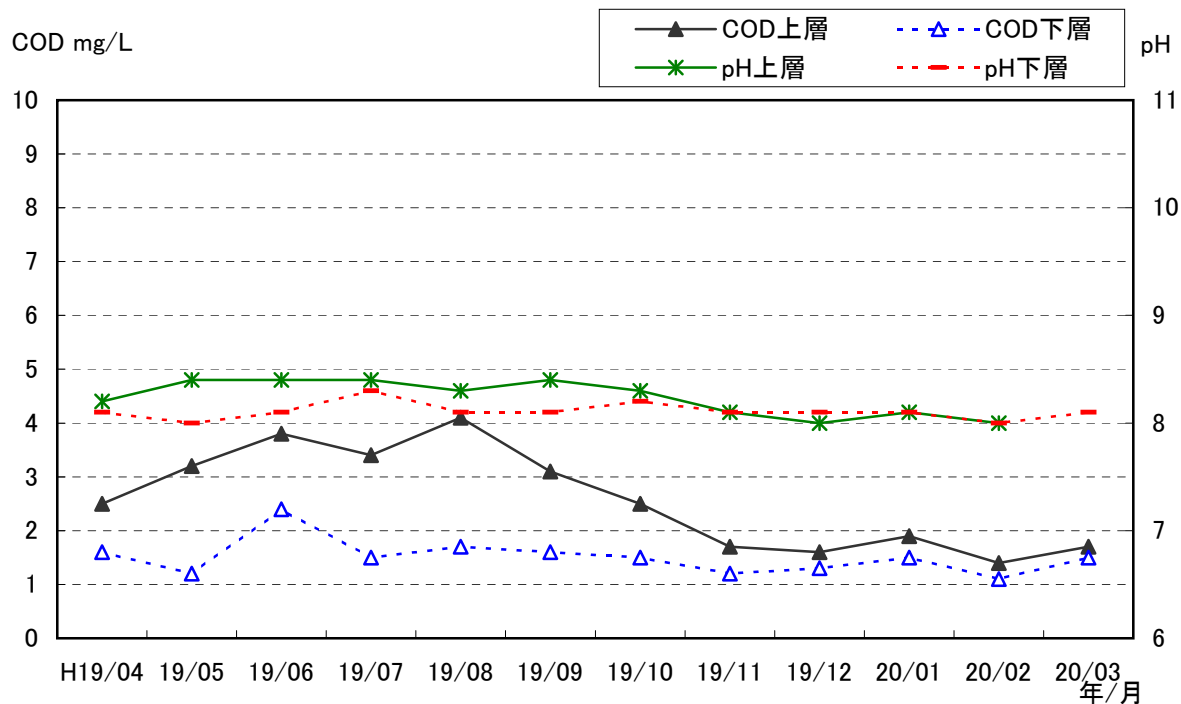


图12-6 浦賀沖

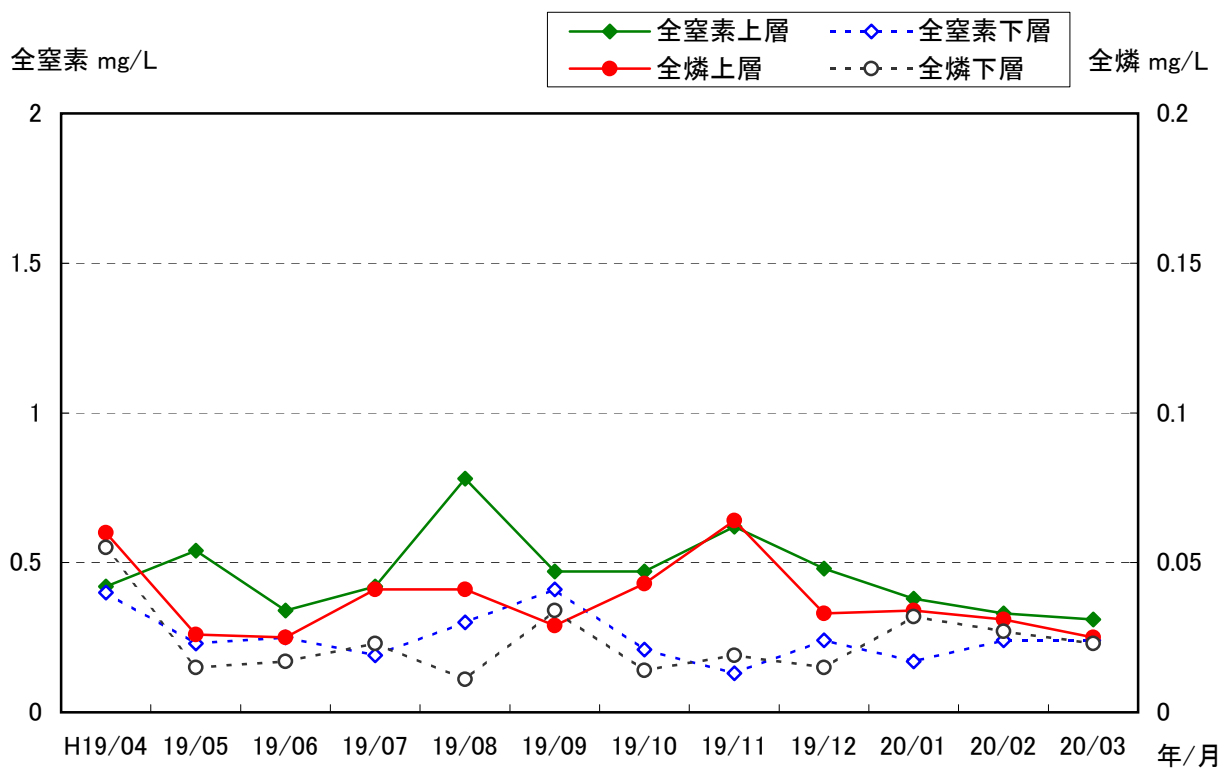
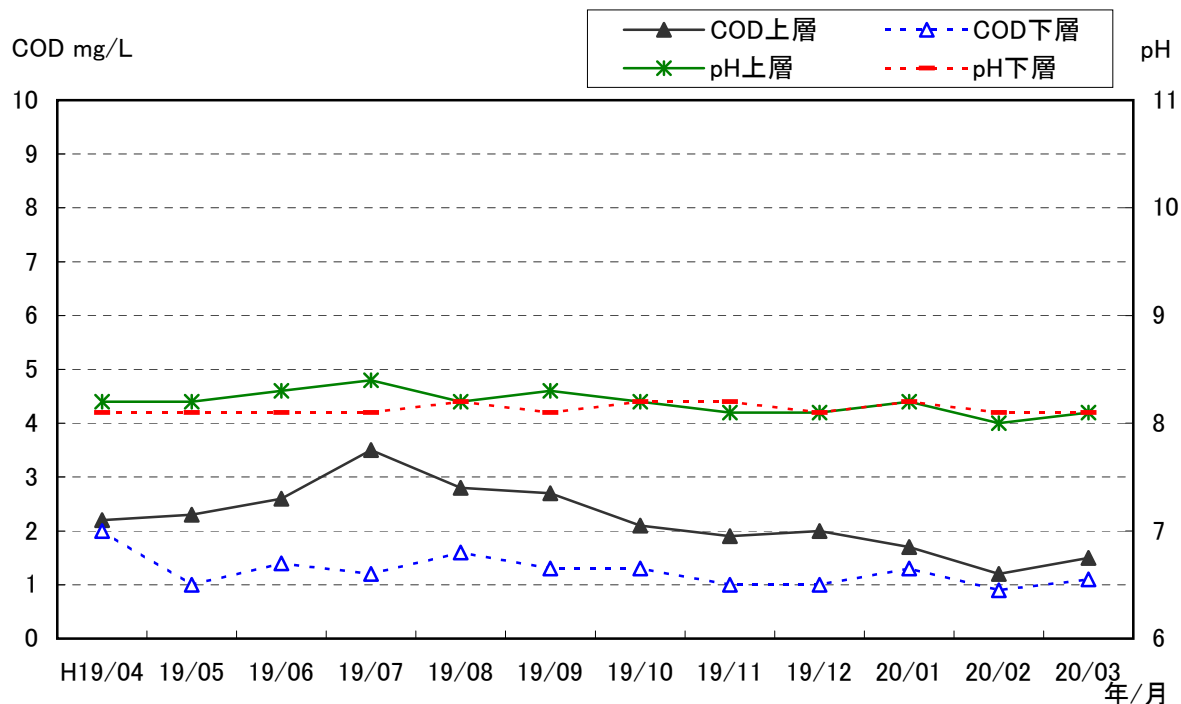


図-13 相模湾における年平均値の推移(全測定地点の平均値)
(pH・COD・全窒素・全磷)

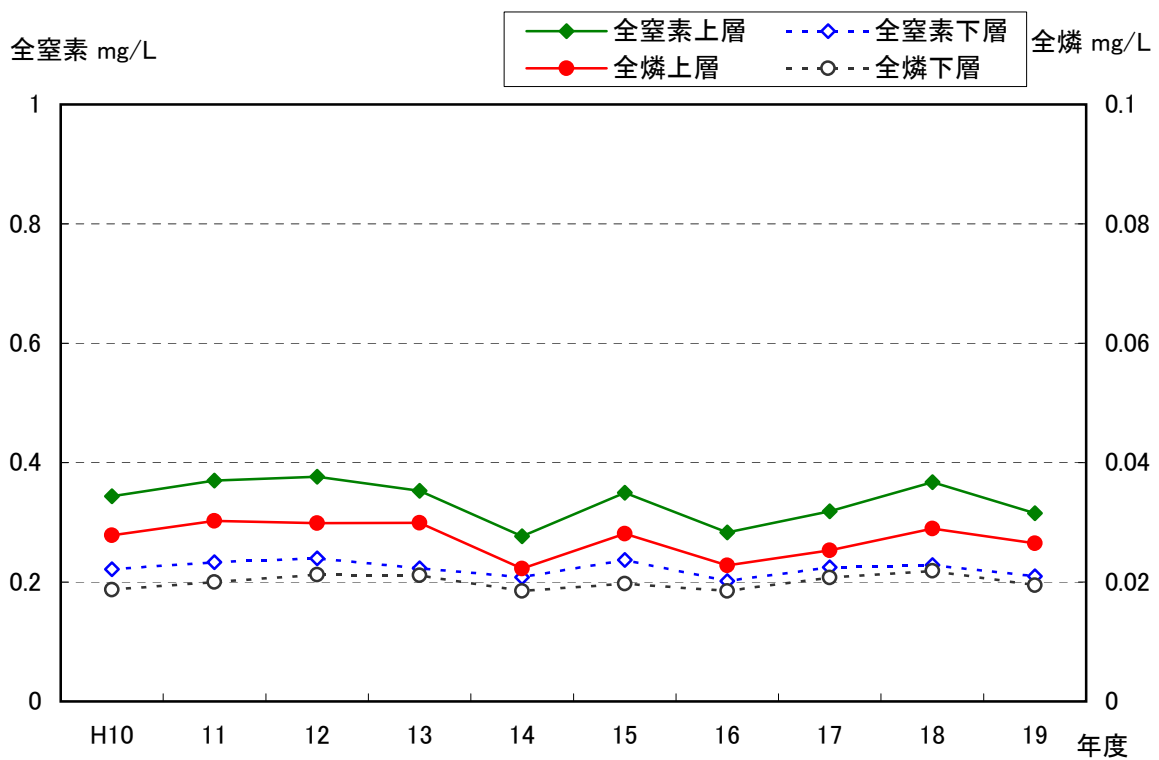
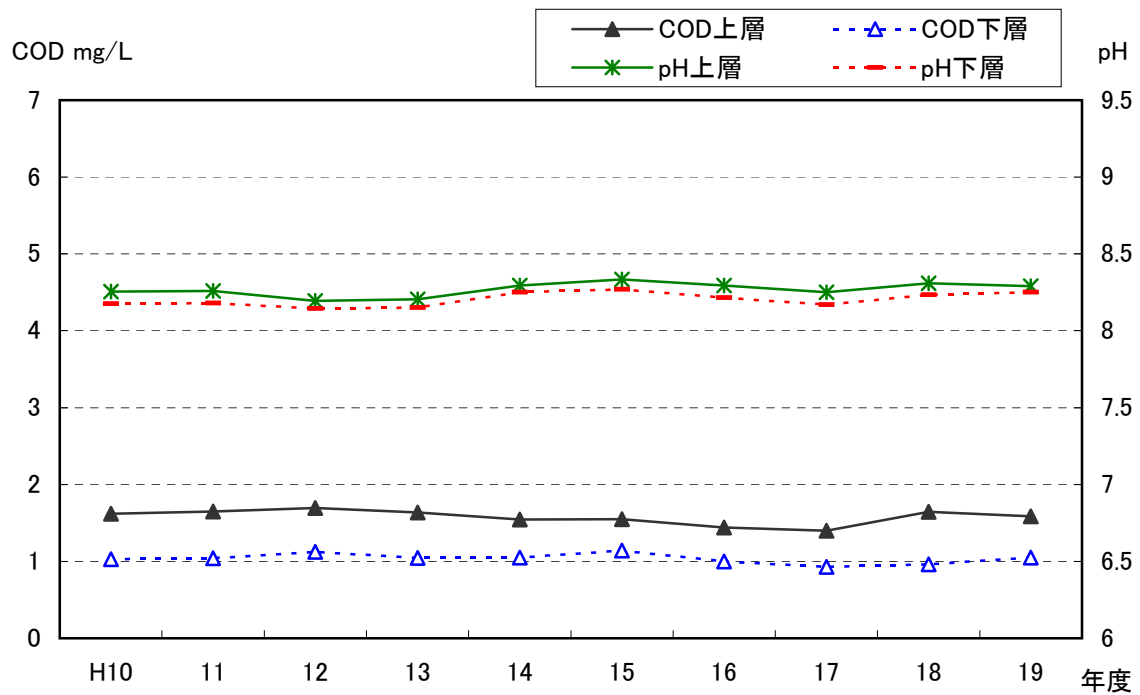


図-14 相模湾の主要地点における年平均値の推移

図14-1 辻堂沖

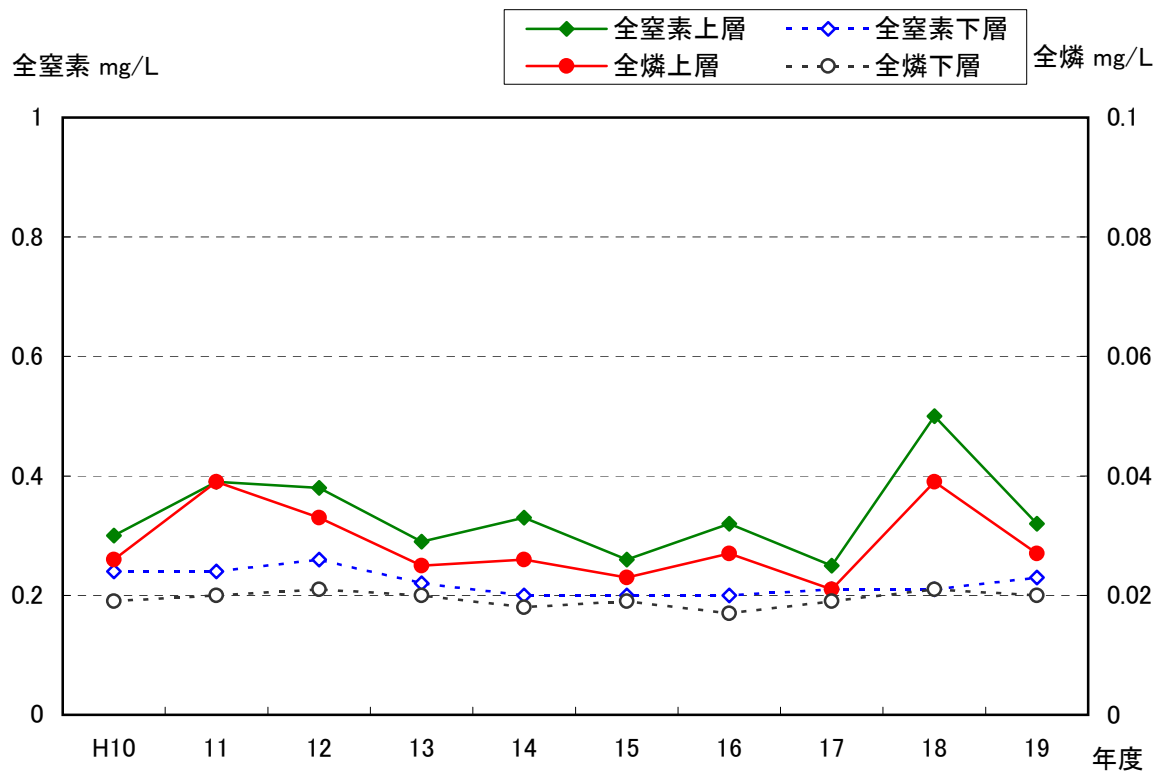
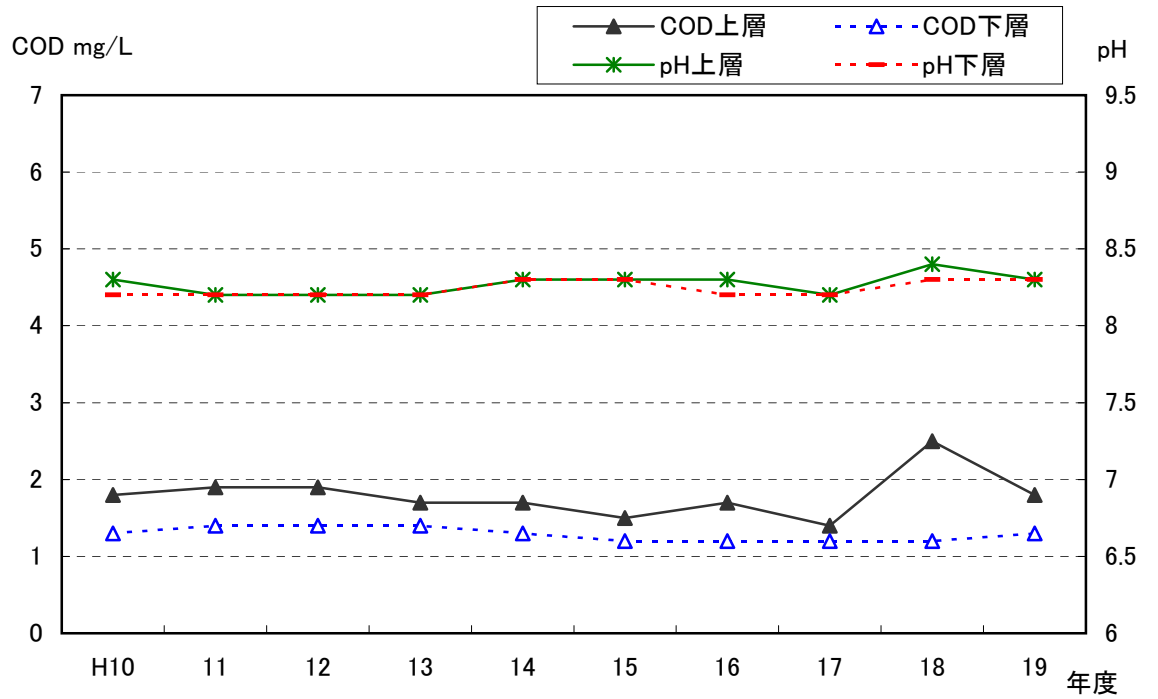


图14-2 城ヶ島西

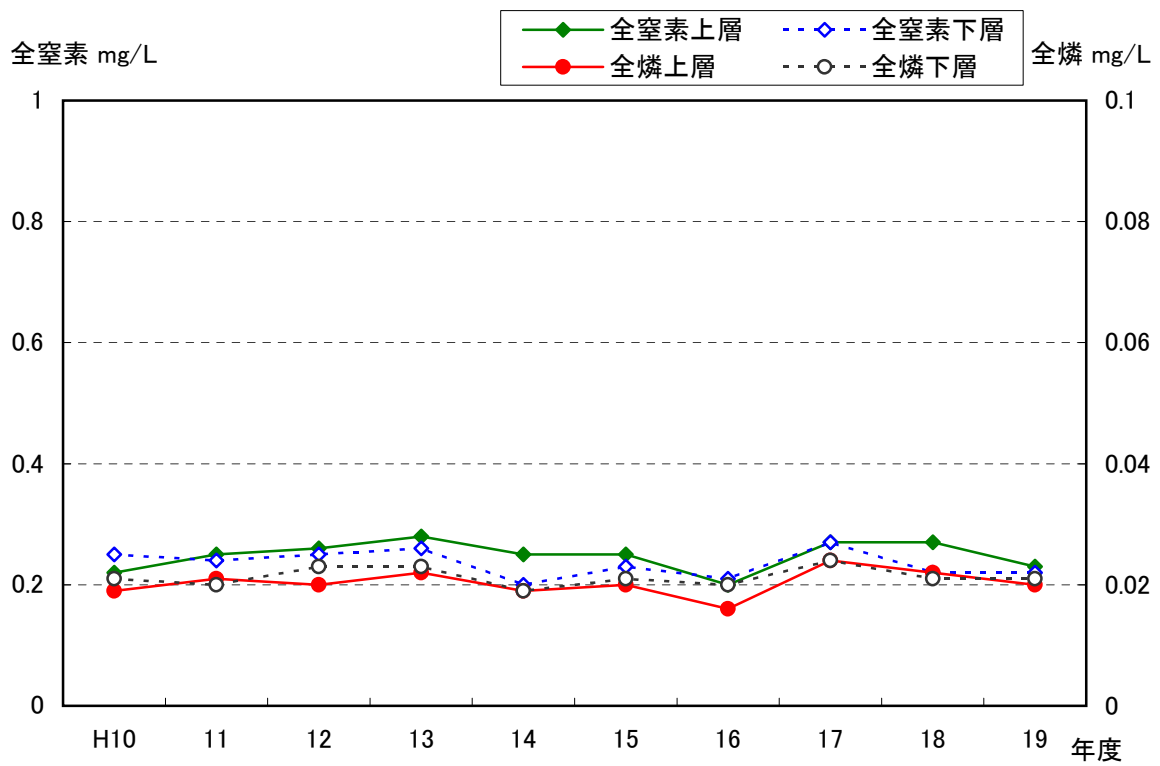
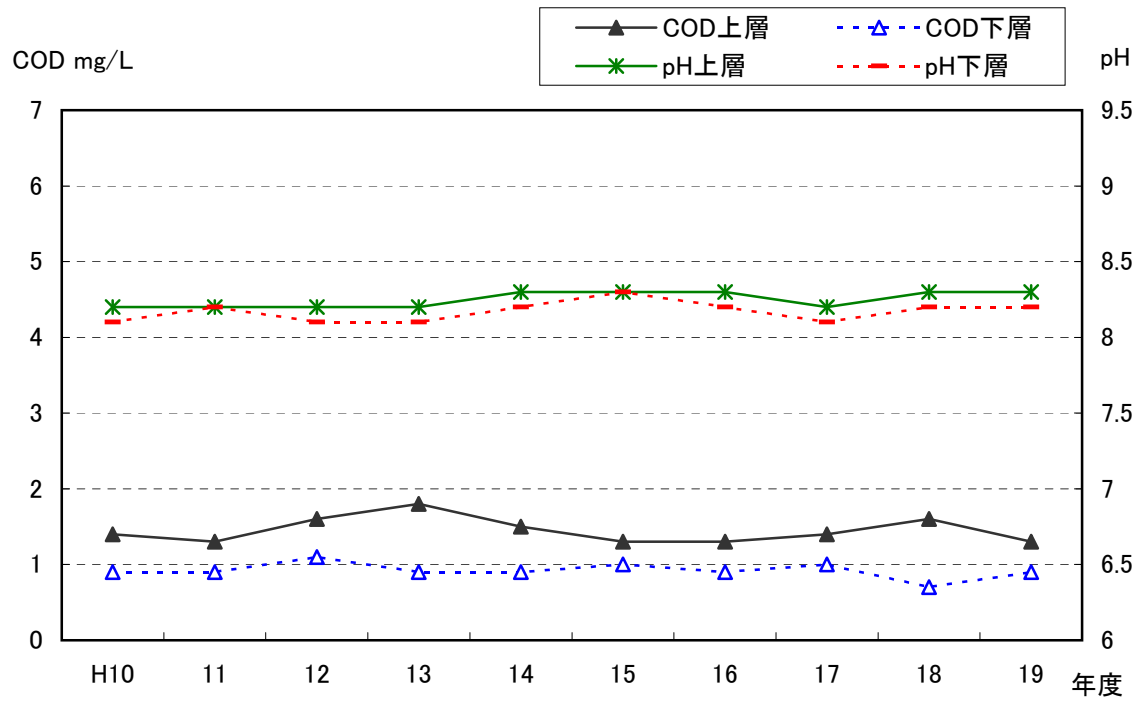


图14-3 由比ヶ浜沖

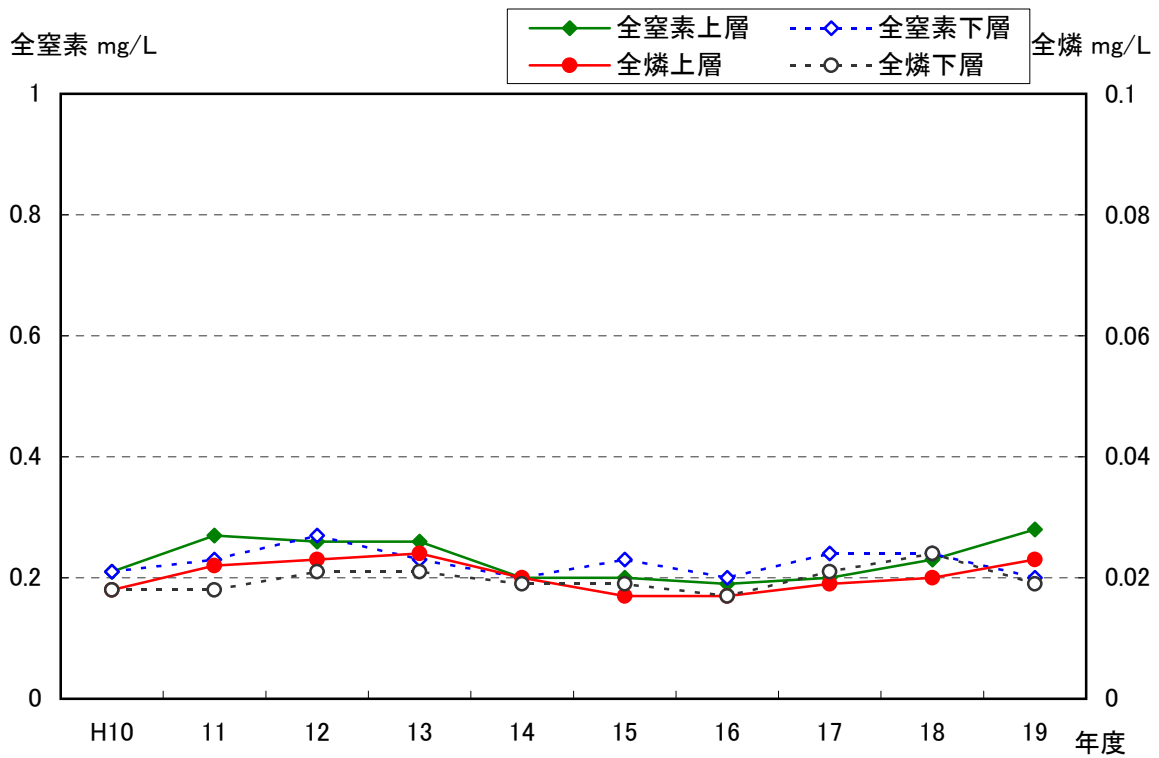
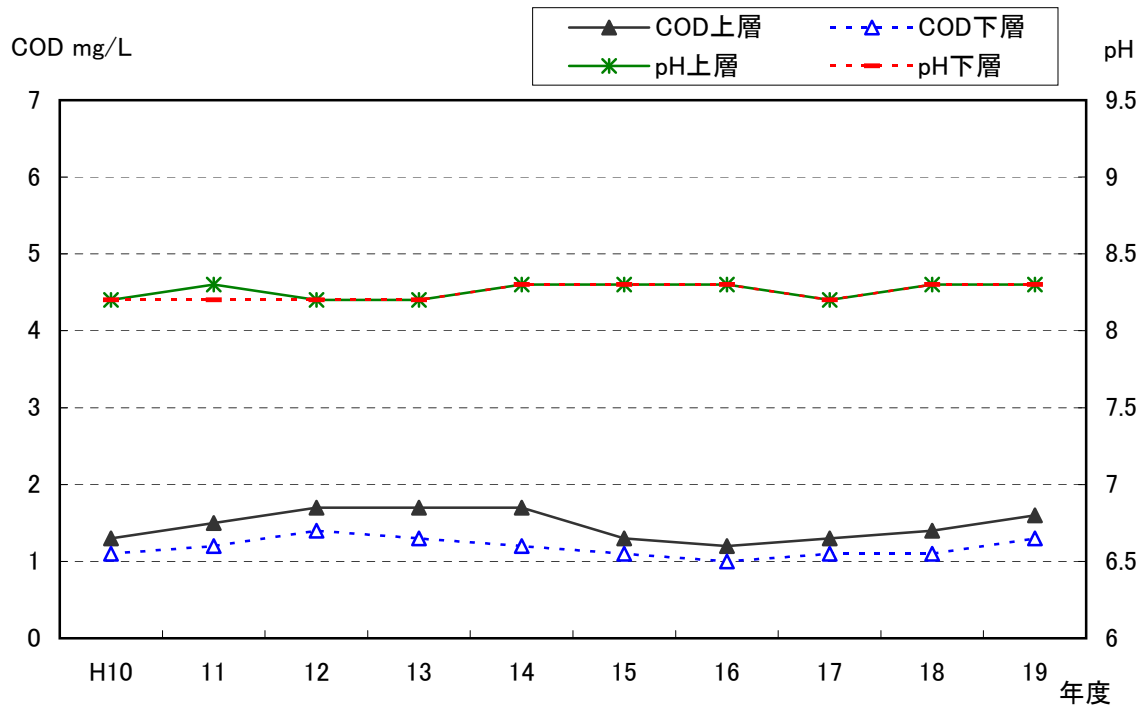


图14-4 大磯沖

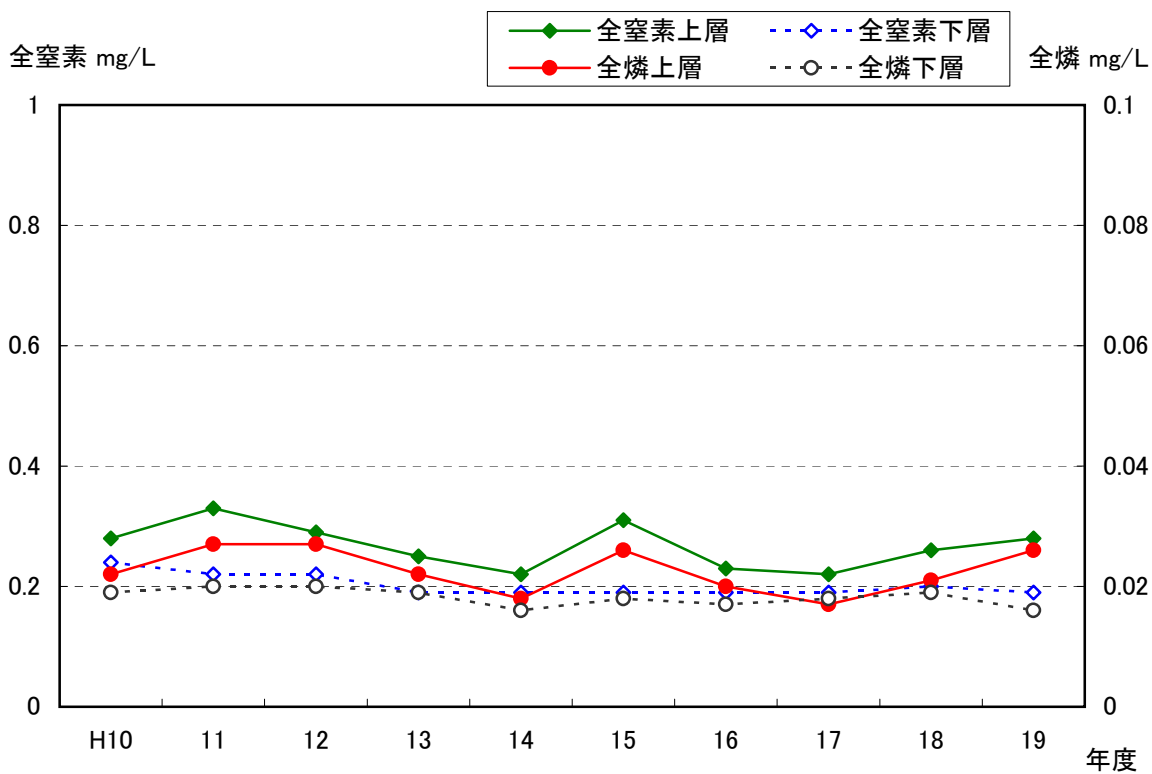
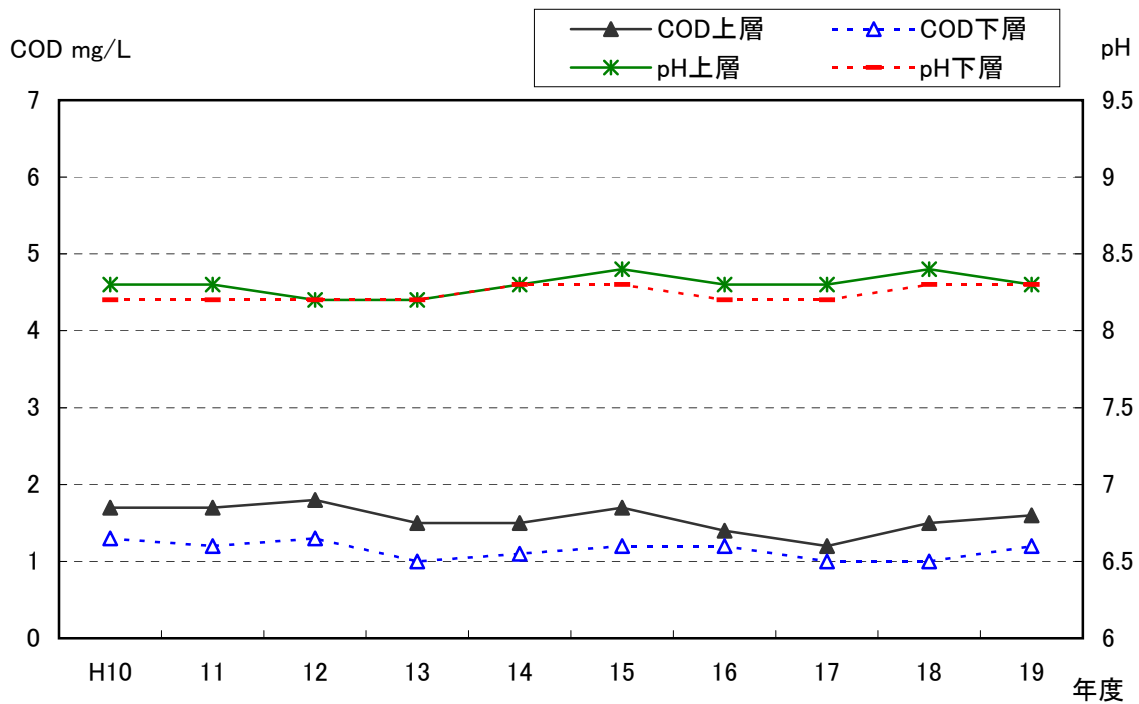


图14-5 湾央

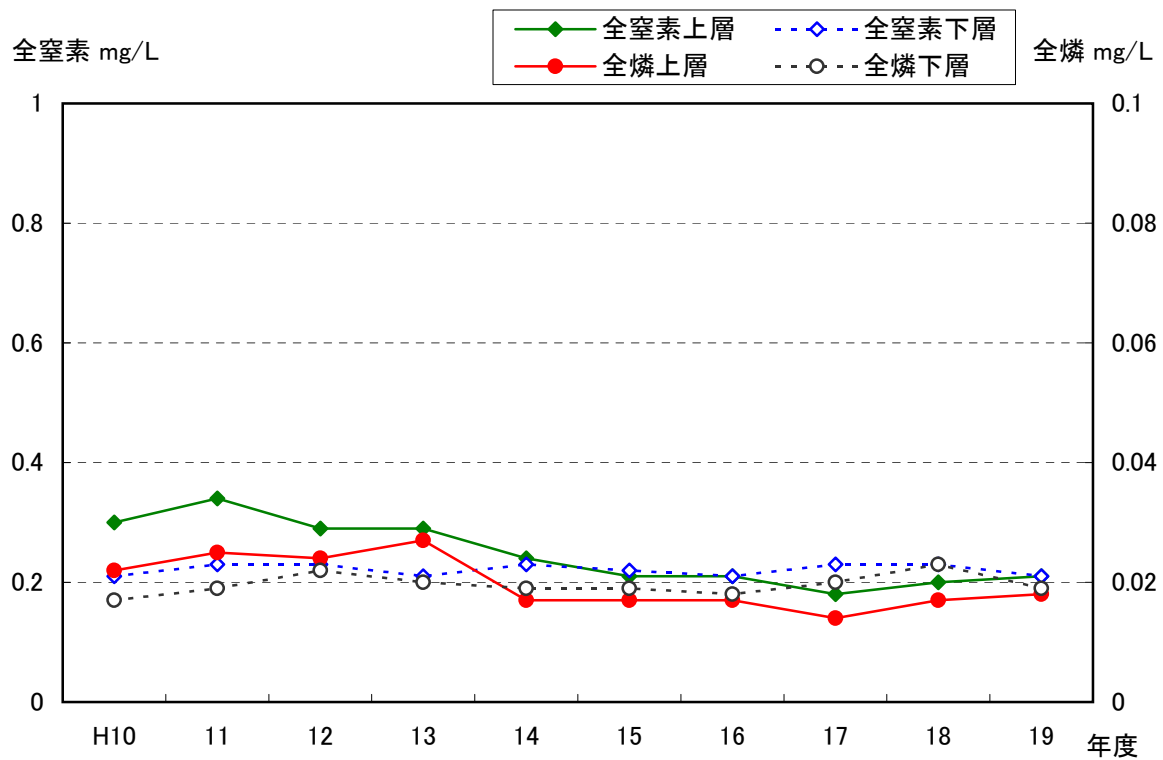
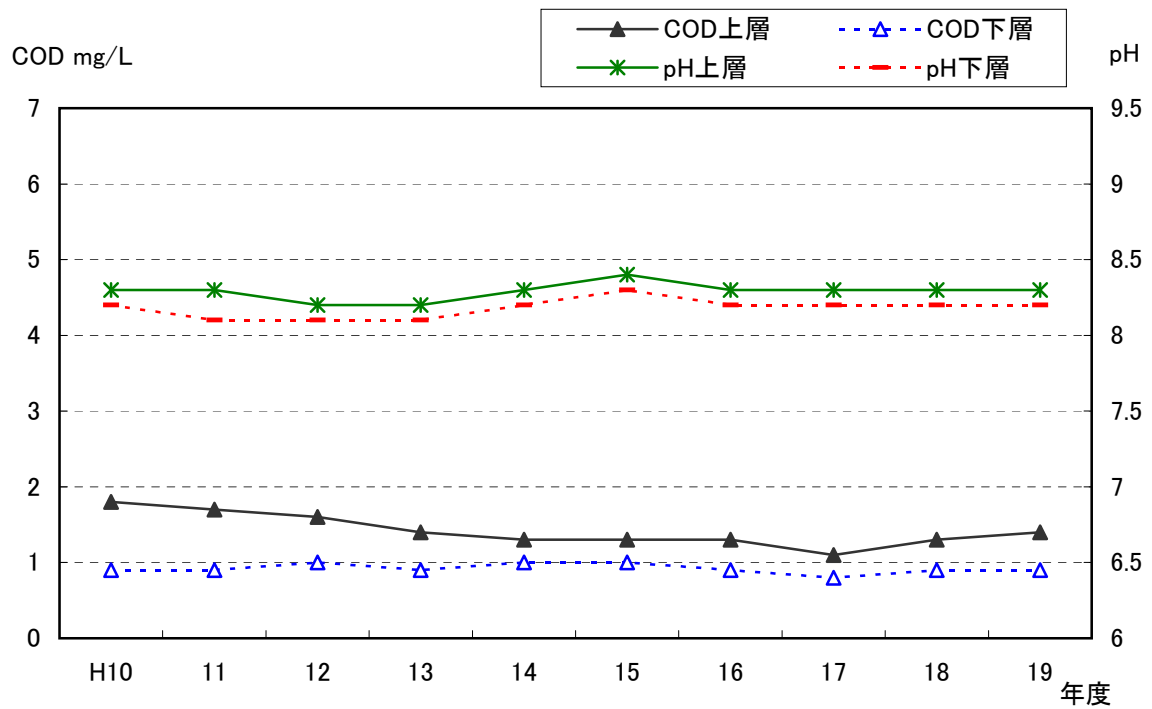


图14-6 根府川冲

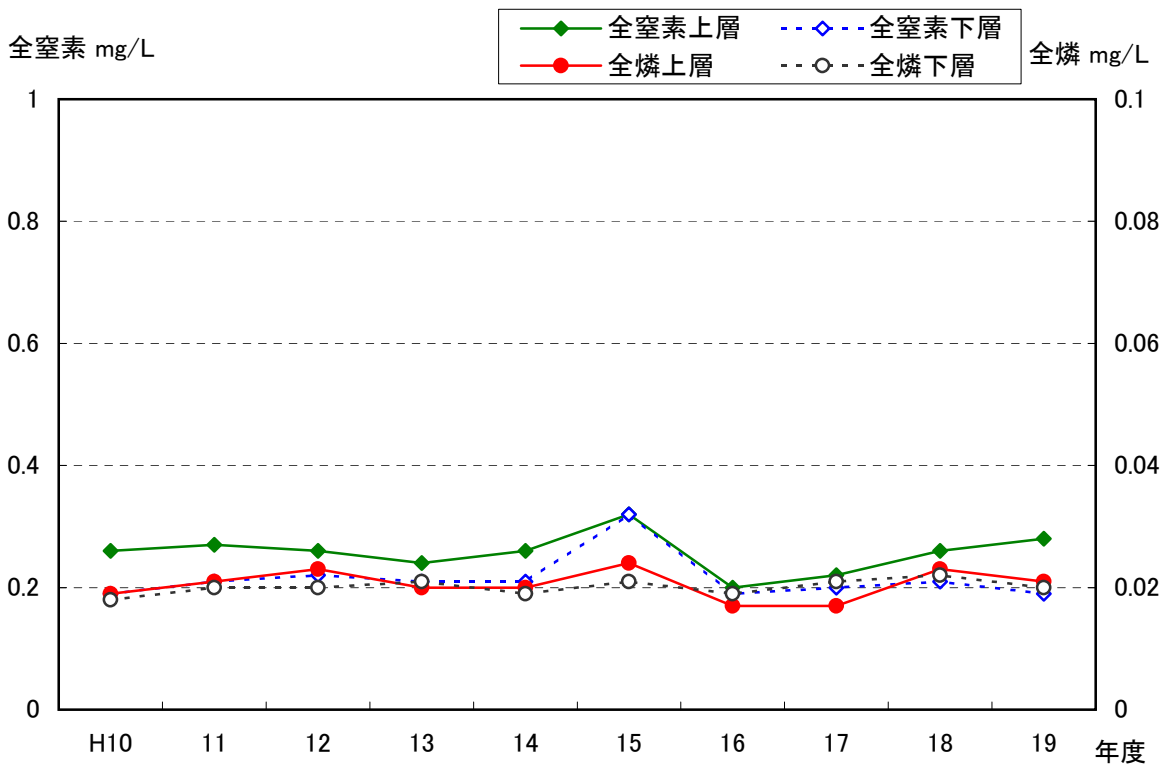
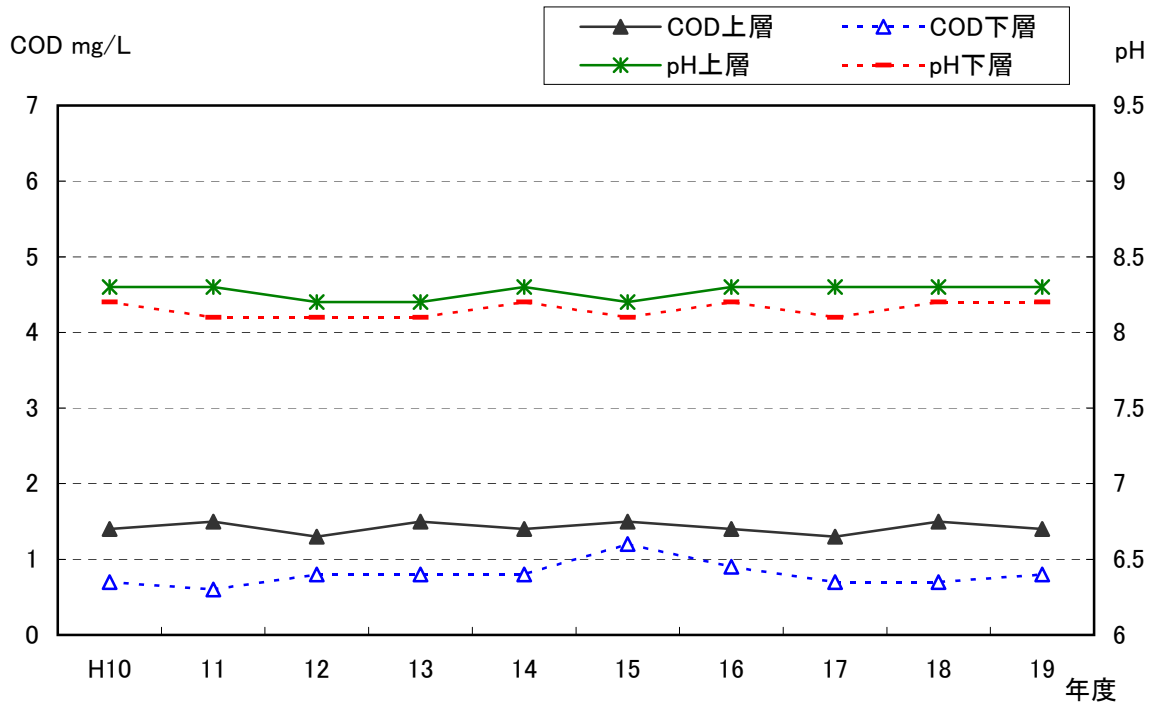


図-15 相模湾の主要地点における月別推移
(pH・COD・全窒素・全磷)

図15-1 辻堂沖

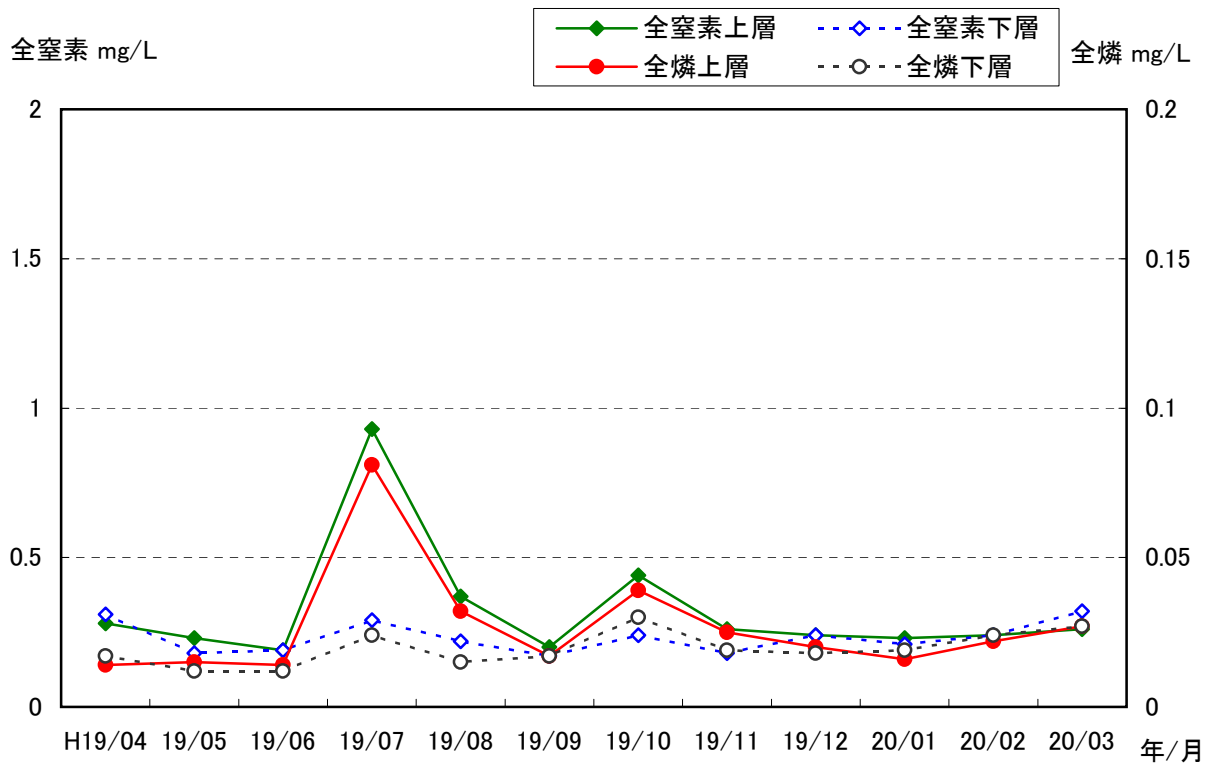
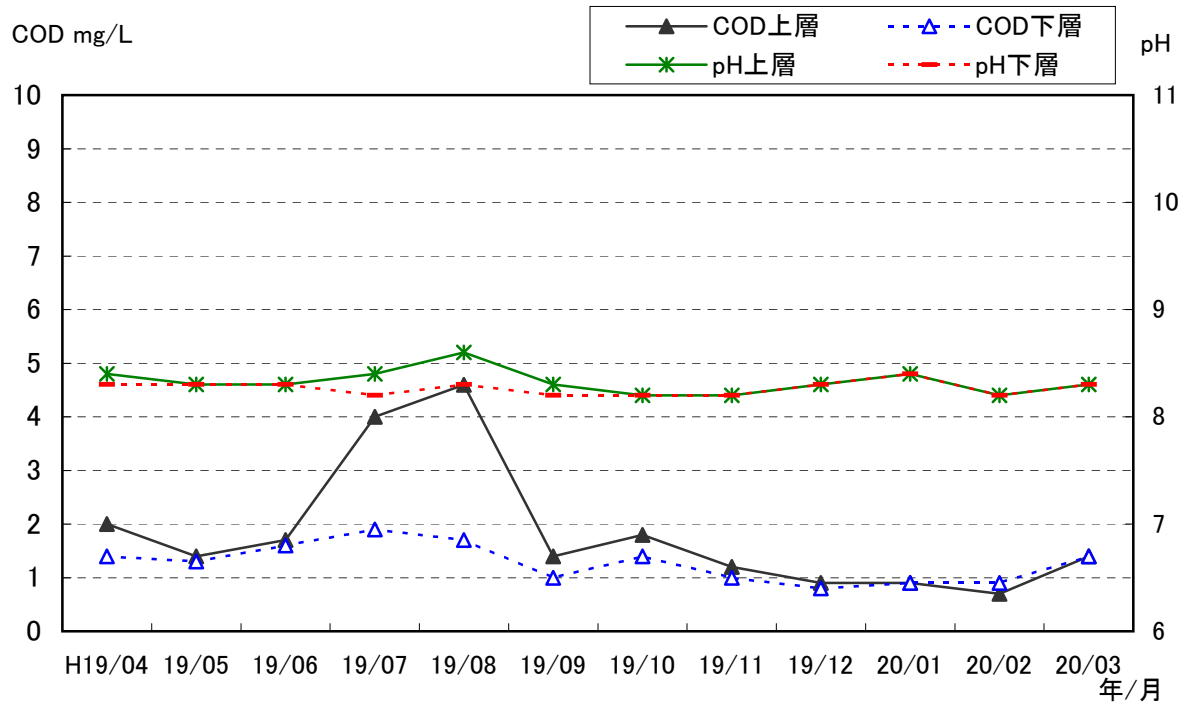


図15-2 城ヶ島西

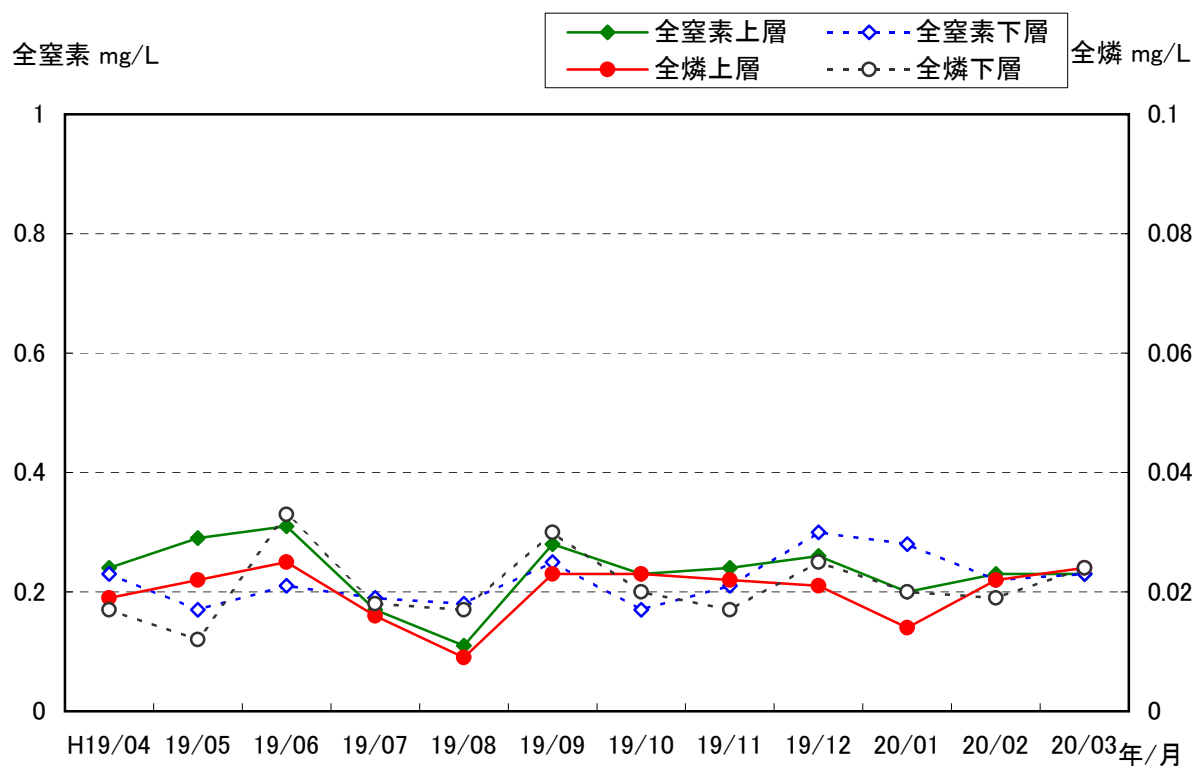
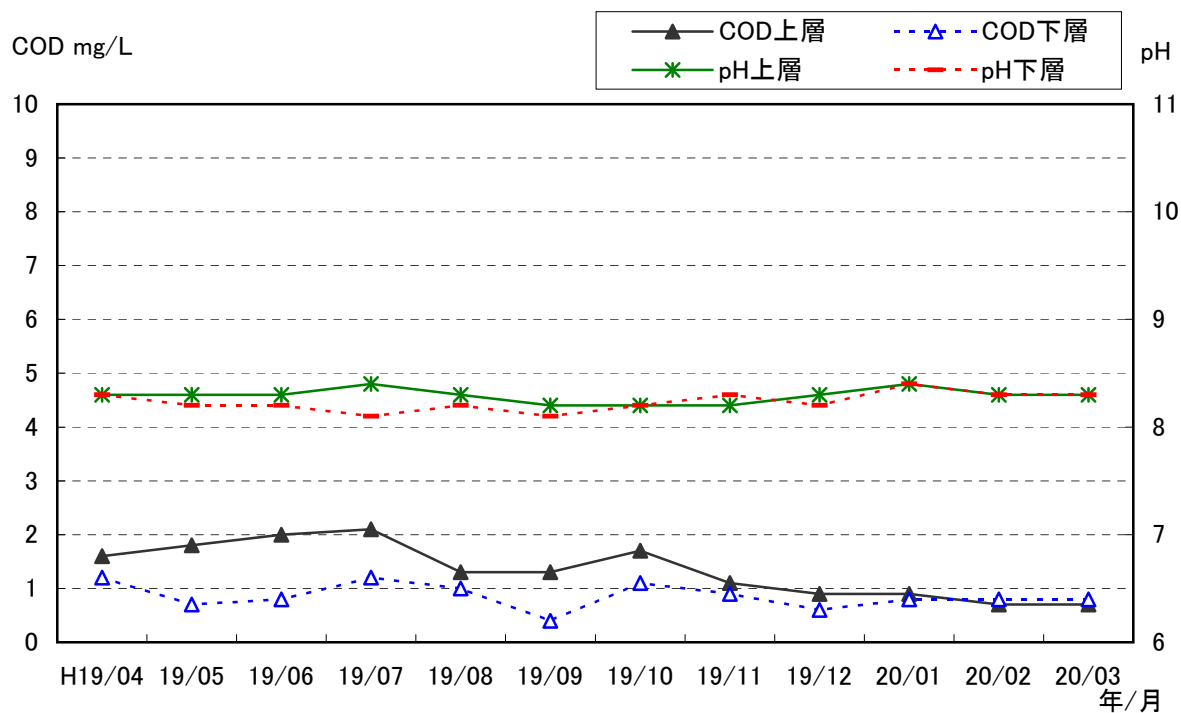


图15-3 由比ヶ浜沖

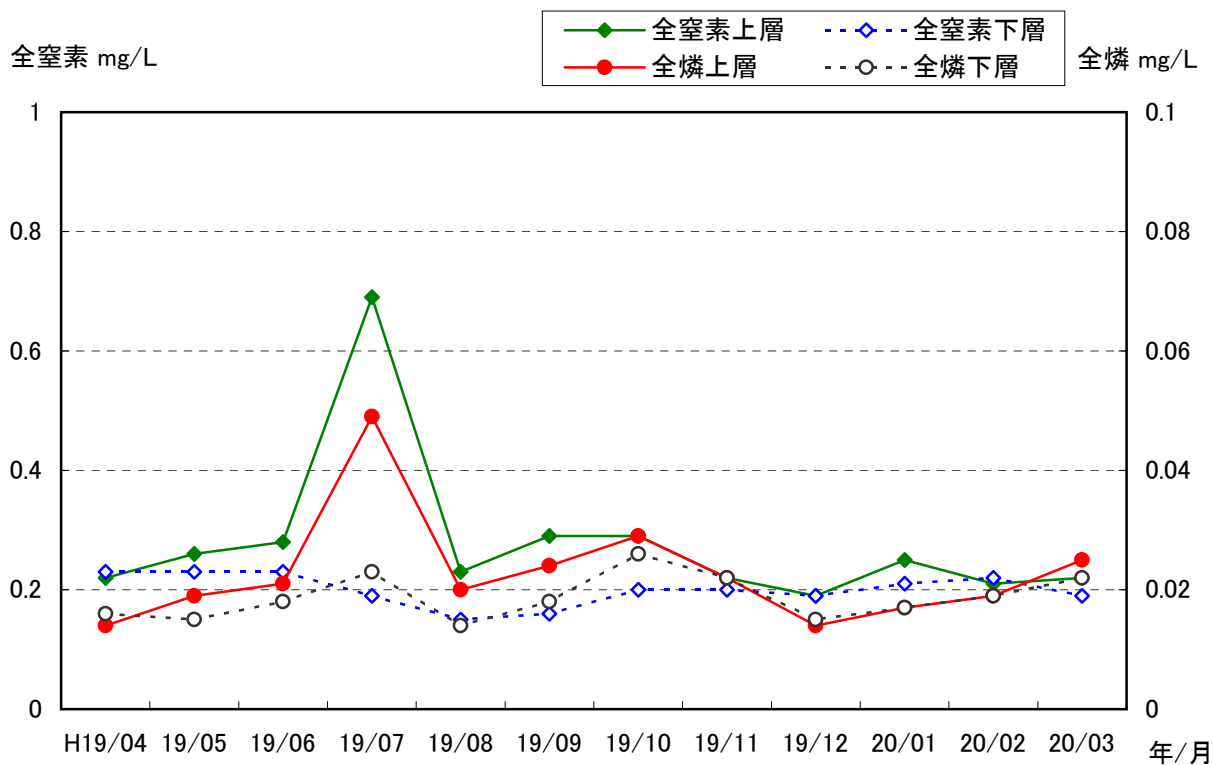
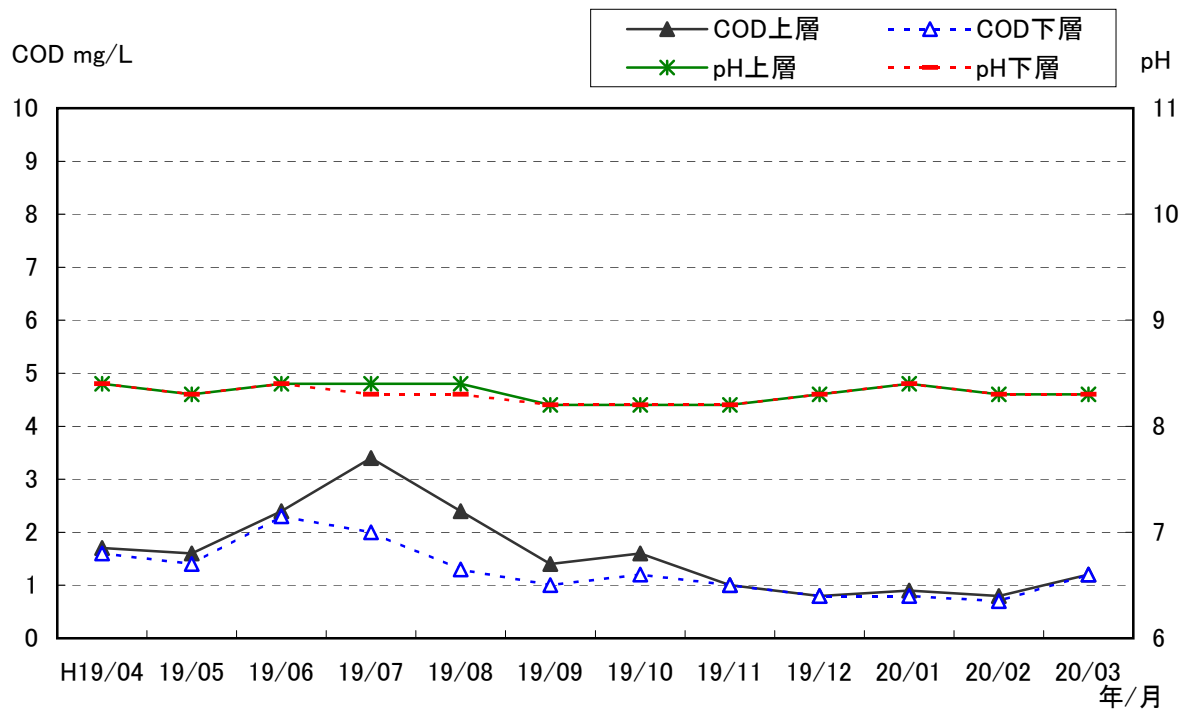


图15-4 大磯沖

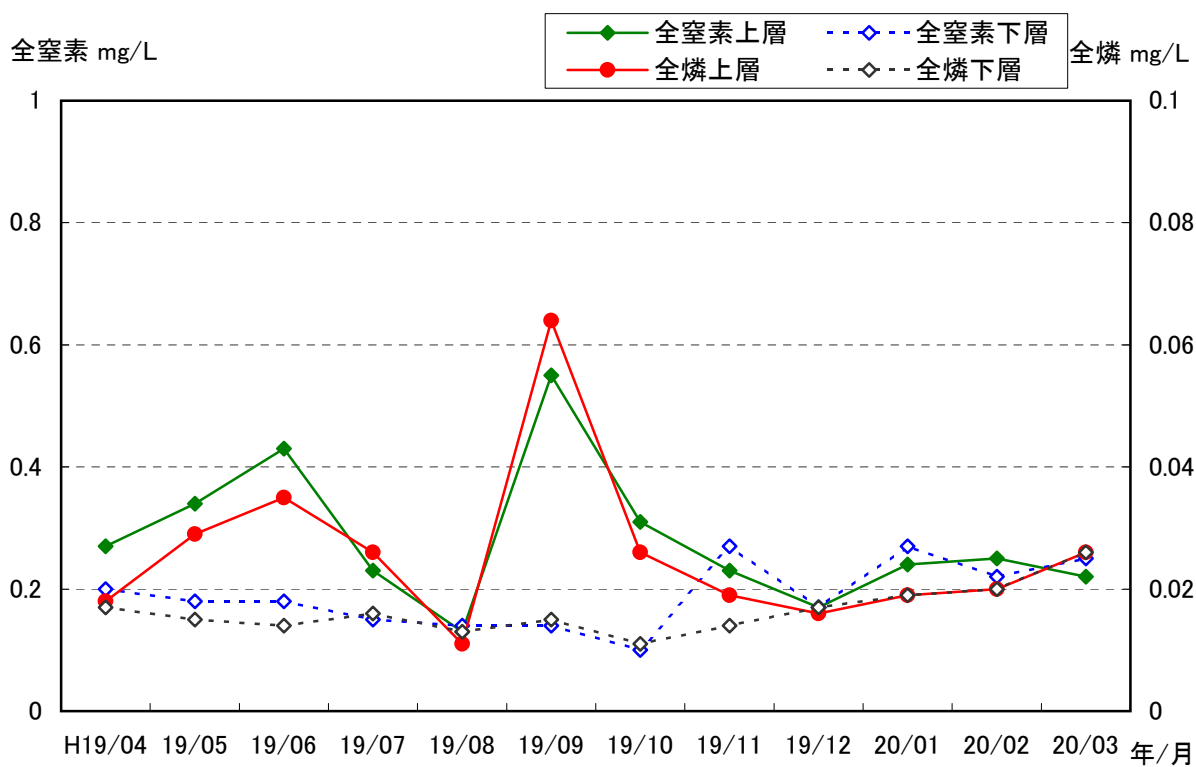
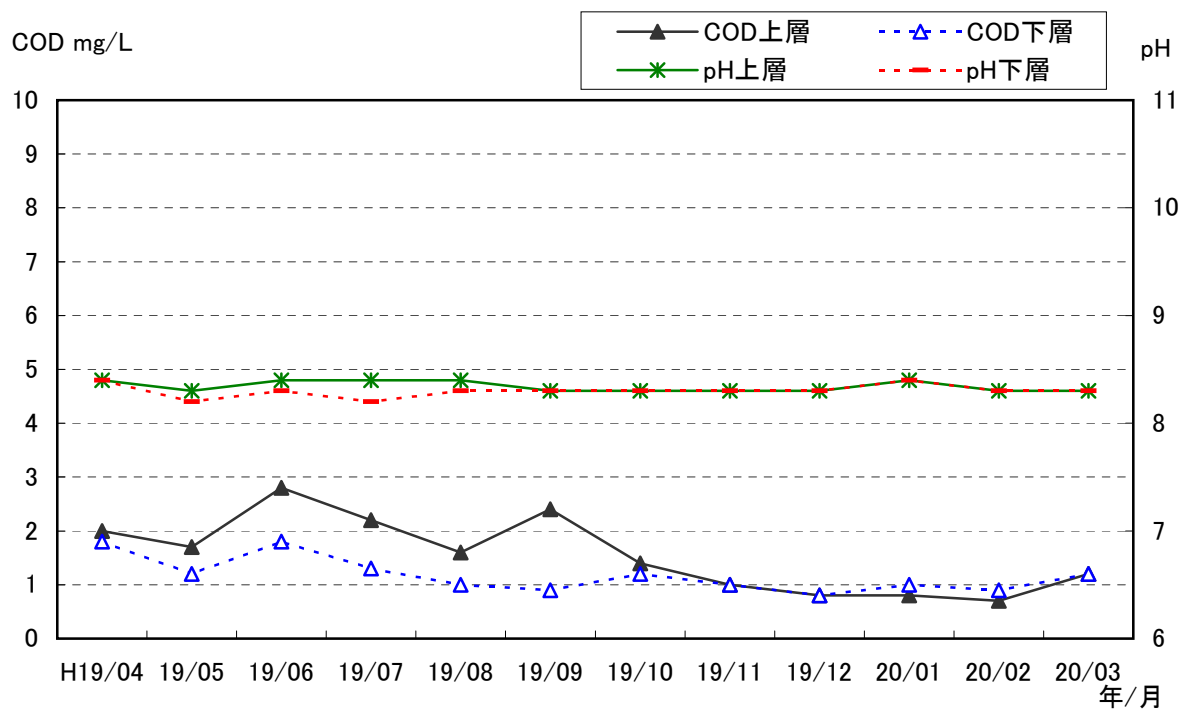


图15-5 湾央

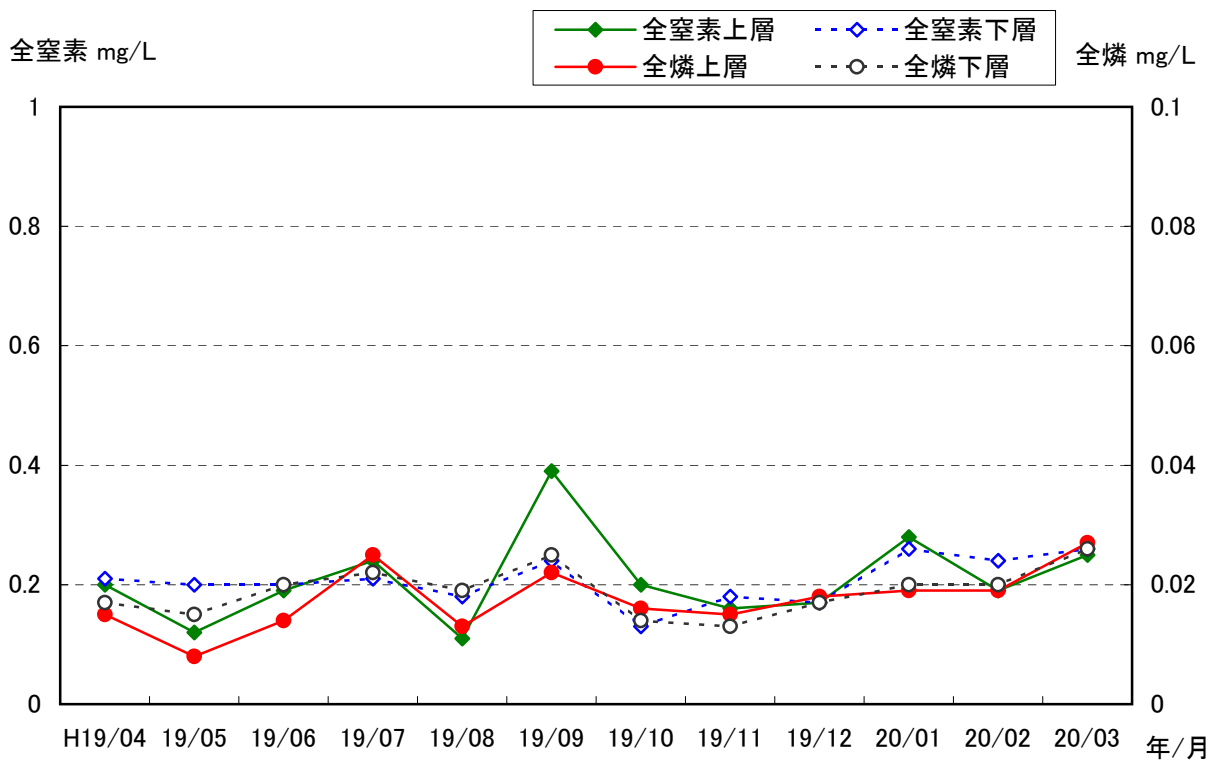
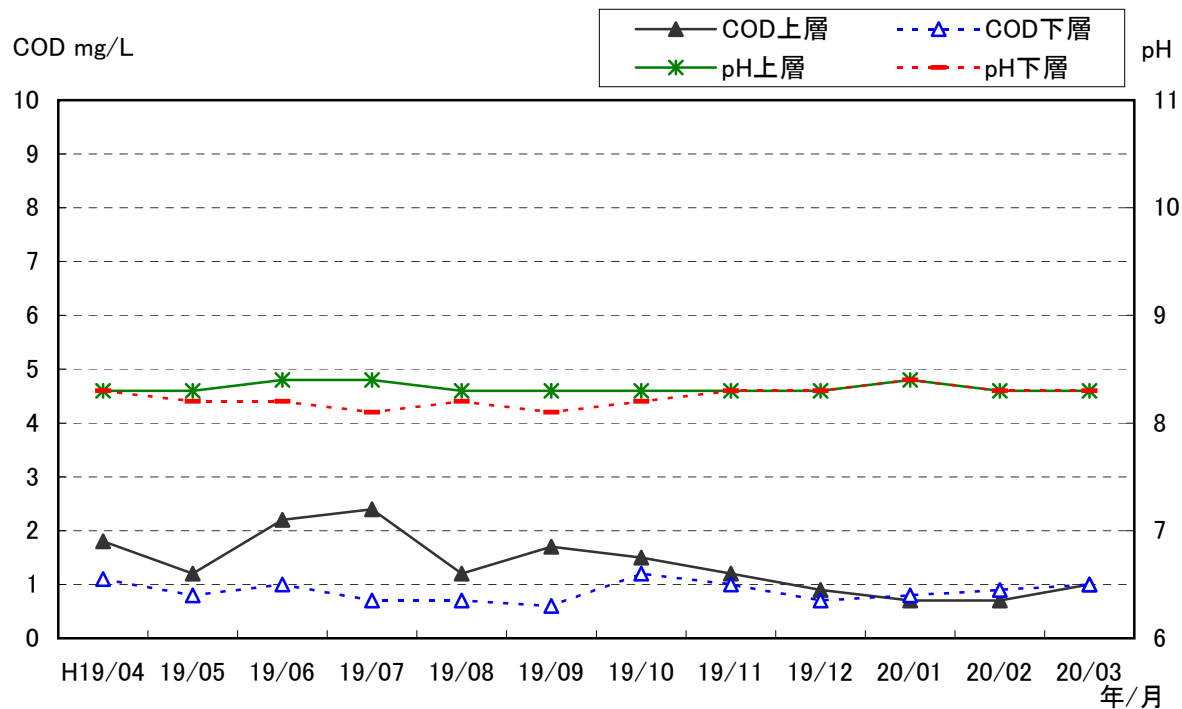
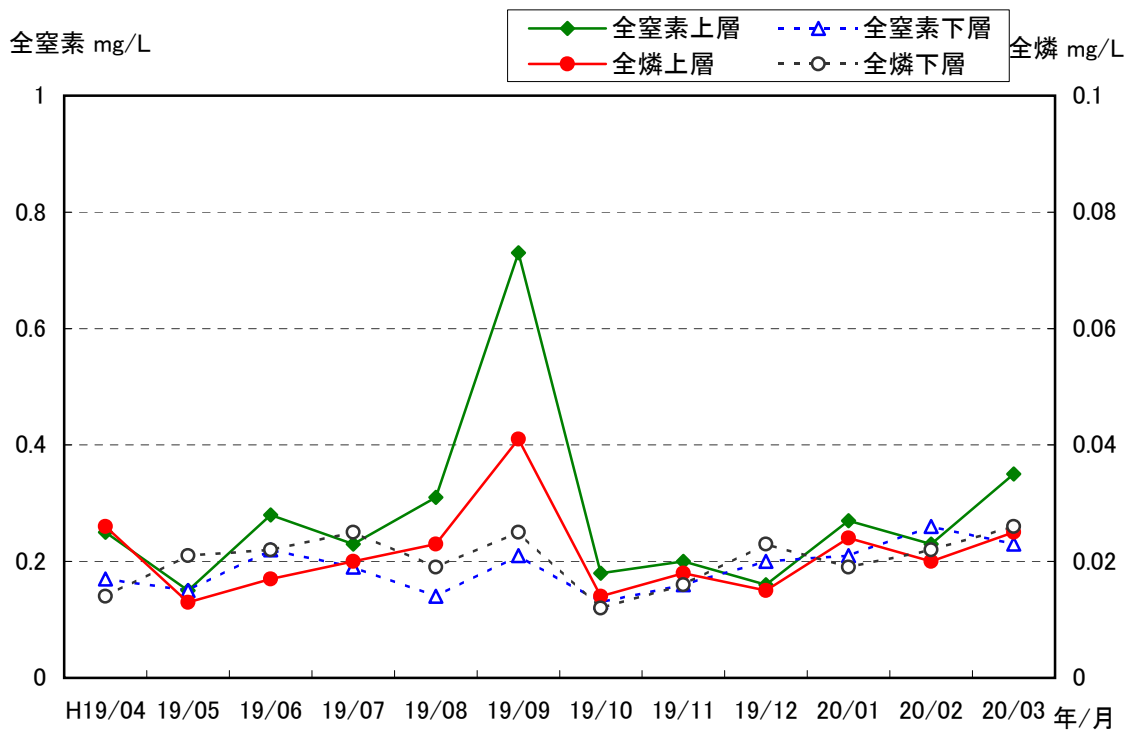
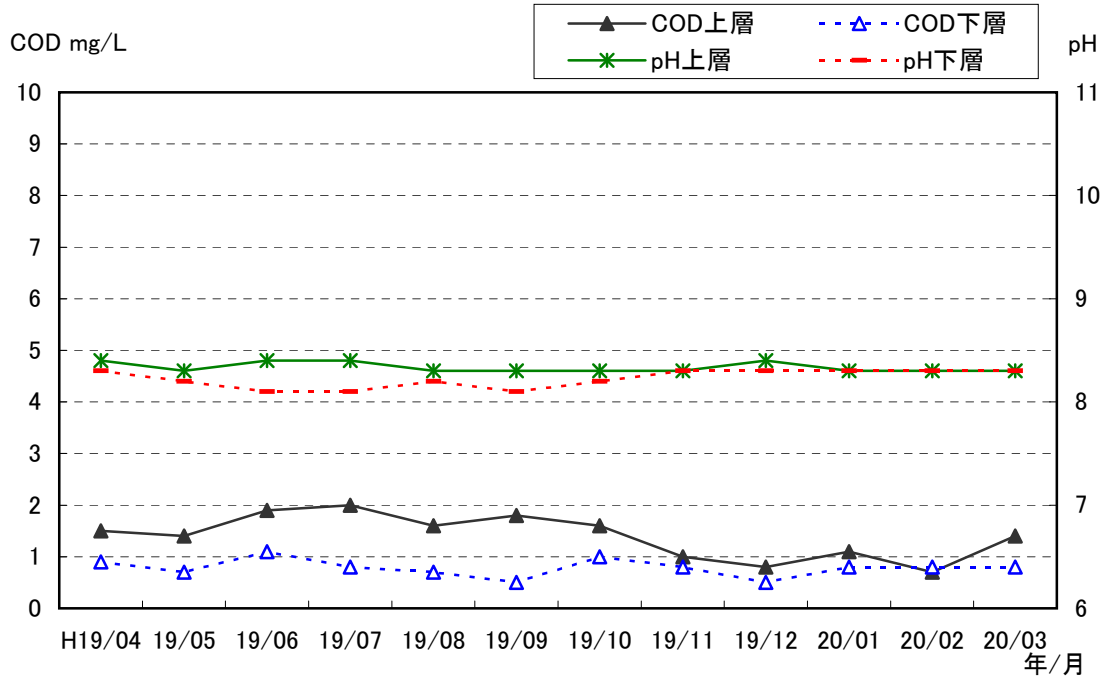


图15—6 根府川冲



6 公共用水域の年度別汚濁状況表

表-1 BOD (COD) の環境基準達成状況の推移

(1) 河川

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類型	達成 期間	指定 年度	環境 基準 地点数	達成状況					
						14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
1	※多摩川中・下流	B	イ	45(12)	3	○	○	○	○	○	○
2	鶴見川下流	E	ハ	45	2	○	○	○	○	○	○
3	※ " 上流	D	ハ	45	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	○
4	相模川中流	A	ロ	45	1	○	○	○	○	○	○
5	下山川	E	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
6	田越川	B	イ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
7	滑川	B	イ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
8	神戸川	B	ロ	46(13)	1	× ₁	○	○	× ₁	○	○
9	※境川	D	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
10	引地川	D	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
11	金目川下流	C	ハ	46	1	× ₁	○	○	○	○	○
12	" 上流	A	ハ	46	1	× ₁	○	○	○	○	○
13	葛川	C	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
14	中村川	C	ハ	46	1	○	× ₁	○	○	○	○
15	森戸川(小田原市)	D	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
16	酒匂川上流	A	ロ	46(54)	1	○	○	○	○	○	○
17	山王川	B	イ	46(14)	1	○	○	○	○	○	○
18	早川	A	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
19	新崎川	A	ハ	46(14)	1	○	○	○	○	○	○
20	千歳川	A	ハ	46(14)	1	○	○	○	○	○	○
21	入江川	B	ロ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
22	帷子川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
23	大岡川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
24	宮川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
25	侍従川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
26	鷹取川	B	ロ	46(13)	1	○	○	○	× ₁	○	○
27	平作川	B	ロ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
28	森戸川(葉山町)	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
29	相模川下流	C	イ	47	1	○	○	○	○	○	○
30	松越川	E	ハ	55	1	○	○	○	○	○	○
31	酒匂川下流	B	イ	55	1	○	○	○	○	○	○
32	三沢川(多摩川水系)	C	イ	15	1	—	○	○	○	○	○
33	二ヶ領本川(多摩川水系)	B	ハ	15	1	—	× ₁	○	○	○	○
34	平瀬川(多摩川水系)	B	ハ	15	1	—	○	○	× ₁	○	○
35	中津川(相模川水系)	A	イ	16	1	—	—	—	○	○	○

(2) 湖沼

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境 基準 地点数	達 成 状 況					
						14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
1	※相模川上流(2)(相模湖)	河川A	ハ	47	1	○	○	○	○	○	○
2	〃 (3)(津久井湖)	河川A	イ	47	1	× ₁	○	○	○	○	○
3	芦ノ湖	湖沼AA	ハ	47	4	× ₄	× ₄	× ₄	× ₄	× ₄	× ₄
4	丹沢湖	湖沼A	イ	54	1	○	○	○	○	○	○
5	宮ヶ瀬湖	湖沼A	イ	16	1	—	—	—	○	○	○

注：相模湖及び津久井湖は河川として類型指定されている。

(3) 海域

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境 基準 地点数	達 成 状 況					
						14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
1	東京湾(6)	C	イ	46(13)	5	○	○	○	○	○	○
2	〃 (7)	C	イ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
3	〃 (8)	C	イ	46	1	○	○	○	○	○	○
4	※ 〃 (9)	B	ハ	46(13)	1	× ₁	○	○	○	○	○
5	〃 (10)	B	ロ	46(13)	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
6	※ 〃 (12)	B	イ	46(13)	4	× ₄	× ₂	○	× ₂	× ₂	× ₁
7	〃 (13)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
8	〃 (14)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
9	〃 (15)	B	ロ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
10	※ 〃 (16)	A	ロ	46	2	× ₂	× ₂	× ₂	× ₂	× ₂	× ₂
11	※ 〃 (17)	A	イ	46	2	○	○	○	○	× ₂	× ₁
12	相模湾(1)	A	ハ	54	1	○	○	○	○	× ₁	○
13	〃 (2)	A	イ	54	7	○	○	○	○	○	○

注1 記号の意味は次のとおり

※：県際水域

○：環境基準達成

×：環境基準非達成(右下の数字は基準を満足しない地点数)

注2 多摩川中・下流の達成状況欄上段は下流、下段は中流

注3 指定年度欄の()内の数字は、改訂年度

表一 各測定地点におけるBOD (COD) 75%値の推移

1 河川 (BOD) の75%値の推移

(単位: mg/L)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
多摩川	B	①	多摩川原橋	4.9	2.8	2.9	2.9	2.1	2.1
		2	多摩水道橋	3.6	1.5	2.2	2.3	2.0	1.5
		3	二子橋 (第三京浜)	3.7	1.5	2.3	2.3	2.2	1.6
		④	田園調布 取水堰(上)	3.2	1.5	1.9	1.8	2.1	1.7
		5	六郷橋	2.8	1.7	2.3	2.0	2.3	1.8
		⑥	大師橋	2.6	1.6	2.2	1.9	2.0	1.9
(三沢川)	C	⑦	一の橋	6.2	3.9	2.5	2.8	3.0	2.2
(二ヶ領本川)	B	⑧	堰前橋	5.1	3.3	2.4	2.9	2.3	2.4
(平瀬川)	B	⑨	平瀬橋(人道橋)	5.7	2.9	2.4	3.1	2.1	2.1
鶴見川	D	10	千代橋	8.2	7.4	6.6	8.4	5.7	5.5
		⑪	亀の子橋	12	11	8.3	9.4	8.2	7.6
	E	⑫	大綱橋	11	8.2	5.8	8.2	7.2	5.6
		13	末吉橋	4.1	2.6	2.5	2.4	2.1	2.6
		⑭	臨港鶴見川橋	2.2	1.9	2.2	2.5	1.5	1.6
(恩田川)	(D)	15	都橋	13	13	14	11	12	11
(大熊川)		16	大竹橋	4.7	2.5	2.4	2.1	2.1	1.4
(鳥山川)		17	又口橋	9.2	2.8	2.4	2.3	1.4	1.5
(早淵川)	(E)	18	峯大橋	3.9	2.5	2.2	2.0	1.7	1.5
(矢上川)		19	矢上川橋	7.2	3.0	3.6	2.4	3.4	2.6
(麻生川)	(D)	20	耕地橋	—	—	4.2	3.7	4.4	3.7
(真福寺川)		21	水車橋前	—	—	3.4	3.1	3.2	2.7
入江川	B	⑳	入江橋	2.2	2.5	2.2	1.4	1.6	1.5
帷子川	B	㉑	水道橋	2.7	1.2	1.4	1.6	1.1	1.0
大岡川	B	㉒	清水橋	2.7	2.0	2.1	2.4	1.5	1.6
宮川	B	㉓	瀬戸橋	2.2	2.3	1.7	1.5	1.3	1.2
侍従川	B	㉔	平潟橋	2.1	2.4	1.6	1.9	2.6	1.0
鷹取川	B	㉕	追浜橋	3.6	2.0	1.7	3.2	2.3	2.5
平作川	B	㉖	夫婦橋	2.8	2.3	2.3	2.5	1.6	2.3
松越川	E	㉗	竹川合流後	12	5.5	7.3	4.2	3.5	3.9

水域(支川)	類型	番号	測定地点	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
下山川	E	③⑩	下山橋	7.4	5.7	6.1	3.7	5.6	4.9
森戸川 ※(葉山町内)	E	③⑪	森戸橋	8.1	4.9	5.8	3.7	4.8	4.1
田越川	B	③⑫	渚橋	1.2	1.1	1.1	1.4	1.1	1.2
滑川	B	③⑬	滑川橋	1.9	1.5	1.4	2.7	1.5	1.6
神戸川	B	③⑭	神戸橋	4.3	2.0	2.2	3.5	1.6	1.6
境川 (柏尾川)	D	35	常矢橋	12	6.4	6.3	7.5	4.5	4.2
		36	鶴間橋	8.3	1.7	2.4	2.6	2.2	2.9
		37	新道大橋	9.1	3.3	4.9	4.3	4.3	7.2
		38	高鎌橋	8.8	4.2	5.7	5.7	3.4	5.8
		39	大道橋	8.7	5.5	11	5.3	5.4	10
		④⑩	境川橋	7.3	4.2	5.4	3.3	4.2	3.9
		41	吉倉橋	4.5	4.2	5.7	2.0	1.5	1.2
		42	鷹匠橋	7.5	5.7	5.0	4.5	2.8	3.5
(いたち川)	D	43	川名橋	8.3	3.2	3.9	3.4	3.6	3.6
		44	いたち川橋	5.3	3.2	2.8	2.7	2.1	2.1
引地川	D	45	福田橋	—	—	—	2.2	1.7	2.0
		46	下土棚大橋	7.8	6.7	9.4	7.5	5.7	4.9
		47	石川橋	9.8	6.1	8.9	5.7	5.3	4.7
		④⑧	富士見橋	8.0	6.6	7.6	5.7	4.5	3.5
相模川	A	49	小倉橋	1.0	1.2	1.4	1.3	1.2	1.5
		50	昭和橋	1.2	1.8	1.5	1.6	1.6	2.0
		51	相模大橋	1.3	1.1	1.2	1.6	1.4	0.8
		⑤②	寒川取水堰(上)	1.4	1.3	1.3	1.3	1.2	1.0
	C	⑤③	馬入橋	2.3	1.9	1.5	2.9	1.7	1.8
(道志川)	(A)	54	両国橋	0.5	0.5	0.9	1.1	0.7	1.0
		55	弁天橋	0.6	0.6	0.8	1.3	1.0	0.8
(鳩川)		56	馬船橋	6.2	2.1	1.8	1.4	1.8	1.0
中津川	A	⑤⑦	第1鮎津橋	1.6	1.6	1.4	1.5	1.4	1.2
(小鮎川)		58	第2鮎津橋	2.8	2.6	2.1	1.5	1.5	1.4
(玉川)	(A)	59	相川水位観測所	3.4	3.1	2.6	2.9	2.5	1.7
(永池川)		60	新竹沢橋	9.0	4.3	3.2	2.5	2.7	1.7
(目久尻川)	(C)	61	河原橋	8.8	3.9	3.0	2.2	2.6	1.8
(小出川)		62	宮の下橋	8.9	4.0	2.9	4.2	2.9	3.4

水域(支川)	類型	番号	測定地点	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
金目川	A	⑥3	小田急鉄橋	3.4	1.1	1.8	1.2	1.2	1.1
	C	⑥4	花水橋	7.0	2.1	4.2	3.2	2.9	2.8
65		下之宮橋	9.7	5.5	4.4	4.2	3.1	3.3	
66		立堀橋	7.7	4.4	3.2	4.6	3.5	4.1	
葛川	C	⑥7	吉田橋	11	7.5	9.5	7.3	7.8	8.4
中村川	C	⑥8	押切橋	6.5	7.2	3.4	3.0	3.0	3.3
森戸川 ※(小田原市内)	D	69	万石橋	2.3	1.9	1.8	1.9	1.7	1.6
		⑦0	親木橋	5.5	3.2	2.2	2.9	2.4	3.3
酒匂川	A	71	県境	1.6	1.5	1.3	1.2	0.9	1.2
		72	峰下橋	1.4	1.4	1.5	1.3	1.1	1.0
		73	十文字橋	1.4	1.4	1.6	1.3	0.9	1.2
		74	報徳橋	1.3	1.4	1.4	1.5	1.2	1.3
		⑦5	飯泉取水堰(上)	1.6	1.5	1.6	1.6	1.2	1.4
	B	⑦6	酒匂橋	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6
(玄倉川)	A	77	玄倉水位観測所	0.6	0.4	0.2	0.5	0.2	0.2
(河内川)		78	湖流入前	0.8	0.7	0.3	0.4	<0.1	0.2
(落合発電所放流水)		79	落合発電所	0.7	0.3	0.2	0.4	0.1	0.1
(世附川)		80	湖流入前	0.7	0.4	0.2	0.3	0.1	0.2
(川音川)		81	文久橋	1.4	1.3	1.4	0.9	0.7	1.0
(狩川)		82	狩川橋	2.5	1.8	2.2	2.2	1.8	1.7
山王川	B	⑧3	山王橋	2.2	1.7	1.8	1.7	1.5	1.3
早川	A	84	会館橋	1.4	1.3	1.1	0.9	0.7	1.0
		⑧5	早川橋	1.8	1.5	1.5	1.7	1.5	1.3
新崎川	A	⑧6	吉浜橋	1.8	1.2	1.3	1.1	1.0	1.2
千歳川	A	⑧7	千歳橋	2.0	1.4	1.2	1.1	0.7	1.1

注1 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ)

注2 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの0.75×n番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注3 類型欄のカッコ内は、類型指定をしていないため、流入先の本川の類型を示す。

注4 網掛けは環境基準を超過していた地点・年度を指す。

2 相模湖(BOD)、津久井湖(BOD)、芦ノ湖(COD)、丹沢湖(COD)及び宮ヶ瀬湖(COD)の75%値の推移

(単位: mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
相模湖	河川	⑧8	境川橋	上	1.5	1.1	2.7	1.2	1.4	1.3
				下	1.4	1.1	1.0	1.2	1.0	1.3
				全	1.4	1.2	1.9	1.2	1.4	1.3
		89	日連大橋	上	1.6	1.6	2.8	3.2	1.8	1.8
				下	0.9	0.8	0.8	0.9	0.8	1.5
				全	1.3	1.3	1.8	2.0	1.3	1.5
		90	湖央西部	上	2.1	3.1	2.9	3.3	2.4	2.0
				下	1.0	0.8	0.9	1.1	0.9	1.5
				全	1.6	2.0	2.1	2.4	1.7	1.7
	A 91	湖央東部	上	2.0	2.1	2.4	3.4	2.7	2.0	
			下	0.9	0.7	0.7	1.1	0.9	1.4	
			全	1.5	1.6	1.6	2.1	1.9	1.6	
	92	相模湖大橋	上	1.8	2.1	1.6	2.2	2.0	1.8	
			下	1.0	0.9	0.9	0.8	1.1	1.2	
			全	1.4	1.5	1.4	1.6	1.5	1.7	
津久井湖	河川	⑨3	沼本ダム	上	1.8	1.4	1.4	2.1	1.7	1.8
				下	1.4	1.0	1.2	1.5	1.2	1.7
				全	1.6	1.2	1.4	1.7	1.4	1.8
		94	名手橋	上	2.6	3.2	2.7	3.0	2.7	2.7
				下	1.2	1.1	1.2	1.1	1.3	1.5
				全	1.9	2.1	2.0	2.1	2.0	2.4
	A 95	湖央部	上	2.0	1.8	3.2	3.6	1.6	1.8	
			下	1.2	1.0	0.8	1.1	1.0	1.5	
			全	1.6	1.6	1.8	2.3	1.5	1.9	
	96	道志橋	上	2.1	1.7	1.2	1.7	2.0	1.3	
			下	1.6	0.8	1.0	1.1	1.2	1.7	
			全	1.9	1.3	1.2	1.2	1.6	1.3	

水域	類型	番号	測定地点	層	5～14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
芦ノ湖	湖沼	⑨7	湖北中央部	上	2.2	2.2	2.6	2.9	2.8	2.8
				下	1.9	1.6	2.0	2.2	2.1	2.3
				全	2.0	2.0	2.2	2.5	2.5	2.6
		⑨8	湖中央部	上	2.2	2.2	2.8	2.9	2.6	2.8
				下	1.7	1.6	1.7	2.0	2.0	2.2
				全	2.0	1.9	2.2	2.4	2.3	2.3
	AA	⑨9	湖西部	上	2.3	2.3	2.6	2.8	2.7	2.8
				下	1.7	1.6	1.7	1.9	2.0	2.0
				全	2.0	2.0	2.1	2.4	2.4	2.5
		⑩0	湖東部	上	2.5	2.4	2.7	2.9	2.8	3.1
				下	2.0	1.8	2.0	2.3	2.0	2.5
				全	2.3	2.2	2.3	2.6	2.5	2.8
丹沢湖	湖沼	⑩1	湖中央部	上	2.2	1.7	2.0	1.8	2.5	2.9
				下	1.5	1.2	1.3	1.1	1.2	1.4
				全	1.9	1.5	1.6	1.4	2.0	2.2
		102	大仏大橋	上	3.1	2.0	2.6	2.4	3.2	5.4
				下	1.8	1.6	2.0	1.4	1.7	1.9
				全	2.4	1.8	2.3	2.0	2.4	3.7
	A	103	湖東部	上	2.1	1.8	2.0	1.6	2.9	2.4
				下	1.7	1.3	1.6	1.4	1.5	1.6
				全	1.9	1.6	1.8	1.5	2.1	2.2
		104	湖西部	上	3.8	2.7	2.5	1.7	5.1	6.0
				下	1.7	1.4	1.5	1.2	1.4	1.6
				全	2.6	2.0	2.0	1.7	3.2	4.0
宮ヶ瀬湖	湖沼	⑩5	ダムサイト	上	—	—	—	1.8	2.0	1.8
				下	—	—	—	1.0	1.7	1.2
				全	—	—	—	1.4	2.1	1.6
	A	106	ダム中央	上	—	—	—	1.5	2.1	1.9
				下	—	—	—	1.1	1.3	1.0
				全	—	—	—	1.3	1.7	1.4

注1 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの0.75×n番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注2 環境基準に適合しているか否かは全層(網掛け部分)で評価した。

注3 **太字**は環境基準を超過していた地点・年度を指す。

3 東京湾(COD)の75%値の推移

(単位: mg/L)

番号	測定地点	類型	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
⑩107	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 16" E139° 45' 12"	C (6)	上	4.2	3.8	4.2	3.6	3.9	3.1
			下	2.0	1.5	2.2	1.6	1.4	1.5
			全	3.2	2.7	3.3	2.7	2.7	2.4
⑩108	東扇島防波堤西 N 35° 28' 45" E139° 44' 45"	C (6)	上	4.1	4.0	3.6	4.3	3.6	2.6
			下	2.0	1.6	2.4	1.7	1.5	1.6
			全	3.1	2.8	3.0	2.9	2.5	2.4
⑩109	京浜運河扇町 N 35° 29' 31" E139° 43' 16"	C (6)	上	4.3	4.3	3.6	4.2	4.1	2.7
			下	2.2	1.9	1.8	2.2	1.8	1.8
			全	3.4	2.9	2.6	3.2	2.8	2.3
⑩110	鶴見川河口先 N 35° 28' 34" E139° 41' 07"	C (6)	上	5.5	5.8	5.2	5.3	6.2	5.5
			下	3.5	3.9	3.1	3.8	4.8	3.4
			全	4.5	5.0	4.2	4.5	5.5	4.4
⑩111	横浜港内 N 35° 27' 37" E139° 38' 49"	C (6)	上	5.0	5.2	4.0	5.2	6.9	4.8
			下	2.7	2.9	2.4	2.8	3.4	2.8
			全	3.9	4.1	3.3	4.0	5.2	3.9
⑩112	磯子沖 N 35° 23' 40" E139° 38' 52"	C (7)	上	4.2	4.6	3.5	4.4	5.0	3.9
			下	2.4	2.5	2.4	2.3	2.6	2.5
			全	3.3	3.7	2.9	3.3	4.2	3.1
⑩113	夏島沖 N 35° 18' 24" E139° 38' 48"	C (8)	上	3.6	3.4	2.7	2.4	3.3	2.4
			下	2.4	2.7	2.1	2.1	2.7	1.9
			全	3.0	3.1	2.2	2.3	3.1	2.2
⑩114	浮島沖 N 35° 30' 16" E139° 48' 30"	B (9)	上	4.6	3.8	3.0	4.1	4.1	3.0
			下	2.0	1.1	1.8	1.3	1.4	1.2
			全	3.3	2.4	2.8	2.6	2.5	2.1
⑩115	平潟湾内 N 35° 19' 47" E139° 37' 36"	B (10)	上	4.1	4.3	3.5	4.5	4.2	4.3
			下	3.5	3.8	3.0	4.2	4.1	3.7
			全	3.9	4.1	3.3	4.4	4.2	4.0
⑩116	東扇島沖 N 35° 29' 02" E139° 47' 44"	B (12)	上	4.3	4.0	3.0	4.0	3.7	3.2
			下	1.7	1.2	1.8	1.0	1.2	1.2
			全	2.9	2.4	2.4	2.6	2.4	2.3

番号	測定地点	類型	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
⑪①⑦	扇 島 沖 N 35° 27' 39" E139° 44' 53"	B (12)	上	4.3	3.4	3.4	4.7	4.1	2.6
			下	1.7	1.1	2.2	1.0	1.3	1.2
			全	2.9	2.5	2.8	2.9	2.6	2.1
⑪①⑧	本 牧 沖 N 35° 25' 09" E139° 41' 42"	B (12)	上	4.7	4.5	3.6	6.6	5.2	4.8
			下	1.6	1.6	1.6	1.5	1.6	1.5
			全	3.1	3.1	2.7	3.7	3.4	3.2
⑪①⑨	富 岡 沖 N 35° 22' 12" E139° 40' 24"	B (12)	上	4.2	4.0	3.2	4.1	5.0	3.9
			下	2.3	2.3	2.1	2.4	2.2	2.1
			全	3.1	3.4	2.8	3.3	3.8	2.9
120	平 潟 湾 沖 N 35° 20' 18" E139° 39' 30"	B (12)	上	3.8	4.2	3.5	4.4	4.4	4.0
			下	2.1	2.1	2.0	2.3	1.9	1.8
			全	2.9	3.2	2.8	3.3	3.2	2.6
⑪①⑪	大 津 湾 N 35° 16' 44" E139° 42' 00"	B (13)	上	3.5	3.7	2.4	2.3	3.3	2.2
			下	1.5	1.6	1.4	2.0	1.7	1.8
			全	2.4	2.4	1.8	2.2	2.5	2.0
⑪①⑫	浦 賀 港 内 N 35° 14' 16" E139° 43' 28"	B (14)	上	2.4	2.7	2.1	2.0	2.5	2.1
			下	1.9	2.0	1.7	1.5	2.0	1.7
			全	2.2	2.4	1.8	1.8	2.4	1.9
⑪①⑬	久 里 浜 港 内 N 35° 13' 25" E139° 43' 08"	B (15)	上	2.7	2.2	1.9	2.0	2.6	2.3
			下	2.2	2.2	1.6	1.7	2.4	1.8
			全	2.4	2.2	1.9	1.9	2.5	2.1
⑪①⑭	中 の 瀬 北 N 35° 25' 16" E139° 44' 44"	A (16)	上	4.4	4.7	3.4	4.7	3.3	3.1
			下	1.6	1.5	1.4	1.7	1.8	1.8
			全	2.9	3.3	2.3	2.9	2.7	2.3
⑪①⑮	中 の 瀬 南 N 35° 21' 02" E139° 43' 18"	A (16)	上	3.9	4.1	3.2	3.4	3.7	3.2
			下	1.5	1.5	1.5	1.5	1.7	1.6
			全	2.7	2.9	2.2	2.9	2.7	2.4
⑪①⑯	第 三 海 堡 東 N 35° 17' 08" E139° 45' 28"	A (17)	上	2.6	2.6	2.3	2.5	2.6	2.7
			下	1.3	1.2	1.2	1.4	1.6	1.5
			全	2.0	1.9	1.7	1.8	2.1	2.1

番号	測定地点	類型	層	5～14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
127	浦賀沖 N 35° 13' 40" E139° 45' 48"	A (17)	上	2.7	2.6	1.9	3.1	2.8	2.6
			下	1.0	1.0	1.0	1.1	1.6	1.3
			全	1.8	1.5	1.5	2.0	2.2	2.0
128	劔崎沖 N 35° 08' 22" E139° 45' 28"	A (17)	上	-	1.5	1.3	2.0	2.6	2.0
			下	-	1.0	0.9	1.3	1.3	1.3
			全	-	1.2	1.0	1.9	1.9	1.6

注1 類型欄の（ ）内の数字は、あてはめ水域の番号を示す。（以下同じ）

注2 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値である。

注3 環境基準に適合しているか否かは全層（網掛け部分）で評価した。

注4 **太字**は環境基準を超過していた地点・年度を指す。

4 相模湾(COD)の75%値の推移

(単位: mg/L)

番号	測定地点	類型	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
129	江の島西 N 35° 18' 06" E139° 28' 21"	A (1)	上	3.7	3.6	3.3	3.6	4.2	3.1
			下	1.6	1.4	1.4	1.5	1.7	1.8
			全	2.6	2.6	2.4	2.6	2.9	2.5
⑬⑩	辻堂沖 N 35° 18' 24" E139° 26' 52"	A (1)	上	2.0	1.6	2.0	1.7	3.2	1.8
			下	1.4	1.3	1.4	1.3	1.3	1.4
			全	1.7	1.4	1.5	1.5	2.1	1.7
⑬⑪	城ヶ島沖 N 35° 07' 00" E139° 37' 36"	A (2)	上	1.8	1.8	1.9	1.8	1.6	1.8
			下	1.0	1.1	1.0	1.1	0.9	1.0
			全	1.4	1.4	1.6	1.3	1.4	1.3
132	城ヶ島西 N 35° 08' 02" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.6	1.6	1.3	1.6	1.6	1.7
			下	1.0	1.1	1.2	1.1	0.8	1.0
			全	1.3	1.4	1.1	1.3	1.2	1.4
⑬⑬	小網代湾 N 35° 10' 12" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.7	1.6	1.3	1.4	1.8	1.8
			下	1.0	1.2	1.0	1.0	1.0	1.0
			全	1.3	1.3	1.1	1.3	1.4	1.3
134	小田和湾 N 35° 12' 57" E139° 36' 23"	A (2)	上	1.9	1.8	1.6	1.6	2.1	2.0
			下	1.5	1.6	1.4	1.4	1.7	1.6
			全	1.8	1.7	1.6	1.6	1.9	1.8
135	葉山沖 N 35° 15' 30" E139° 33' 36"	A (2)	上	1.7	1.4	1.4	1.5	1.7	1.8
			下	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0	1.5
			全	1.4	1.3	1.2	1.3	1.4	1.7
⑬⑭	由比ヶ浜沖 N 35° 17' 12" E139° 32' 36"	A (2)	上	1.8	1.4	1.4	1.5	1.4	1.7
			下	1.3	1.4	1.2	1.3	1.3	1.4
			全	1.6	1.4	1.2	1.4	1.4	1.7
137	七里ヶ浜沖 N 35° 17' 36" E139° 30' 12"	A (2)	上	1.7	1.7	1.5	1.7	1.6	2.0
			下	1.3	1.3	1.2	1.2	1.3	1.3
			全	1.6	1.5	1.3	1.5	1.5	1.7
138	茅ヶ崎沖 N 35° 18' 06" E139° 23' 49"	A (2)	上	2.0	1.8	1.5	1.6	1.8	2.1
			下	1.2	1.3	1.2	0.9	1.1	1.1
			全	1.6	1.5	1.3	1.2	1.4	1.6
139	平塚沖 N 35° 18' 24" E139° 21' 01"	A (2)	上	2.2	1.8	1.5	1.9	2.3	2.6
			下	1.4	1.5	1.2	1.3	1.3	1.2
			全	1.9	1.7	1.4	1.6	2.2	2.1

番号	測定地点	類型	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
140	大磯沖 N 35° 17' 36" E139° 17' 13"	A (2)	上	2.0	1.9	1.5	1.6	1.8	2.0
			下	1.3	1.3	1.4	1.3	1.0	1.2
			全	1.7	1.8	1.5	1.4	1.6	1.7
141	湾央東 N 35° 14' 48" E139° 28' 21"	A (2)	上	1.5	1.7	1.4	1.5	1.8	1.8
			下	1.0	1.2	1.0	1.0	0.9	1.0
			全	1.3	1.4	1.2	1.2	1.4	1.3
142	湾央 N 35° 14' 48" E139° 22' 25"	A (2)	上	1.8	1.5	1.2	1.4	1.5	1.7
			下	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0
			全	1.4	1.3	1.1	1.2	1.4	1.4
143	湾央西 N 35° 14' 48" E139° 16' 25"	A (2)	上	1.4	1.5	1.6	1.4	1.4	1.6
			下	1.0	1.2	1.1	0.7	0.8	0.8
			全	1.2	1.4	1.3	1.0	1.0	1.2
144	国府津沖 N 35° 16' 20" E139° 13' 33"	A (2)	上	1.8	2.0	1.5	1.6	1.6	1.8
			下	1.0	1.9	0.9	0.8	0.7	0.9
			全	1.4	2.0	1.3	1.1	1.3	1.5
145	小田原沖 N 35° 14' 48" E139° 11' 13"	A (2)	上	1.8	1.9	1.6	1.7	1.4	1.9
			下	1.0	1.6	1.0	0.7	0.8	0.9
			全	1.3	1.8	1.2	1.2	1.1	1.3
146	根府川沖 N 35° 12' 36" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.7	1.8	1.6	1.6	1.4	1.6
			下	0.9	1.5	1.0	0.8	0.7	0.8
			全	1.3	1.7	1.3	1.2	1.3	1.2
147	真鶴沖 N 35° 09' 43" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.7	1.9	1.5	1.4	1.4	1.4
			下	0.9	1.0	1.0	0.7	0.8	1.0
			全	1.3	1.4	1.2	1.1	1.0	1.2
148	吉浜沖 N 35° 08' 38" E139° 07' 45"	A (2)	上	1.5	1.8	1.3	1.3	1.0	1.3
			下	1.1	1.3	1.1	1.1	1.0	1.2
			全	1.4	1.6	1.2	1.1	1.1	1.2

注1 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの0.75×n番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注2 環境基準に適合しているか否かは全層(網掛け部分)で評価した。

注3 **太字**は環境基準を超過していた地点・年度を指す。

表-3 各測定地点におけるBOD (COD) 年平均値の推移

1 河川 (BOD) の年平均値の推移

(単位: mg/L)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
多摩川	B	①	多摩川原橋	4.0	2.7	2.6	2.5	3.1	2.0
		2	多摩水道橋	2.9	1.4	1.8	1.9	1.8	1.5
		3	二子橋 (第三京浜)	3.0	1.4	1.9	1.7	1.6	1.5
		④	田園調布 取水堰(上)	2.7	1.2	1.7	1.5	1.7	1.4
		5	六郷橋	2.5	1.5	2.1	1.5	2.0	1.7
		⑥	大師橋	2.3	1.5	1.9	1.6	1.6	1.8
(三沢川)	C	⑦	一の橋	5.3	3.2	2.1	2.7	2.2	1.8
(二ヶ領本川)	B	⑧	堰前橋	4.4	2.8	2.2	2.4	2.1	2.0
(平瀬川)	B	⑨	平瀬橋(人道橋)	5.0	2.7	2.3	2.3	1.9	1.8
鶴見川	D	10	千代橋	6.9	6.0	5.8	5.9	4.8	4.1
		⑪	亀の子橋	9.7	8.6	7.2	7.6	7.1	5.2
	E	⑫	大綱橋	8.3	5.8	5.6	6.0	5.7	4.3
		13	末吉橋	3.6	2.2	2.3	2.1	2.2	2.2
		⑭	臨港鶴見川橋	2.1	1.9	2.0	2.3	1.6	1.6
(恩田川)	(D)	15	都橋	11	11	10	9.8	10	8.5
(大熊川)		16	大竹橋	4.0	2.4	1.9	1.7	1.7	1.6
(鳥山川)		17	又口橋	8.1	2.3	2.2	2.0	1.2	1.7
(早淵川)	(E)	18	峯大橋	3.3	2.1	1.8	1.8	1.7	1.6
(矢上川)		19	矢上川橋	6.4	2.9	2.7	2.5	2.5	3.1
(麻生川)	(D)	20	耕地橋	—	—	3.5	3.2	3.9	2.9
(真福寺川)		21	水車橋前	—	—	2.5	2.8	2.4	1.9
入江川	B	⑳	入江橋	2.1	3.1	1.7	1.5	1.6	1.2
帷子川	B	㉑	水道橋	2.5	1.1	1.4	1.8	0.9	1.1
大岡川	B	㉒	清水橋	2.4	1.6	2.0	2.2	1.7	1.3
宮川	B	㉓	瀬戸橋	2.1	1.7	1.6	1.3	1.4	1.2
侍従川	B	㉔	平潟橋	2.1	2.0	1.4	1.5	2.5	1.2
鷹取川	B	㉕	追浜橋	3.5	1.9	1.6	2.4	2.5	2.3
平作川	B	㉖	夫婦橋	2.8	2.0	1.8	2.2	1.6	2.2
松越川	E	㉗	竹川合流後	10	4.5	5.0	3.4	2.9	3.5

水域(支川)	類型	番号	測定地点	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
下山川	E	③⑩	下山橋	6.5	5.0	4.9	3.4	6.4	4.9
森戸川 ※(葉山町内)	E	③⑪	森戸橋	7.0	4.0	4.5	2.9	3.9	3.7
田越川	B	③⑫	渚橋	1.1	1.0	0.9	1.2	1.1	1.1
滑川	B	③⑬	滑川橋	1.7	1.2	1.3	2.0	1.4	1.3
神戸川	B	③⑭	神戸橋	3.6	2.0	1.9	2.6	1.6	1.5
境川 (柏尾川) (いたち川)	D	35	常矢橋	9.6	5.4	5.4	6.4	4.3	3.6
		36	鶴間橋	7.3	1.4	2.0	2.1	1.7	2.4
		37	新道大橋	7.4	2.2	4.0	4.0	3.2	5.8
		38	高鎌橋	7.2	3.1	4.7	3.8	3.0	3.9
		39	大道橋	7.0	4.4	7.0	3.7	5.3	7.3
		④⑩	境川橋	6.1	3.4	4.8	2.9	3.7	3.5
		41	吉倉橋	3.9	3.2	4.6	1.9	1.3	1.4
		42	鷹匠橋	7.0	4.5	4.3	4.0	2.5	2.7
		43	川名橋	7.3	2.9	3.1	2.8	3.1	2.9
		44	いたち川橋	4.5	2.5	2.8	2.3	3.9	1.6
引地川	D	45	福田橋	—	—	—	1.9	1.4	2.6
		46	下土棚大橋	6.5	6.2	6.7	5.9	4.8	3.8
		47	石川橋	8.3	6.2	6.4	4.8	4.6	3.8
		④⑪	富士見橋	6.9	5.7	5.0	4.2	3.8	3.0
相模川	A	49	小倉橋	0.9	1.1	1.2	1.1	1.1	1.2
		50	昭和橋	1.1	1.6	1.4	1.5	1.3	1.5
		51	相模大橋	1.1	1.1	1.0	1.3	1.1	0.7
		⑤⑫	寒川取水堰(上)	1.3	1.0	1.1	1.1	1.0	1.0
	C	⑤⑬	馬入橋	2.0	1.8	1.4	2.6	1.6	1.6
(道志川)	(A)	54	両国橋	0.4	0.5	0.8	0.9	0.6	0.8
		55	弁天橋	0.4	0.6	0.8	1.0	0.8	0.9
(鳩川)		56	馬船橋	4.8	1.6	1.5	1.2	1.6	0.9
中津川	A	⑤⑭	第1鮎津橋	1.4	1.5	1.4	1.3	1.2	1.1
(小鮎川)		58	第2鮎津橋	2.3	2.5	2.2	1.8	1.5	1.2
(玉川)	(A)	59	相川水位観測所	2.6	3.0	2.3	2.8	2.2	1.6
(永池川)		60	新竹沢橋	6.6	3.2	2.4	2.2	2.1	1.5
(目久尻川)	(C)	61	河原橋	7.7	4.8	2.9	2.1	2.0	1.9
(小出川)		62	宮の下橋	7.9	3.5	2.5	4.2	2.6	2.7

水域(支川)	類型	番号	測定地点	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
金目川 (鈴川) (渋田川)	A	⑥3	小田急鉄橋	2.9	1.0	1.5	1.5	1.1	0.9
	C	⑥4	花水橋	5.9	1.8	2.9	2.3	2.3	2.1
		65	下之宮橋	8.1	4.4	3.3	3.2	3.4	2.8
		66	立堀橋	6.3	3.5	3.1	3.8	3.2	3.4
葛川	C	⑥7	吉田橋	9.8	5.9	7.0	6.5	7.0	10
中村川	C	⑥8	押切橋	5.6	5.5	3.0	2.6	2.3	2.7
森戸川 ※(小田原市内)	D	69	万石橋	2.0	1.8	1.5	1.6	1.5	1.5
		⑦0	親木橋	4.4	2.7	2.3	2.7	2.3	2.6
酒匂川	A	71	県境	1.4	1.3	1.1	1.0	0.8	1.0
		72	峰下橋	1.2	1.2	1.4	1.0	0.9	0.9
		73	十文字橋	1.2	1.1	1.3	1.0	0.8	1.1
		74	報徳橋	1.1	1.2	1.2	1.3	1.2	1.1
		⑦5	飯泉取水堰(上)	1.3	1.3	1.2	1.4	1.2	1.2
	B	⑦6	酒匂橋	1.5	1.9	1.6	1.6	1.7	1.6
(玄倉川)	A	77	玄倉水位観測所	0.6	0.4	0.2	0.4	0.2	0.2
(河内川)		78	湖流入前	0.6	0.4	0.3	0.5	0.1	0.2
(落合発電所放流水)		79	落合発電所	0.6	0.3	0.2	0.3	0.1	0.1
(世附川)		80	湖流入前	0.6	0.3	0.2	0.3	0.1	0.1
(川音川)		81	文久橋	1.1	1.1	1.1	0.8	0.7	0.9
(狩川)		82	狩川橋	2.1	1.6	1.7	1.8	1.6	1.5
山王川	B	⑧3	山王橋	2.0	1.5	1.4	1.5	1.4	1.3
早川	A	84	会館橋	1.4	1.1	0.9	0.8	0.6	0.9
		⑧5	早川橋	1.7	1.3	1.3	1.4	1.3	1.2
新崎川	A	⑧6	吉浜橋	1.5	1.1	1.1	1.0	0.9	1.0
千歳川	A	⑧7	千歳橋	1.8	1.2	1.0	0.9	0.7	1.0

注1 平均値は、日間平均値の平均値である。

注2 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ)

注3 類型欄のカッコ内は、類型指定をしていないため、流入先の本川の類型を示す。

2 相模湖(BOD)、津久井湖(BOD)、芦ノ湖(COD)、丹沢湖(COD)及び宮ヶ瀬湖 (COD) の年平均値の推移

(単位：mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	層	5～14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
相模湖	河川	88	境川橋	上	1.5	1.0	2.7	1.5	1.4	1.2
				下	1.3	1.0	0.9	1.0	1.0	1.1
				全	1.4	1.0	1.9	1.3	1.2	1.2
		89	日連大橋	上	1.4	1.3	1.8	2.5	1.4	1.7
				下	0.8	0.7	0.8	0.8	0.8	1.1
				全	1.1	1.0	1.3	1.7	1.1	1.4
		90	湖央西部	上	1.7	2.3	6.1	3.8	2.5	1.7
				下	0.9	0.7	0.8	0.9	0.7	1.3
				全	1.3	1.5	3.5	2.4	1.7	1.5
		91	湖央東部	上	1.6	2.6	2.6	2.2	1.9	1.8
				下	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	1.3
				全	1.2	1.7	1.6	1.5	1.4	1.6
	92	相模湖大橋	上	1.6	2.0	2.8	2.2	2.7	1.7	
			下	0.9	0.7	0.8	0.8	0.9	1.2	
			全	1.3	1.4	1.8	1.5	1.8	1.5	
	津久井湖	河川	93	沼本ダム	上	1.5	1.3	1.3	1.8	1.6
下					1.2	0.9	1.1	1.2	1.0	1.6
全					1.4	1.1	1.2	1.5	1.3	1.5
94			名手橋	上	2.4	5.2	3.8	7.4	2.1	3.4
				下	1.0	1.0	0.9	1.0	1.0	1.4
				全	1.7	3.2	2.4	4.3	1.6	2.4
95			湖央部	上	1.6	1.5	1.8	2.8	1.6	1.5
				下	1.0	0.9	0.7	1.0	0.9	1.3
				全	1.3	1.2	1.3	1.9	1.3	1.4
96			道志橋	上	2.1	1.4	1.3	1.8	1.3	1.0
				下	1.5	0.8	0.8	0.9	0.9	1.2
				全	1.8	1.1	1.1	1.4	1.1	1.1

水域	類型	番号	測定地点	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
芦ノ湖	湖沼	⑨7	湖北中央部	上	2.0	1.9	2.5	2.6	2.5	2.5
				下	1.8	1.6	1.8	2.0	2.1	2.2
				全	1.9	1.7	2.1	2.3	2.3	2.4
		⑨8	湖 央 部	上	2.1	1.9	2.5	2.6	2.6	2.5
				下	1.6	1.4	1.7	1.9	2.0	2.0
				全	1.9	1.7	2.1	2.3	2.3	2.3
	AA	⑨9	湖 西 部	上	2.1	1.9	2.4	2.6	2.6	2.6
				下	1.7	1.5	1.6	1.9	1.9	2.0
				全	1.9	1.7	2.0	2.3	2.3	2.3
		⑩0	湖 東 部	上	2.3	2.0	2.4	2.7	2.5	2.8
				下	1.9	1.7	1.9	2.1	2.0	2.3
				全	2.1	1.9	2.2	2.4	2.3	2.6
丹沢湖	湖沼	⑩1	湖 央 部	上	2.0	1.7	1.8	1.6	2.2	2.1
				下	1.4	1.1	1.2	1.2	1.1	1.4
				全	1.7	1.4	1.5	1.4	1.7	1.8
		102	大 仏 大 橋	上	2.8	2.5	2.6	2.4	2.5	3.9
				下	1.6	1.3	1.6	1.4	1.6	1.8
				全	2.3	1.9	2.1	1.9	2.1	2.9
	A	103	湖 東 部	上	1.9	2.1	1.7	1.5	2.2	2.1
				下	1.6	1.3	1.4	1.2	1.4	1.6
				全	1.8	1.7	1.6	1.4	1.8	1.9
	104	湖 西 部	上	3.2	2.5	2.3	1.9	5.6	4.3	
			下	1.4	1.2	1.4	1.2	1.2	1.5	
			全	2.3	1.9	1.9	1.6	3.4	2.9	
宮ヶ瀬湖	湖沼	⑩5	ダムサイト	上	-	-	-	1.6	2.1	1.5
				下	-	-	-	1.0	1.5	1.1
				全	-	-	-	1.3	1.8	1.3
	A	106	ダ ム 中 央	上	-	-	-	1.3	2.0	1.4
				下	-	-	-	0.9	1.3	0.9
				全	-	-	-	1.1	1.7	1.2

3 東京湾(COD)の年平均値の推移

(単位 : mg/L)

番号	測定地点	類型	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
⑩107	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 16" E139° 45' 12"	C (6)	上	3.5	3.5	3.7	3.5	3.4	2.7
			下	1.8	1.4	1.9	1.5	1.4	1.6
			全	2.7	2.5	2.8	2.6	2.4	2.1
⑩108	東扇島防波堤西 N 35° 28' 45" E139° 44' 45"	C (6)	上	3.5	3.4	3.2	3.1	3.1	2.7
			下	1.9	1.5	1.9	1.5	1.3	1.5
			全	2.7	2.5	2.5	2.3	2.2	2.1
⑩109	京浜運河扇町 N 35° 29' 31" E139° 43' 16"	C (6)	上	3.7	3.8	3.2	3.6	3.6	2.9
			下	2.1	1.6	1.8	1.8	1.8	1.7
			全	2.9	2.8	2.5	2.7	2.7	2.3
⑩110	鶴見川河口先 N 35° 28' 34" E139° 41' 07"	C (6)	上	4.7	5.2	4.6	4.6	5.2	4.9
			下	3.0	3.4	2.8	3.3	3.7	3.3
			全	3.9	4.3	3.7	4.0	4.5	4.1
⑩111	横浜港内 N 35° 27' 37" E139° 38' 49"	C (6)	上	4.2	4.6	3.8	4.6	5.0	3.9
			下	2.4	2.7	2.1	2.6	2.8	2.6
			全	3.3	3.6	3.0	3.6	3.9	3.3
⑩112	磯子沖 N 35° 23' 40" E139° 38' 52"	C (7)	上	3.4	3.7	2.9	3.3	3.9	3.3
			下	2.2	2.4	2.1	2.2	2.5	2.3
			全	2.8	3.1	2.5	2.8	3.2	2.8
⑩113	夏島沖 N 35° 18' 24" E139° 38' 48"	C (8)	上	3.1	3.6	2.3	2.2	2.9	2.2
			下	2.1	2.4	1.9	1.9	2.2	1.7
			全	2.6	3.0	2.1	2.1	2.6	2.0
⑩114	浮島沖 N 35° 30' 16" E139° 48' 30"	B (9)	上	4.0	3.6	2.9	3.4	3.5	2.9
			下	1.9	1.0	1.6	1.2	1.2	1.2
			全	2.9	2.3	2.2	2.3	2.4	2.1
⑩115	平潟湾内 N 35° 19' 47" E139° 37' 36"	B (10)	上	3.6	4.0	2.9	3.5	3.7	3.4
			下	3.0	3.0	2.7	3.3	3.6	3.3
			全	3.3	3.5	2.8	3.4	3.7	3.4
⑩116	東扇島沖 N 35° 29' 02" E139° 47' 44"	B (12)	上	3.9	3.5	2.8	3.1	3.3	2.8
			下	1.6	1.1	1.6	1.1	1.0	1.0
			全	2.7	2.3	2.2	2.1	2.2	1.9

番号	測定地点	類型	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
⑪17	扇 島 沖 N 35° 27' 39" E139° 44' 53"	B (12)	上	3.6	3.2	2.9	3.2	3.3	2.6
			下	1.6	1.1	1.7	1.0	1.1	1.1
			全	2.6	2.2	2.3	2.1	2.2	1.9
⑪18	本 牧 沖 N 35° 25' 09" E139° 41' 42"	B (12)	上	3.9	4.2	3.3	4.2	4.3	3.7
			下	1.5	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5
			全	2.7	2.8	2.4	2.8	2.9	2.6
⑪19	富 岡 沖 N 35° 22' 12" E139° 40' 24"	B (12)	上	3.3	3.6	2.8	3.4	4.0	3.0
			下	2.0	2.1	2.0	2.1	2.1	1.9
			全	2.7	2.9	2.5	2.8	3.1	2.5
⑪20	平 潟 湾 沖 N 35° 20' 18" E139° 39' 30"	B (12)	上	3.3	3.5	2.7	3.3	3.6	3.2
			下	1.9	1.9	1.6	2.0	1.8	1.6
			全	2.6	2.7	2.2	2.7	2.7	2.4
⑪21	大 津 湾 N 35° 16' 44" E139° 42' 00"	B (13)	上	2.8	3.0	2.1	2.0	2.7	2.0
			下	1.4	1.4	1.3	1.7	1.6	1.6
			全	2.1	2.2	1.8	1.9	2.1	1.8
⑪22	浦 賀 港 内 N 35° 14' 16" E139° 43' 28"	B (14)	上	2.1	2.4	1.7	1.8	2.3	2.0
			下	1.7	1.7	1.5	1.4	1.8	1.6
			全	1.9	2.1	1.7	1.6	2.0	1.8
⑪23	久 里 浜 港 内 N 35° 13' 25" E139° 43' 08"	B (15)	上	2.3	2.2	1.8	2.0	2.3	2.1
			下	1.9	1.9	1.5	1.6	2.1	1.7
			全	2.1	2.1	1.7	1.8	2.2	2.0
⑪24	中 の 瀬 北 N 35° 25' 16" E139° 44' 44"	A (16)	上	3.6	3.5	2.9	3.5	3.0	2.5
			下	1.5	1.4	1.3	1.5	1.6	1.5
			全	2.5	2.5	2.1	2.5	2.3	2.1
⑪25	中 の 瀬 南 N 35° 21' 02" E139° 43' 18"	A (16)	上	3.2	3.2	2.6	3.3	3.1	2.6
			下	1.4	1.4	1.3	1.4	1.6	1.5
			全	2.3	2.3	2.0	2.4	2.3	2.1
⑪26	第 三 海 堡 東 N 35° 17' 08" E139° 45' 28"	A (17)	上	2.2	2.3	1.9	2.4	2.3	2.1
			下	1.2	1.1	1.1	1.2	1.4	1.3
			全	1.7	1.7	1.5	1.8	1.8	1.8
⑪27	浦 賀 沖 N 35° 13' 40" E139° 45' 48"	A (17)	上	2.1	2.3	1.7	2.4	2.4	2.2
			下	0.9	0.9	0.8	1.0	1.6	1.3
			全	1.5	1.6	1.3	1.7	2.0	1.8

番号	測定地点	類型	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
128	鯛崎沖 N 35° 08' 22" E139° 45' 28"	A (17)	上	-	1.4	1.2	2.0	2.2	1.7
			下	-	0.9	0.7	1.1	1.3	1.1
			全	-	1.2	1.0	1.6	1.8	1.4

4 相模湾(COD)の年平均値の推移

(単位: mg/L)

番号	測定地点	類型	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
129	江の島西 N 35° 18' 06" E139° 28' 21"	A (1)	上	3.0	3.2	2.8	3.3	3.4	3.2
			下	1.4	1.3	1.3	1.4	1.5	1.6
			全	2.2	2.3	2.1	2.3	2.5	2.4
⑬⑩	辻堂沖 N 35° 18' 24" E139° 26' 52"	A (1)	上	1.9	1.5	1.7	1.4	2.5	1.8
			下	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3
			全	1.6	1.3	1.5	1.3	1.8	1.6
⑬⑪	城ヶ島沖 N 35° 07' 00" E139° 37' 36"	A (2)	上	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.4
			下	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
			全	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3	1.2
132	城ヶ島西 N 35° 08' 02" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.4	1.3	1.3	1.4	1.6	1.3
			下	0.9	1.0	0.9	1.0	0.7	0.9
			全	1.1	1.2	1.1	1.2	1.2	1.1
⑬⑬	小網代湾 N 35° 10' 12" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.4	1.3	1.2	1.3	1.5	1.4
			下	0.9	1.0	0.8	0.9	0.8	0.9
			全	1.2	1.2	1.0	1.1	1.2	1.1
134	小田和湾 N 35° 12' 57" E139° 36' 23"	A (2)	上	1.6	1.5	1.6	1.5	1.9	1.8
			下	1.3	1.4	1.3	1.2	1.6	1.5
			全	1.5	1.5	1.4	1.4	1.8	1.7
135	葉山沖 N 35° 15' 30" E139° 33' 36"	A (2)	上	1.4	1.3	1.2	1.3	1.5	1.5
			下	1.0	1.0	0.9	1.0	0.9	1.2
			全	1.2	1.2	1.1	1.1	1.2	1.4
⑬⑭	由比ヶ浜沖 N 35° 17' 12" E139° 32' 36"	A (2)	上	1.6	1.3	1.2	1.3	1.4	1.6
			下	1.2	1.1	1.0	1.1	1.1	1.3
			全	1.4	1.2	1.1	1.2	1.3	1.5
137	七里ヶ浜沖 N 35° 17' 36" E139° 30' 12"	A (2)	上	1.6	1.5	1.4	1.3	1.4	1.6
			下	1.2	1.2	1.1	1.0	1.2	1.2
			全	1.4	1.3	1.3	1.2	1.3	1.4

番号	測定地点	類型	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
138	茅ヶ崎沖 N 35° 18' 06" E139° 23' 49"	A (2)	上	1.7	1.5	1.5	1.3	1.7	1.7
			下	1.0	1.2	1.1	0.9	1.0	1.1
			全	1.4	1.4	1.3	1.1	1.4	1.4
139	平塚沖 N 35° 18' 24" E139° 21' 01"	A (2)	上	1.9	1.6	1.4	1.5	2.1	2.0
			下	1.2	1.3	1.1	1.1	1.2	1.2
			全	1.6	1.5	1.3	1.3	1.7	1.6
⑭	大磯沖 N 35° 17' 36" E139° 17' 13"	A (2)	上	1.7	1.7	1.4	1.2	1.5	1.6
			下	1.1	1.2	1.2	1.0	1.0	1.2
			全	1.4	1.5	1.3	1.1	1.3	1.4
141	湾央東 N 35° 14' 48" E139° 28' 21"	A (2)	上	1.4	1.4	1.2	1.2	1.4	1.4
			下	0.9	1.0	0.9	0.8	0.8	0.9
			全	1.2	1.2	1.1	1.0	1.1	1.2
⑮	湾央 N 35° 14' 48" E139° 22' 25"	A (2)	上	1.5	1.3	1.3	1.1	1.3	1.4
			下	0.9	1.0	0.9	0.8	0.9	0.9
			全	1.2	1.2	1.1	1.0	1.1	1.2
143	湾央西 N 35° 14' 48" E139° 16' 25"	A (2)	上	1.3	1.4	1.4	1.2	1.2	1.3
			下	0.8	0.9	0.9	0.7	0.7	0.7
			全	1.0	1.2	1.2	0.9	1.0	1.1
144	国府津沖 N 35° 16' 20" E139° 13' 33"	A (2)	上	1.5	1.7	1.4	1.3	1.4	1.4
			下	0.8	1.5	0.9	0.7	0.7	0.8
			全	1.2	1.6	1.2	1.0	1.1	1.2
145	小田原沖 N 35° 14' 48" E139° 11' 13"	A (2)	上	1.5	1.7	1.4	1.4	1.7	1.5
			下	0.8	1.4	0.9	0.6	0.7	0.8
			全	1.2	1.6	1.1	1.0	1.2	1.2
⑯	根府川沖 N 35° 12' 36" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.6	1.5	1.4	1.3	1.5	1.4
			下	0.8	1.2	0.9	0.7	0.7	0.8
			全	1.2	1.4	1.2	1.0	1.1	1.1
147	真鶴沖 N 35° 09' 43" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.5	1.4	1.4	1.1	1.2	1.3
			下	0.8	0.9	0.8	0.7	0.7	0.8
			全	1.2	1.2	1.1	0.9	1.0	1.1
⑰	吉浜沖 N 35° 08' 38" E139° 07' 45"	A (2)	上	1.3	1.4	1.1	1.1	1.1	1.1
			下	1.0	1.1	1.0	0.9	0.9	1.0
			全	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0	1.1

表－４ 東京湾における全窒素及び全燐の環境基準達成状況

(単位：mg/L)

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点	達 成 状 況					
						17年度		18年度		19年度	
						全窒素	全 燐	全窒素	全 燐	全窒素	全 燐
1	※東京湾(口)	IV	イ	6	11(4)	○ 0.98	○ 0.082	○ 0.99	○ 0.084	○ 1.0	○ 0.080
2	東京湾(ハ)	IV	イ	6	1(1)	○ 0.57	○ 0.051	○ 0.55	○ 0.053	○ 0.64	○ 0.054
3	※東京湾(ニ)	III	イ	6	10(2)	× 0.65	× 0.058	× 0.63	× 0.061	× 0.71	× 0.062
4	※東京湾(ホ)	II	イ	6	6(3)	× 0.36	× 0.032	× 0.33	× 0.045	× 0.35	× 0.032

注1 記号の意味は次のとおり

※：県際水域

○：環境基準達成

×：環境基準非達成

注2 環境基準地点数は、他都県分を含めた数であり、()内が本県の地点数である。

注3 達成状況欄の下段の数値は、全環境基準点の上層における年平均値を平均した値である。

表－５ 東京湾の測定地点における全窒素及び全燐の年平均値の推移（上層）

(単位：mg/L)

番号	測定地点	類型	項目	層	5～14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
107	京浜運河千鳥町	IV (口)	全窒素	上	1.5	1.5	1.2	1.4	1.5	1.2
			全 燐	上	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.094
108	東扇島防波堤西	IV (口)	全窒素	上	1.3	1.3	0.96	1.1	1.1	1.1
			全 燐	上	0.10	0.089	0.083	0.089	0.087	0.081
109	京浜運河扇町	IV (口)	全窒素	上	1.7	1.6	1.1	1.4	1.4	1.2
			全 燐	上	0.14	0.14	0.11	0.13	0.14	0.11
110	鶴見川河口先	IV (口)	全窒素	上	2.8	2.6	2.5	2.1	2.6	2.6
			全 燐	上	0.21	0.19	0.20	0.16	0.19	0.20
111	横浜港内	IV (口)	全窒素	上	1.4	1.2	1.1	1.2	1.3	1.0
			全 燐	上	0.12	0.10	0.079	0.088	0.12	0.080
112	磯子沖	IV (口)	全窒素	上	0.94	0.92	0.77	0.76	0.82	0.72
			全 燐	上	0.075	0.066	0.059	0.055	0.068	0.053
114	浮島沖	IV (口)	全窒素	上	1.7	1.7	1.1	1.5	1.4	1.2
			全 燐	上	0.12	0.11	0.096	0.11	0.12	0.091
⑪①	東扇島沖	IV (口)	全窒素	上	1.4	1.4	0.90	1.3	1.3	1.2
			全 燐	上	0.10	0.090	0.080	0.096	0.11	0.092

番号	測定地点	類型	項目	層	5~14年度 平均	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
⑪①⑦	扇島沖	Ⅳ (口)	全窒素	上	1.2	1.1	0.85	1.0	1.0	0.92
			全 燐	上	0.092	0.076	0.073	0.085	0.086	0.068
⑪①⑧	本牧沖	Ⅳ (口)	全窒素	上	1.0	1.0	0.84	0.86	0.89	0.85
			全 燐	上	0.078	0.075	0.063	0.068	0.070	0.065
⑪①⑨	富岡沖	Ⅳ (口)	全窒素	上	0.85	0.82	0.72	0.70	0.76	0.64
			全 燐	上	0.067	0.058	0.054	0.054	0.063	0.050
⑪①③	夏島沖	Ⅳ (ハ)	全窒素	上	0.74	0.74	0.54	0.57	0.55	0.64
			全 燐	上	0.058	0.059	0.044	0.051	0.053	0.054
115	平潟湾内	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.94	0.83	0.71	0.76	0.75	0.77
			全 燐	上	0.089	0.070	0.061	0.070	0.078	0.066
120	平潟湾沖	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.85	0.85	0.67	0.72	0.76	0.76
			全 燐	上	0.071	0.064	0.053	0.059	0.066	0.074
121	大津湾	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.67	0.62	0.53	0.55	0.51	0.61
			全 燐	上	0.054	0.046	0.040	0.047	0.054	0.050
⑪②④	中の瀬北	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.89	0.74	0.72	0.68	0.56	0.60
			全 燐	上	0.065	0.050	0.049	0.052	0.065	0.051
⑪②⑤	中の瀬南	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.73	0.61	0.60	0.59	0.46	0.57
			全 燐	上	0.056	0.045	0.042	0.045	0.062	0.045
122	浦賀港内	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	0.47	0.46	0.39	0.46	0.47	0.44
			全 燐	上	0.039	0.035	0.032	0.045	0.041	0.035
123	久里浜港内	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	0.60	0.57	0.46	0.57	0.50	0.54
			全 燐	上	0.054	0.050	0.043	0.054	0.048	0.045
⑪②⑥	第三海堡東	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	0.52	0.47	0.45	0.44	0.37	0.46
			全 燐	上	0.042	0.036	0.035	0.038	0.055	0.040
⑪②⑦	浦賀沖	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	0.47	0.47	0.36	0.42	0.36	0.46
			全 燐	上	0.038	0.036	0.027	0.036	0.056	0.038
⑪②⑧	劔崎沖	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	-	0.23	0.24	0.28	0.26	0.24
			全 燐	上	-	0.022	0.019	0.023	0.055	0.026

注 1 番号が○で囲まれている測定地点は、全窒素及び全燐に係る環境基準点である。

注 2 類型欄の () 内の記号は、あてはめ水域の記号を示す。

表－6 東京湾における全窒素及び全磷の類型別不適合率（平成19年度）

項目 類型	全 窒 素			全 磷		
	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$
Ⅱ	60	49	81.7	60	43	71.7
Ⅲ	60	34	56.7	60	31	51.7
Ⅳ	144	64	44.4	144	45	31.3
計	264	147	55.7	264	119	45.1

注 n : 上層の調査検体数
 m : 環境基準を超えた検体数
 $\frac{m \times 100}{n}$: 環境基準不適合率 (%)

表一 7 生活環境項目類型別総括表

水域	項目 類型	水素イオン濃度 (pH)			生物化学的酸素要求量 (BOD)			化学的酸素要求量 (COD)			浮遊物質量 (SS)		
		n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$
河川	A	812	4	0.5	812	33	4.1		-	-	812	8	1.0
								(812)					
	B	668	15	2.2	668	35	5.2		-	-	668	30	4.5
								(452)					
	C	311	1	0.3	311	29	9.3		-	-	311	4	1.3
								(275)					
川	D	838	14	1.7	834	65	7.8		-	-	834	0	0
								(798)					
	E	252	6	2.4	252	6	2.4		-	-	252	0	0
								(132)					
	計	2,881	40	1.4	2,877	168	5.8		-	-	2,877	42	1.5
							(2,469)						
湖沼	AA (芦ノ湖)	96	3	3.1		-	-	96	96	100.0	96	4	4.2
					(96)								
	A (丹沢湖)	96	5	5.2		-	-	96	20	20.8	96	30	31.3
					(96)								
	A (宮ヶ瀬湖)	48	5	10.4		-	-	48	0	0	48	1	2.1
					(48)								
沼	河川A (相模湖)	120	4	3.3	120	16	13.3		-	-	120	0	0
								(120)					
	河川A (津久井湖)	96	0	0.0	96	14	14.6		-	-	96	1	1.0
							(96)						
計	456	17	3.7	216	30	13.9	240	116	48.3	456	36	7.9	
				(240)			(216)						
海域	A (相模湾)	480	93	19.4	-	-	-	480	56	11.7	-	-	-
	A (東京湾)	120	9	7.5	-	-	-	120	32	26.7	-	-	-
	B (東京湾)	240	42	17.5	-	-	-	240	36	15.0	-	-	-
域	C (東京湾)	168	22	13.1	-	-	-	168	1	0.6	-	-	-
	小計 (東京湾)	528	73	13.8	-	-	-	528	69	13.1	-	-	-
計	1,008	166	16.5	-	-	-	1,008	125	12.4	-	-	-	
合計		4,345	223	5.1	3,093	198	6.4	1,248	241	19.3	3,333	78	2.3
					【 3,333 】			【 3,933 】					

注1 n:調査検体数 m:環境基準を超えた検体数 $m/n \times 100$:環境基準不適合率(%)

2 ()内の数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数(東京湾の全窒素及び全燐を含む。)を示す。

ただし、合計欄の【 】内の数字は、環境基準が定められている検体数を含む総計である。

3 東京湾の全窒素及び全燐についての類型別環境基準不適合率は、表一6を参照

溶存酸素量 (DO)			大腸菌群数			n-ヘキサン抽出物質 (油分等)			全窒素 (T-N)	全磷 (T-P)	全亜鉛 (Zn)	合 計		
n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$				n	m	$\frac{m \times 100}{n}$
812	5	0.6	324	237	73.1	(51)	-	-	(559)	(560)	(306)	3,572	287	8.0
668	38	5.7	168 (72)	93	55.4	(46)	-	-	(512)	(512)	(186)	2,840	211	7.4
311	3	1.0	(108)	-	-	(28)	-	-	(239)	(239)	(108)	1,244	37	3.0
838	0	0	(276)	-	-	(56)	-	-	(550)	(550)	(224)	3,344	79	2.4
252	0	0	(96)	-	-	(12)	-	-	(204)	(204)	(72)	1,008	12	1.2
2,881	46	1.6	492 (552)	330	67.1	(193)	-	-	(2,064)	(2,065)	(896)	12,008	626	5.2
96	24	25.0	48	8	16.7	(12)	-	-	(96)	(96)	(48)	432	135	31.3
96	21	21.9	48	13	27.1	(24)	-	-	(96)	(96)	(48)	432	89	20.6
48	15	31.3	48	0	0.0	()	-	-	(48)	(48)	(48)	240	21	8.8
120	5	4.2	60	36	60.0	(24)	-	-	(120)	(120)	(36)	540	61	11.3
96	5	5.2	48	24	50.0	(24)	-	-	(96)	(96)	(30)	432	44	10.2
456	70	15.4	252	81	32.1	(84)	-	-	(456)	(456)	(210)	2,076	350	16.9
480	196	40.8	132	18	13.6	132	0	0	(480)	(480)	(222)	1,704	363	21.3
120	56	46.7	18	0	0	18	0	0	(120)	(120)	(60)	396	97	24.5
240	30	12.5	(96)	-	-	96	0	0	(240)	(240)	(88)	816	108	13.2
168	7	4.2	(60)	-	-	(60)	-	-	(168)	(168)	(60)	504	30	6.0
528	93	17.6	18 (156)	0	0	114 (60)	0	0	(528)	(528)	(208)	1,716	235	13.7
1,008	289	28.7	150 (156)	18	12.0	246 (60)	0	0	(1,008)	(1,008)	(430)	3,420	598	17.5
4,345	405	9.3	894 【 1,602 】	429	48.0	246 【 583 】	0	0	(3,528)	(3,529)	(1,536)	17,504	1,574	9.0

表－8 生活環境項目の環境基準を超えた割合

水域	項目	年度				
		調査検体数 (n)				
		15	16	17	18	19
河川	水素イオン濃度 (pH)	3,240	3,216	3,348	2,960	2,881
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	3,240	3,216	3,348	2,957	2,877
	浮遊物質 量 (SS)	3,240	3,216	3,344	2,945	2,877
	溶存酸素量 (DO)	3,240	3,216	3,348	2,961	2,881
	大腸菌群数	491	488	492	492	492
相模湖	水素イオン濃度 (pH)	120	120	120	120	120
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	120	120	120	120	120
	浮遊物質 量 (SS)	120	120	120	120	120
	溶存酸素量 (DO)	120	120	120	120	120
	大腸菌群数	60	60	60	60	60
津久井湖	水素イオン濃度 (pH)	96	96	96	96	96
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	96	96	96	96	96
	浮遊物質 量 (SS)	96	96	96	96	96
	溶存酸素量 (DO)	96	96	96	96	96
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
芦ノ湖	水素イオン濃度 (pH)	96	96	96	96	96
	化学的酸素要求量 (COD)	96	96	96	96	96
	浮遊物質 量 (SS)	96	96	96	96	96
	溶存酸素量 (DO)	96	96	96	96	96
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
丹沢湖	水素イオン濃度 (pH)	96	96	96	96	96
	化学的酸素要求量 (COD)	96	96	96	96	96
	浮遊物質 量 (SS)	96	96	96	96	96
	溶存酸素量 (DO)	96	96	96	96	96
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
宮ヶ瀬湖	水素イオン濃度 (pH)	-	-	48	48	48
	化学的酸素要求量 (COD)	-	-	48	48	48
	浮遊物質 量 (SS)	-	-	48	48	48
	溶存酸素量 (DO)	-	-	48	48	48
	大腸菌群数	-	-	48	48	48
東京湾	水素イオン濃度 (pH)	551	552	528	528	528
	化学的酸素要求量 (COD)	551	552	528	528	528
	溶存酸素量 (DO)	551	552	528	528	528
	大腸菌群数	18	18	18	18	18
	n－へキサソ抽出物質	138	114	114	114	114
	全窒素	495	496	472	528	528
	全燐	495	496	472	528	528
相模湾	水素イオン濃度 (pH)	480	480	480	480	480
	化学的酸素要求量 (COD)	480	480	480	480	480
	溶存酸素量 (DO)	480	480	480	480	480
	大腸菌群数	132	132	132	132	132
	n－へキサソ抽出物質	132	132	132	132	132

注 集計の方法を一部変更したので、平成18年度以前についても再集計している。

環境基準を超えた検体数(m)					環境基準不適合率(m/n×100:%)				
15	16	17	18	19	15	16	17	18	19
58	49	39	43	40	1.8	1.5	1.2	1.5	1.5
386	336	346	211	168	11.9	10.4	10.3	7.1	7.1
91	37	52	27	42	2.8	1.2	1.6	0.9	0.9
75	60	71	82	46	2.3	1.9	2.1	2.8	2.8
296	325	306	311	330	60.3	66.6	62.2	63.2	63.2
15	21	21	19	4	12.5	17.5	17.5	15.8	15.8
17	20	21	19	16	14.2	16.7	17.5	15.8	15.8
1	2	1	0	0	0.8	1.7	0.8	0	0
7	4	8	9	5	5.8	3.3	6.7	7.5	7.5
38	43	36	38	36	63.3	71.7	60.0	63.3	63.3
11	10	11	6	0	11.5	10.4	11.5	6.3	6.3
14	12	17	13	14	14.6	12.5	17.7	13.5	13.5
2	3	2	0	1	2.1	3.1	2.1	0	0
4	9	7	8	5	4.2	9.4	7.3	8.3	8.3
25	28	27	26	24	52.1	58.3	56.3	54.2	54.2
0	10	8	1	3	0	10.4	8.3	1	1
95	96	96	96	96	99.0	100.0	100.0	100.0	100.0
9	13	8	9	4	9.4	13.5	8.3	9.4	9.4
20	25	25	22	24	20.8	26.0	26.0	22.9	22.9
15	11	8	10	8	31.3	22.9	16.7	20.8	20.8
5	10	3	1	5	5.2	10.4	3.1	1.0	1.0
6	6	4	15	20	6.3	6.3	4.2	15.6	15.6
14	21	9	12	30	14.6	21.9	9.4	12.5	12.5
22	17	21	23	21	22.9	17.7	21.9	24.0	24.0
6	5	8	8	13	12.5	10.4	16.7	16.7	16.7
-	-	0	0	5	-	-	0	0	0
-	-	0	2	0	-	-	0	4.2	4.2
-	-	0	0	1	-	-	0	0	0
-	-	9	9	15	-	-	18.8	18.8	18.8
-	-	0	0	0	-	-	0	0	0
153	76	131	89	73	27.8	13.8	24.8	16.9	16.9
100	66	85	107	69	18.1	12.0	16.1	20.3	20.3
106	96	82	95	93	19.2	17.4	15.5	18.0	18.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
160	163	187	171	195	32.3	32.9	39.6	32.4	32.4
129	170	193	270	184	26.1	34.3	40.9	51.1	51.1
155	27	41	65	93	32.3	5.6	8.5	13.5	13.5
47	22	25	60	56	9.8	4.6	5.2	12.5	12.5
281	278	227	162	196	58.5	57.9	47.3	33.8	33.8
18	18	19	21	18	13.6	13.6	14.4	15.9	15.9
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表－9 健康項目の環境基準を超えた割合（その1）

水域	項目	年度	調査検体数 (n)					
			15	16	17	18	19	
河川	カドミウム	ウム	514	486	521	522	512	
	全シアン	ア	706	678	689	690	680	
		鉛	706	678	695	702	691	
	六価クロム	ク	514	486	521	522	512	
	砒素	素	706	678	695	700	690	
	総水銀	水	706	678	689	690	680	
	アルキル水銀	ル	68	68	46	0	0	
	P	C	B	76	86	87	75	75
	ジクロロメタン	クロ	メ	152	156	155	164	164
	四塩化炭素	塩	化	506	474	521	522	512
	1,2-ジクロロエタン	ジ	クロ	152	156	146	150	150
	1,1-ジクロロエチレン	ジ	クロ	152	156	146	150	150
	シス-1,2-ジクロロエチレン	シス	クロ	152	156	146	152	152
	1,1,1-トリクロロエタン	トリ	クロ	506	478	528	522	512
	1,1,2-トリクロロエタン	トリ	クロ	152	156	146	150	150
	トリクロロエチレン	トリ	クロ	870	676	774	740	722
	テトラクロロエチレン	テ	クロ	870	676	780	744	726
	1,3-ジクロロプロペン	ジ	クロ	152	156	149	150	150
	チウラム	チ	ウ	152	156	150	144	150
	シマジ	シ	マ	152	156	156	150	156
	チオベンカルブ	チ	オ	152	156	150	144	150
	ベンゼン	ベ	ン	152	156	149	150	150
	セレン	セ	レ	152	156	149	150	150
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	硝酸	性	1,008	1,032	1,043	1,043	1,044
	ふっ素	ふ	っ	404	371	375	342	332
	ほう素	ほう	素	196	156	147	342	332
		計		10,028	9,417	9,753	9,810	9,692
湖沼（相模湖・津久井湖・芦ノ湖・丹沢湖・宮ヶ瀬湖）	カドミウム	ウム	34	34	36	36	36	
	全シアン	ア	34	34	36	36	36	
		鉛	34	34	36	36	36	
	六価クロム	ク	34	34	36	36	36	
	砒素	素	34	34	36	36	36	
	総水銀	水	204	204	205	206	206	
	アルキル水銀	ル	14	14	0	0	0	
	P	C	B	14	14	16	16	16
	ジクロロメタン	ジ	クロ	34	34	36	36	36
	四塩化炭素	塩	化	104	104	106	106	106
	1,2-ジクロロエタン	ジ	クロ	34	34	36	36	36
	1,1-ジクロロエチレン	ジ	クロ	34	34	36	36	36
	シス-1,2-ジクロロエチレン	シス	クロ	34	34	36	36	36
	1,1,1-トリクロロエタン	トリ	クロ	104	104	106	106	106
	1,1,2-トリクロロエタン	トリ	クロ	34	34	36	36	36
	トリクロロエチレン	トリ	クロ	204	312	223	206	206
	テトラクロロエチレン	テ	クロ	204	312	223	206	206
	1,3-ジクロロプロペン	ジ	クロ	34	34	36	36	36
	チウラム	チ	ウ	34	34	36	36	36
	シマジ	シ	マ	34	34	36	36	36
	チオベンカルブ	チ	オ	34	34	36	36	36
	ベンゼン	ベ	ン	34	34	36	36	36
	セレン	セ	レ	34	34	36	36	36
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	硝酸	性	408	408	456	456	456
	ふっ素	ふ	っ	14	14	16	36	36
	ほう素	ほう	素	34	34	36	36	36
		計		1,848	2,064	1,963	1,950	1,950

環境基準を超えた検体数(m)					環境基準不適合率(m/n×100:%)				
15	16	17	18	19	15	16	17	18	19
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	11	14	12	12	2.1	1.6	2.0	1.7	1.7
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	3	1	0	0	0.8	0.3	0.1	0	0
1	8	2	0	0	*0	*0	*0	0	0
28	18	14	2	6	*0	*0	*0	*0	*0
52	40	31	14	18	*0.2	*0.1	*0.2	*0.1	*0.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ふっ素、ほう素については、基準値を超える検体があるが、すべて海水の影響と判定されたので適合として扱った。(*印)

表－9 健康項目の環境基準を超えた割合（その2）

水域	項目	年度					
		調査検体数 (n)					
		15	16	17	18	19	
海 域 (東 京 湾 ・ 相 模 湾)	カドミウム	182	140	136	136	136	
	全シアン	224	182	178	178	178	
	鉛	224	182	178	180	178	
	六価クロム	182	140	136	136	136	
	砒素	224	182	178	178	178	
	総水銀	224	182	178	178	178	
	アルキル水銀	72	58	29	0	0	
	P C B	72	72	70	70	70	
	ジクロロメタン	84	84	82	82	82	
	四塩化炭素	84	84	82	82	82	
	1, 2-ジクロロエタン	84	84	82	82	82	
	1, 1-ジクロロエチレン	84	84	82	82	82	
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	84	84	82	82	82	
	1, 1, 1-トリクロロエタン	84	84	82	82	82	
	1, 1, 2-トリクロロエタン	84	84	82	82	82	
	トリクロロエチレン	182	140	136	136	136	
	テトラクロロエチレン	182	140	136	136	136	
	1, 3-ジクロロプロペン	84	84	82	82	82	
	チウラム	84	84	82	77	82	
	シマジン	84	84	82	77	82	
	チオベンカルブ	84	84	82	77	82	
	ベンゼン	84	84	82	82	82	
	セレン	84	84	82	82	82	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1,031	1,032	1,008	1,008	1,008	
	ふっ素	0	0	0	0	0	
	ほう素	0	0	0	0	0	
	計		3,891	3,542	3,429	3,387	3,400

環境基準を超えた検体数(m)					環境基準不適合率(m/n×100:%)				
15	16	17	18	19	15	16	17	18	19
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0.5	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0.4	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表-10 特殊項目の判定値を超えた割合

水域	項目	年度	調査検体数 (n)				
			15	16	17	18	19
河川	フェノール類		244	430	412	318	300
	銅		244	430	412	318	300
	溶解性鉄		244	430	413	318	300
	溶解性マンガン		244	430	413	318	300
	クロム		84	94	85	76	76
	E P N		66	73	72	67	67
	ニッケル		146	148	146	144	144
	計		1,272	2,035	1,953	1,559	1,487
湖沼 (相模湖 津久井湖 芦ノ湖 丹沢湖 宮ヶ瀬湖)	フェノール類		14	14	14	14	14
	銅		14	14	14	14	14
	溶解性鉄		14	14	14	14	14
	溶解性マンガン		14	14	14	14	14
	クロム		14	14	14	14	14
	E P N		14	14	12	14	14
	ニッケル		14	14	14	14	14
	計		98	98	96	98	98
海域 (東京湾 相模湾)	フェノール類		72	72	70	65	70
	銅		72	72	70	65	70
	溶解性鉄		72	72	70	65	70
	溶解性マンガン		72	72	70	65	70
	E P N		72	72	70	71	70
	ニッケル		72	72	70	70	70
	計		432	432	420	401	420

判定値を超えた検体数 (m)					判定値の不適合率 (m/n×100:%)				
15	16	17	18	19	15	16	17	18	19
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

参考資料 公共用水域水質ベスト・ワースト地点

河川ベスト地点（BOD） （単位：mg/L）

平成 19 年度			平成 18 年度		
順位	地 点	年平均值	順位	地 点	年平均值
1	丹沢湖流入河川 落合発電所放流水 [山北町]	0.1	1	丹沢湖流入河川 落合発電所放流水 [山北町]	0.1
1	丹沢湖流入河川 世附川 [山北町]	0.1	1	丹沢湖流入河川 世附川 [山北町]	0.1
3	丹沢湖流入河川 玄倉川 [山北町] 他1	0.2	1	丹沢湖流入河川 河内川 [山北町]	0.1

河川ワースト地点（BOD） （単位：mg/L）

平成 19 年度			平成 18 年度		
順位	地 点	年平均值	順位	地 点	年平均值
1	葛川 吉田橋 [大磯町]	10	1	恩田川 都橋 [横浜市緑区]	10
2	恩田川 都橋 [横浜市緑区]	8.5	2	鶴見川 亀の子橋 [横浜市港北区]	7.1
3	境川 大道橋 [藤沢市]	7.3	3	葛川 吉田橋 [大磯町]	7.0

湖沼ベスト地点（COD） （単位：mg/L）

平成 19 年度			平成 18 年度		
順位	地 点	年平均值	順位	地 点	年平均值
1	宮ヶ瀬湖 ダム中央[清川村]	1.2	1	丹沢湖 湖央部[山北町]	1.7
2	宮ヶ瀬湖 ダムサイト[清川村]	1.3	1	宮ヶ瀬湖 ダム中央[清川村]	1.7
3	津久井湖 道志橋[相模原市]	1.7	3	丹沢湖 湖東部[山北町]他2	1.8

湖沼ワースト地点（COD） （単位：mg/L）

平成 19 年度			平成 18 年度		
順位	地 点	年平均值	順位	地 点	年平均值
1	津久井湖 名手橋[相模原市]	3.1	1	丹沢湖 湖西部[山北町]	3.4
2	丹沢湖 湖西部[山北町]	2.9	2	津久井湖 名手橋[相模原市]	2.5
2	丹沢湖 大仏大橋[山北町]	2.9	3	津久井湖 湖央部[城山町]他4	2.3

東京湾ベスト地点（COD） （単位：mg/L）

平成 19 年度			平成 18 年度		
順位	地 点	年平均值	順位	地 点	年平均值
1	釧崎沖	1.4	1	釧崎沖	1.8
2	第三海堡東	1.8	1	第三海堡東	1.8
2	浦賀港内[横須賀市] 他2	1.8	3	浦賀港内[横須賀市] 他1	2.0

東京湾ワースト地点（COD） （単位：mg/L）

平成 19 年度			平成 18 年度		
順位	地 点	年平均值	順位	地 点	年平均值
1	鶴見川河口先[横浜市]	4.1	1	鶴見川河口先[横浜市]	4.5
2	平潟湾内 ["]	3.4	2	横浜港内 ["]	3.9
3	横浜港内 ["]	3.3	3	平潟湾内 ["]	3.7

相模湾ベスト地点（COD） （単位：mg/L）

平成 19 年度			平成 18 年度		
順位	地 点	年平均值	順位	地 点	年平均值
1	湾央西	1.1	1	湾央西	1.0
1	真鶴沖 [真鶴町]	1.1	1	真鶴沖 [真鶴町]	1.0
1	吉浜沖 [湯河原町] 他3	1.1	1	吉浜沖 [湯河原町]	1.0

相模湾ワースト地点（COD） （単位：mg/L）

平成 19 年度			平成 18 年度		
順位	地 点	年平均值	順位	地 点	年平均值
1	江の島西[藤沢市]	2.4	1	江の島西[藤沢市]	2.5
2	小田和湾 [横須賀市]	1.7	2	小田和湾 [横須賀市]	1.8
3	辻堂沖 [藤沢市] 他1	1.6	2	辻堂沖 [藤沢市]	1.8